



年 報

2021（令和3）年度

Annual Report 2021

Niigata Agro-Food University

はじめに

新潟食料農業大学学長 渡辺好明

「年報第4号」を取りまとめました。新潟食料農業大学は開学から4年を経て、2022年3月には、初の卒業生91名を社会に送り出しました。就職や進学の状態も極めて良好で、食・農・ビジネスの多様なフィールドから多くの求人が寄せられ、多くの卒業生たちが夢を実現できたことは、本学の教育成果の集大成として高く評価できるものだと考えています。

本年報では、大学の完成年度となる2021年度における研究・教育の実績の一端をご報告し、広く一般社会にその成果を問いたいと存じます。これまでを振り返ることは、現在の位置を確認し、将来への展望を明らかにすることにつながり、また、ご批判をいただくことは、現状の課題を明確にし、さらに発展するために原動力になるからです。「地域とくらしに役立つ学問」として、本学の教育・研究に厳しいチェックがなされることは大歓迎です。チェコの作家K・チャペックは、「未来は、私たちの前方にあるのではなく、すでに芽の姿で私たちと一緒にいる」という言葉を残しています。その意味で、開学から4年間の教育・研究は、田畑を耕し、種をまき、発芽させることに重点を置いてきたと例えてよいでしょう。

さて、2021年度（令和3年度）は、引き続き、「新型コロナウイルス感染症」の流行下で、一部活動等において制限・制約が続く状況ではありましたが、本学では、慎重な感染予防対策を講じることで、「対面型による質の高い教育・研究環境」を整備し、また、関係者の知恵、工夫、熱意による取組みにより、さまざまな成果を挙げることができました。

教育・研究面では、各種の研究助成費の獲得、企業・団体、地方公共団体との連携、インドネシアの2大学との国際交流協定の締結、そして附属研究機関である新潟食料健康研究機構による清酒試験製造免許の取得などがあげられます。学生たちの活動では、地域産農産物のブランド化・6次産業化の取組みに大きな進展が見られたほか、学生コンテストでの優秀賞の受賞など、目を見張る成果をあげてくれました。中でも特筆すべきは、地元胎内市のコメ、水、酵母を用いた純米酒「ししのくらの森」の醸造・販売で、卒業研究をきっかけに、教員・学生が一体となったチーム力の成果といえます。さらにスポーツ面でも、自転車競技、柔道、ラグビー、陸上競技で顕著な成績を残すことができています。

転換期にあって、これら教育・研究の実績をベースにステップを進め「変えてはならないことと変えなければならぬこと」をしっかりと見極めて改革に取り組むのです。教育・研究活動が蓄積、評価され発展する過程で、この年報を大いに活用してほしいと望みます。

なお、年報の役割には教職員の自己チェックへの有効活用もあると考えます。年報を見返すことで、コースや専攻の壁を越え、積極的に共同して教育・研究に臨んでいたかを自己点検することができ、それが今後の教育・研究への自信とさらなる努力にもつながるものだと確信しています。また、他の教員の業績を知ること、自らのポジションを確認することが可能です。

2021年度末には、2022年度を開始年度とする「新潟食料農業大学 将来計画（長期ビジョン・中期目標・中期計画）」を策定し、教育の質保証、実用化研修の推進、社会連携活動の拡充、学生支援の充実など、本学のさらなる発展・特色化に向けたアクションプランを定めています。これからも、本学らしく、地域社会と連携し、フードシステムと循環型経済の実現に貢献していくことを期待したいと存じます。

目 次

はじめに

1. 大学の基本理念	
1) 基本理念	1
2) 教育内容の特色等	1
(1) 食・農・ビジネスを一体的に学ぶ	1
(2) サイエンス・テクノロジー・ビジネスを三位一体に学ぶ	2
(3) 課題の解決に前向きに取り組む人材を育成する	2
(4) 実社会に直結する研究開発	3
2. 沿革	4
3. 組織	
1) 組織図	6
2) 役職者	7
(1) 新潟食料農業大学	7
3) 教員数 (2021年5月1日現在)	7
(1) 教員数	7
(2) コース別教員数	7
4. 学年暦	8
5. 管理運営	
1) 総務会	27
(1) 学則・規程について	27
(2) 制度・組織・人事・業績・評価について	27
(3) 教育について	28
(4) 学生について	28
(5) 研究について	28
(6) 学生募集	29
(7) 国際交流について	29
(8) 社会連携について	29
(9) その他	29
2) 教授会	30
(1) 学則・規程について	30
(2) 制度・組織・人事・業績・評価について	30
(3) 教育について	31
(4) 学生について	31
(5) 研究について	31
(6) 学生募集・入学選考試験について	31
(7) 国際交流について	32

(8) 社会連携について	32
(9) その他	32
3) 各種委員会活動	32
(1) 将来計画機構運営委員会	32
(2) 人権委員会	33
(3) 遺伝子組換え実験安全委員会	33
(4) 社会連携推進委員会	34
(5) 図書・情報委員会	35
(6) 自己点検・評価委員会	36
(7) ヒトを対象とする研究に関わる倫理委員会	36
(8) 教務委員会	36
(9) 学生委員会	39
(10) 入試・広報委員会	41
(11) FD・SD委員会	42
(12) 国際交流委員会	43
(13) 環境整備委員会	44
6. 大学の公開と広報	
1) 講演会等	45
2) 広報活動	45
(1) 大学広報誌の発行	45
(2) 各種広報物の作成	45
(3) ホームページの管理・運営	46
(4) オープンキャンパスの実施	46
(5) 進路相談会等への参加	46
(6) 高校教諭対象大学説明会の実施	46
(7) 日本語学校対象WEB大学説明会の実施	46
(8) メディア広報	46
(9) その他	46
7. 研究活動	
1) 食料産業学部	47
(1) 食料産業学科	47
2) 学長裁量研究費, 学長特別研究費	78
(1) 学長裁量研究費採択一覧表	78
(2) 学長特別研究費採択一覧表	78
3) 外部資金の獲得	79
(1) 文部科学省((独)日本学術振興会)科学研究費助成事業採択一覧表	79
(2) 厚生労働省科学研究費補助金採択一覧表	79
(3) その他の外部資金獲得一覧表	79
(4) 新潟県内国公立大学の科学研究費助成事業配分額一覧(2021年度)	80

8. 図書館

1) 蔵書数	82
2) 年間受入冊数	82
3) 利用状況	82
(1) 開館日数	82
(2) 開館時間	82
(3) 入館人数	82
(4) 貸出冊数	82
4) データ推移	82
(1) 蔵書データ	82
(2) 利用データ	82

9. 学生関係

1) 収容定員	83
2) 入試広報活動	83
(1) オープンキャンパス等の開催	83
(2) 進学相談会	83
(3) 高校ガイダンス・高校出張講義	83
3) 入学者選抜方法	84
(1) 食料産業学部 食料産業学科	84
4) 入学者選抜試験結果	84
(1) 1年次入学者選抜試験結果	84
(2) 3年次編入学選抜試験結果	84
5) 在籍学生数 (2022年3月31日現在)	84
(1) 学部	84
6) 異動学生数 (2022年3月31日現在)	85
(1) 学部	85
7) 学生生活	85
(1) 学生生活に関する指導	85
(2) オリエンテーション	85
(3) 健康診断	88
(4) 心理相談	88
(5) 奨学金制度 (2022年3月31日現在)	88
(6) 学友会	89
(7) 大学祭	90
(8) クラブ活動	90
(9) 学生表彰	90

1. 大学の基本理念

1) 基本理念

新潟食料農業大学の基本理念は次のように記されている。

『地域社会と国際社会の発展に寄与し、地球規模での課題解決も志向しながら、新しい食料・農業界をリードする人材育成および研究開発を行う。』

すなわち、新潟食料農業大学は「食の総合大学」を目指す高等教育機関であり、地域経済の基盤である「農」、人々の健康を支える「食」、新たな食料産業を創造する「ビジネス」を一体的に教育・研究し、新しい食料・農業界をリードする人材を育成し、この分野における先端的な研究開発を行うことを基本としている。

参考として、2016年10月に大学設置に向けて提出された設置認可申請書「大学設置の趣旨」を抜粋して記す。

いま、人の健康を支える「食」と、日本の地域経済の基盤である「農」の新たな進む道を示すためには、食料・農業分野において個性ある発展を遂げてきた地域である新潟に、地域社会と国際社会の発展に寄与し、地球規模での課題解決も志向しながら、新しい食料・農業界をリードする人材育成および研究開発を担う高等教育機関の設置が必要不可欠と考える。また、本学の設置は、地方創生の時代における地域の主産業である食と農に関する知識・技術の中核形成を目指すものであり、さらには、地方からの発信、地方からの改革に繋がる次代に向けた地域活性化の重要な拠点として位置づけられる。(中略)「食」と「農」を一体的に教育する高等機関として、「新潟食料農業大学」を設置することとした。

建学の精神

「自由、多様、創造」

自己規律に裏打ちされた「自由 (Liberty)」のもと、他者の考え方や行動を尊重する「多様性 (Diversity)」と、常に好奇心をもって取り組む「創造力 (Creativity)」を育む。

大学の目的

生命、環境、社会を科学する力と、食と農に関する広い知識と技術を総合的に身につけ、課題の解決に前向きに取り組む人材を育成するとともに、実社会に直結する研究開発を通じて地域と国際社会の発展に貢献する。

人材育成方針

建学の精神に基づき、食と農に関する広い知識と技術を総合的に身につけ、新しい価値を創出し、地域の活性化や国際社会の発展に寄与できる人材を育成する。

2) 教育内容の特色等

新しい食料・農業界をリードする人材育成および研究開発を行うために、従来にはない新しい教育内容を含むカリキュラム体系の構築が必要であり、本学では、以下のような特色ある内容の教育を実施している。

(1) 食・農・ビジネスを一体的に学ぶ

食と農に関する広い知識と技術を総合的に身につけるためには、食・農・ビジネスを一体的に学ぶこ

とが必要である。

従来の大学では、大学の役割は各分野の専門家、またはその卵を育てることであり、関連分野を含めて広い知識をもつジェネラリストへと育てるのは企業に任せるといった考え方が一般的であった。しかし、いま、企業や社会が求めているものは、即戦力人材である。食と農の分野で求められている即戦力人材は、“高度の専門性を持った食のジェネラリスト”である。これは、食・農・ビジネスを一体的に教育することによって育成できる。

食・農・ビジネスの一体的教育は以下の3点に留意して実施されている。すなわち、食料産業を支えるフードチェーンの総理解、マーケットインの発想、現場での体験である。

①フードチェーンの総理解

生産地で作られた生産物は、加工、流通、販売を経て食卓へと届けられるが、生産・加工・流通・販売の各段階は、別々に存在するのではなく、一連の流れとして強い繋がりを持って存在している。フードチェーンと呼ばれるこの繋がりを総合的に理解することが不可欠である。

②マーケットインの発想

フードチェーンの駆動力は、“ものを作り売ること”，それを加速するのは、“マーケット（消費者・市場）のニーズ”である。

マーケットのニーズや消費者・市場の声を重視したものの作りをマーケットインとよぶが、マーケットインの発想に基づいた生産、加工、流通、販売を総合的に学ぶことによって、食のジェネラリストが育成される。

③現場での体験を通して学ぶ

実社会で活躍するには現場を知らなければならない。とくに食料産業は地域と密着した産業である。山・平野・川・海などの地勢、気温、風、雨、土壌、水、交通、さらに歴史など地域の特性に合わせて農産物や食品の生産が行われ、地域特性に合った製造・加工が行われる。また、地域の特性に合わせて流通・販売の形態が決まる。

本大学では、入学直後の田植えから始めて、地域の朝市への出店、地域住民との意見交換、地域活性化の提案、企業見学など、生産・加工・流通・販売の現場に入り、現場を体験する。これらにより、フードチェーンを形成する基盤である地域や現場に直接触れて理解を深める。また、起業家や現場の専門家を招聘しての講義やディスカッションを通じて、生産や流通・販売の現場の今を学ぶ。

(2) サイエンス・テクノロジー・ビジネスを三位一体に学ぶ

食や農に関わる分野で活躍するためには、食物のほとんどは生命によって生み出されていることを常に意識し、生きものがどのように生まれ、どのように育ったかを理解する必要がある。生命に加え、環境、社会を“科学する力”を身に付けるために、サイエンスは必須である。

生物を育て、生産物を加工・保蔵・流通させるためには、テクノロジーが必要となる。技術改変や新規開発にはさらに高度なテクノロジーを身につける必要がある。

生産物や加工品を食卓に届けるためには、ビジネスが必要となる。

このように安全安心な食物を消費者の元に届けるためには、サイエンス・テクノロジー・ビジネスの存在が必須である。また、ビジネスは、ものを食卓に届ける下流方向だけではなく、食卓のニーズや加工・流通の過程におけるニーズを生産者や加工業者に伝えるといった上流に向かう情報の流れも担っている。

サイエンスを理解した上でビジネスを展開する、ビジネスの視点をもってサイエンスを行うなど、サイエンス・テクノロジー・ビジネスを三位一体に学び、包括的に身に付けることによって、新たな食料産業を構築する人材が育つ。

(3) 課題の解決に前向きに取り組む人材を育成する

食・農・ビジネスの現場で活躍するためには、眼前の課題解決に留まるのではなく、サイエンス・テ

テクノロジー・ビジネスの三位一体の視点を持って、論理的・創造的な科学思考を行うことによって、将来に繋がる解決策を導き出す必要がある。論理的・創造的な科学思考を持って、課題に対して前向きに取り組む、合理的な思考プロセスを通して課題に挑戦することにより、様々な課題を短期間で解決に導く力を身につけることができる。

(4) 実社会に直結する研究開発

本学では、サイエンスのためのサイエンスではなく、実社会で活用される技術、すなわち実装可能な技術開発に直結する研究を実施する。社会に直結する研究開発を通じて地域と国際社会の発展に貢献する。また、学生は、自らが研究を行うこと、教員が実施する研究を傍らで見ることによって、社会実装に繋がる研究のあり方や、研究を進める姿勢を身につけることができる。

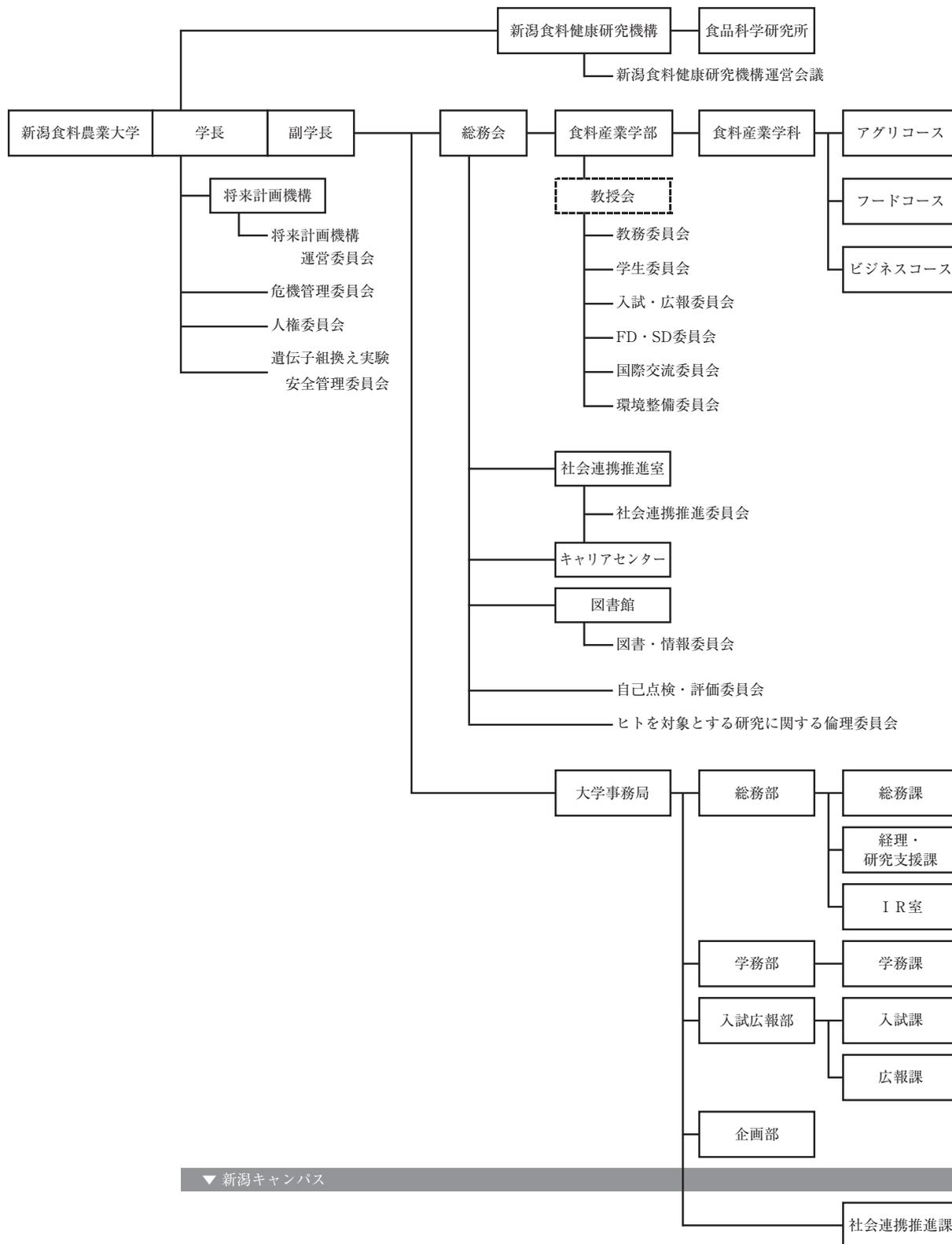
2. 沿革

年	月	事 項
2014 年 (平成 26 年)	4 月 6 月	大学設置準備室設置 第 1 回大学設置委員会開催
2015 年 (平成 27 年)	1 月	第 1 回大学設置準備委員会開催
2016 年 (平成 28 年)	10 月 10 月	大学設置認可申請書提出 (文部科学省) 学校法人新潟総合学園 寄付行為変更認可申請書提出 (文部科学省)
2017 年 (平成 29 年)	8 月 8 月 8 月 11 月	胎内キャンパス (胎内市平根台 2416) 校地・校舎 竣工 新潟食料農業大学設置認可 (文部科学省) 学校法人新潟総合学園 寄付行為変更認可 (文部科学省) 新潟キャンパス (新潟市北区島見町 940) 校地・校舎 竣工
2018 年 (平成 30 年)	2 月 3 月 4 月 4 月 6 月 10 月	新潟食料農業大学 竣工式 株式会社日本政策金融公庫新潟支店との産学連携の協定に関する覚書の締結 新潟食料農業大学 開学 (1 学部 1 学科設置) ・学長 渡辺 好明 ・食料産業学部 食料産業学科 (入学定員 180 名/収容定員 720 名) ・学士 (食料産業学) 新潟食料農業大学 第 1 回入学式 新潟食料農業大学 開学記念式典 胎内市・JA 胎内市との包括連携協定の締結
2019 年 (平成 31 年) (令和元年)	1 月 4 月 7 月 8 月 9 月 11 月	糸魚川市との包括的連携協定の締結 新潟食料農業大学 第 2 回入学式 新発田市との包括的連携協定の締結 ホーチミン市オープン大学 (ベトナム) との国際交流協定の締結 新潟県「産学連携による人材育成・定着促進支援事業」(5ヵ年事業) に採択 ニジニー・ノブゴロド国立農業アカデミー (ロシア) との国際交流協定の締結 第 1 回大学院修士課程設置準備部会開催
2020 年 (令和 2 年)	4 月 12 月	新潟食料農業大学 第 3 回入学式 (新型コロナウイルス感染防止のため WEB 形式で実施) 新潟食料農業大学 新潟食料健康研究機構 食品科学研究所 設立 村上市との包括的連携協定の締結
2021 年 (令和 3 年)	3 月 4 月 8 月 9 月 11 月	胎内キャンパス 第 8 駐車場拡張 竣工 新潟食料農業大学 第 4 回入学式 新潟食料農業大学大学院 食料産業学研究所 食料産業学専攻 (修士課程) 設置認可 (文部科学省) 胎内キャンパス 大学院生室 竣工 清酒製造免許 (試験製造) 取得 マルワデワ大学 (インドネシア) との国際交流協定の締結 ウダヤナ大学 (インドネシア) との国際交流協定の締結

2022年 (令和4年)	3月	新潟食料農業大学 第1回卒業式 新潟食料農業大学 同窓会設立総会 胎内キャンパス 県道314号線からのキャンパス進入路造成 竣工 胎内キャンパス 第10駐車場 竣工
-----------------	----	---

3. 組織

1) 組織図



2) 役職者

(1) 新潟食料農業大学

学 長	渡辺好明
副学長	中井 裕
学部長	中井 裕
学科長	中井 裕
アグリコース長	伊藤豊彰
フードコース長	丸山純一
ビジネスコース長	武本俊彦
図書館長	岩坂健志
社会連携推進室長	武本俊彦
キャリアセンター長	松村順二
将来計画機構長	中井 裕
新潟食料健康研究機構長	中井 裕
食品科学研究所長	丸山純一
大学事務局長	森 常不

3) 教員数 (2021年 5 月 1 日現在)

(1) 教員数

学部専任教員数 33 名

(注) 学長・副学長を含む.

(2) コース別教員数

食料産業学部	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
アグリコース	5	0	6	0	0	11
フードコース	5	2	1	2	1	11
ビジネスコース	6	1	2	0	0	9
計	16	3	9	2	1	31

4. 学年暦

- 4月 1日(木) ・辞令交付式実施(胎内キャンパス)
2021年4月就任教員1名に辞令交付.
・総在籍学生550名にて新年度スタート
1年次166名, 2年次154名, 3年次135名, 4年次95名
[コース配属人数]
2年次 アグリ53名, フード61名, ビジネス40名
3年次 アグリ42名, フード60名, ビジネス33名
4年次 アグリ24名, フード51名, ビジネス20名
- 1日(木)～2日(金) ・新任教職員オリエンテーション実施(胎内キャンパス)
内 容/学長講和, 大学コンセプト説明, 各種規則・規程の説明など
出席者/教職員8名(2020年度中の着任者含む)
- 2日(金) ・第1回FD研修実施(胎内キャンパス)
内 容/第1部 こころの相談を要する学生への接し方
[講師] 臨床心理士 鈴木 聡子 氏
第2部 日本語能力に課題のある学生との学び方
[講師] フードコース 横向 慶子 教授
参加者/教職員38名(教員32名, 職員6名)
- 5日(月)～6日(火) ・在学生オリエンテーション(胎内キャンパス)
- 7日(水) ・学内企業説明会実施(胎内キャンパス)
企 業/マルタスギヨ株式会社
参加者/5名(アグリ1名, フード4名, ビジネス0名)
- 7日(水)～9日(金) ・新入生・留学生オリエンテーション(胎内キャンパス)
内 容/プレイスメントテスト, 履修登録説明, PC設定など
- 8日(木) ・学生健康診断(4年生)
- 10日(土) ・第4回入学式挙行
※コロナ対策として入場者制限, 時間短縮, 座席間隔の確保等にて実施
会 場/胎内市産業文化会館
対 象/170名(1年次入学生166名, 3年次編入学生4名)
- 10日(土)～25日(日) ・第1回WEBオープンキャンパス開催
内 容/新入生インタビュー他87本の動画設置, WEB個別相談など
参加者/受付17名(内受験生9名/前年未実施)
- 12日(月) ・前期授業開始
感染症対策基本方針および授業実施運営ガイドライン等に基づき, 感染防止に努めた
上で, 原則すべての科目を対面方式にて実施.
- 12日(月)～19日(月) ・履修登録期間(通年分)
- 20日(火) ・新潟県「令和3年度新潟県産学連携による人材育成・定着促進支援事業」
申請書提出
概 要/2019年度に5ヵ年事業として採択された補助事業について, 2021年度(令

- 和 3 年度) 分の補助金交付申請書を提出。
 事業名／新潟県の食料産業界との協働によるキャリア教育・就職支援の実践
 申請額／10,000 千円 (前年実績 9,570 千円)
- 21 日 (水) ・就職支援セミナー実施 (胎内キャンパス)
 内 容／3 年生対象 就活スケジュール解説講座
 講 師／株式会社マイナビ, 株式会社リクルート
 参加者／81 名 (アグリ 21 名, フード 39 名, ビジネス 21 名)
 ・第 2 回 FD 研修実施 (オンライン)
 内 容／基礎ゼミ I 運営セミナー
 講 師／2020 年度基礎ゼミ I 担当教員
 参加者／教員 12 名 (2021 年度基礎ゼミ I 担当教員)
- 22 日 (木) ・新潟県「令和 3 年度新潟の産業・企業を知る講座」業務委託契約締結
 概 要／県内企業等への就職に繋がる講義実施等を本学にて受託
 事 業／県内企業等からの講師派遣による講義・セミナー等の実施
 委託費／806,480 円 (前年実績 529,451 円)
 ・第 17 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
 内 容／5 月 31 日 (月) までの基本方針および対応を策定した他, GW 休暇中および休暇明けの対策について決定。
- 24 日 (土) ・第 1 回オープンキャンパス開催 (胎内キャンパス)
 ※参加エリアを限定 (県外バスツアー中止) し来場型で実施
 内 容／大学説明, 入試概要説明, 模擬授業, 個別相談など
 参加者／受付 28 名 (内受験生 23 名／前年未実施), 来場 43 名
- 26 日 (月) ・公益財団法人 古泉育英財団奨学金推薦書提出
 推 薦／推薦枠 2 名に対して応募のあった 1 名を学内選考により推薦
- 28 日 (水) ・就職支援セミナー実施 (胎内キャンパス)
 内 容／公務員試験対策と仕事研究
 講 師／キャリアセンター職員
 参加者／14 名 (アグリ 7 名, フード 4 名, ビジネス 3 名)
- 29 日 (木・祝) ・授業実施日
- 5 月 1 日 (土) ～5 日 (水)
 ・ゴールデンウィーク休暇期間
- 6 日 (木) ・胎内市「新潟食料農業大学開学支援補助金」入金
 内 容／胎内市による 4ヶ年補助金の 2020 年度分 (最終年) が入金
 補助額／30,000 千円 (4ヶ年総額 150,000 千円)
- 8 日 (土) ～30 日 (日)
 ・第 2 回 WEB オープンキャンパス開催
 内 容／研究紹介他 91 本の動画設置, オンライン個別相談など
 参加者／受付 55 名 (内受験生 48 名／前年未実施)
- 12 日 (水) ・就職支援セミナー実施 (胎内キャンパス&オンライン)
 内 容／インターンシップ準備講座
 講 師／株式会社マイナビ
 参加者／70 名 (アグリ 17 名, フード 43 名, ビジネス 10 名)
- 14 日 (金) ・農学基礎実習 (1 年次必修)「手植えによる田植え実習」実施
 内 容／学外の契約圃場での田植えの実施
 参加者／1 年生および教員・事務局職員

- 16日(日) ・北信越学生柔道優勝大会(兼インカレ予選)出場
 出場者/指定強化部 柔道部 男子 12名
 結果/男子団体 4位(インカレ出場権獲得相当順位)
 ※コロナ禍により出場校数が縮小されるため出場可否は未定.
- 17日(月) ・学生健康診断(1年生)
- 17日(月)~28日(金)
 ・動画配信型 第1回高等学校教諭対象大学説明会開催
 内容/事前申込者限定で本学サイトに大学紹介, 入試の変更点, 研究紹介, 学生サポート, 学生メッセージ等の動画を掲載
 参加者/15校 16名
- 18日(火) ・学生健康診断(2年生)
- 19日(水) ・業界研究セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
 ゲスト/株式会社栗山米菓
 参加者/39名(アグリ 9名, フード 24名, ビジネス 6名)
- 20日(木) ・公益財団法人 サトウ食品奨学財団奨学金推薦書提出
 推薦/推薦枠 5名程度に対して応募のあった 8名から学内選考により 7名を推薦
- 21日(金) ・オンライン型 第1回高等学校教諭対象大学説明会開催
 内容/Zoom ウェビナー方式にて, 大学紹介, 入試の変更点等を説明
 参加者/2校 2名
 ・2021年度第1回後援会総会開催(書面表決)
 審議/2020年度決算, 2021年度予算および役員選出
 ・第18回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
 内容/6月30日(水)までの基本方針および対応を策定した他, 5月24日(月)~6月20日(日)を感染防止強化期間として, 職員による学内巡視等を実施することを決定.
- 22日(土) ・第2回オープンキャンパス開催(胎内キャンパス)
 ※参加エリアを限定(県外バスツアー中止)し来場型で実施
 内容/大学説明, 入試概要説明, 模擬授業, 個別相談など
 参加者/受付 16名(内受験生 15名/前年未実施), 来場 21名
- 25日(火) ・オンライン型 第1回日本語学校対象大学説明会開催
 内容/Zoom ウェビナー方式にて, 大学紹介, 留学生選抜の概要等を説明
 参加者/4校 4名
- 26日(水) ・就職支援セミナー(胎内キャンパス&オンライン)
 内容/業界・職種解説セミナー
 講師/株式会社リクルート
 参加者/53名(アグリ 14名, フード 29名, ビジネス 10名)
- 31日(月) ・文部科学省 令和3年度設置計画履行状況報告書提出
- 6月 1日(火)~7日(月)
 ・第1回2年次選択コース希望調査実施
 結果/第1希望 アグリ 63名, フード 79名, ビジネス 23名
- 2日(水) ・学生健康診断実施(3年生アグリコース, 3年生ビジネスコース)
 ・学友会主催 新入生交流会開催(胎内キャンパス)
 内容/クラブ・サークル紹介, 大学にまつわるクイズ大会など
 参加者/1年生 32名
 ・業界研究セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)

- ゲスト／アクシアルリテイリング株式会社
参加者／27名（アグリ 10名，フード 12名，ビジネス 5名）
- 9日（水）・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス）
内 容／2年生対象 職務適性テスト
協 力／株式会社ディスコ キャリタス就活
参加者／66名（アグリ 22名，フード 35名，ビジネス 9名）
・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス&オンライン）
内 容／自己分析セミナー
講 師／株式会社リクルート
参加者／43名（アグリ 16名，フード 20名，ビジネス 7名）
- 11日（金）・第1回職員全体会（SD研修）開催（オンライン）
内 容／学長講和，2020年度実績報告，2021年度方針・目標発表，2021年度事務局および部署別スローガン発表など
参加者／学長，副学長，法人常務理事，事務局全職員
- 12日（土）～7月4日（日）
・第3回WEBオープンキャンパス開催
内 容／入試対策講座他 96本の動画設置，オンライン模擬面接など
参加者／受付 78名（内受験生 65名／前年実績 48名）
- 13日（日）・全日本柔道選手権大会新潟県予選会出場
出場者／指定強化部 柔道部 16名
結 果／丸山 大地（1年生）3位入賞
これにより北信越予選会への出場権獲得
- 14日（月）・株式会社ブルボンによる本学自転車競技部サポート事業記者発表
内 容／スポーツ栄養補助商品の本学自転車競技部への提供および本学での研究分析を軸とした連携事業に係る記者発表
取 材／民放 4社，ラジオ 1社，新聞 4社
・古泉育英財団 令和 3年度奨学生採択
採 択／2年生 1名（本学推薦者 1名）
奨学費／毎月 2万円を卒業まで給付
- 16日（水）・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス&新潟キャンパス）
内 容／就職模擬試験
参加者／47名（アグリ 12名，フード 26名，ビジネス 9名）
- 19日（土）・第3回オープンキャンパス開催（胎内キャンパス）
※参加エリアを限定（県外バスツアー中止）し来場型で実施
内 容／大学説明，学生による授業紹介，施設見学，入試説明など
参加者／受付 25名（内受験生 24名／前年未実施），来場 39名
- 21日（月）～7月9日（金）
・3年生対象 就職希望調査実施
- 23日（水）・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス）
内 容／エントリーシート作成講座～IS参加におけるESとは～
講 師／株式会社マイナビ
参加者／43名（アグリ 16名，フード 20名，ビジネス 7名）
- 24日（木）・学内企業説明会実施（胎内キャンパス）
企 業／たいまつ食品株式会社
参加者／5名（アグリ 0名，フード 5名，ビジネス 0名）

- ・第 19 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
内 容／8 月 13 日（金）までの基本方針および対応を策定した他，後期授業について学事暦どおり 9 月 21 日（火）より対面方式で実施することを基本方針とすることを決定。
- 25 日（金） ・ 文部科学省大学設置室へ大学院修士課程設置認可補正申請書提出
組織名称／新潟食料農業大学大学院 食料産業学研究科 食料産業学専攻
課 程／修士課程
定 員／入学定員 6 名（収容定員 12 名）
開設時期／2022 年（令和 4 年）4 月
- 26 日（土）～27 日（日）
・ 第 61 回全日本学生選手権トラック自転車競技大会出場
出場者／指定強化部 自転車競技部 3 名
結 果／多田 雄飛（3 年生）男子ポイントレース決勝（24 名）進出
※決勝結果は DNF（Do Not Finish）
- 28 日（月） ・ 2021 年度サトウ食品奨学財団奨学生採択
採 択／4 年生 2 名，3 年生 4 名（本学推薦者 7 名）
奨学費／毎月 2 万円を 1 年間給付
- 28 日（月）～7 月 11 日（日）
・ 動画配信型 第 2 回高等学校教諭対象説明会開催
内 容／大学説明，入試説明，施設紹介他 18 本の動画を設置
参加者／7 校 7 名
- 30 日（水） ・ 業界研究セミナー実施（胎内キャンパス&オンライン）
ゲスト／新潟県人事委員会事務局
参加者／20 名（アグリ 12 名，フード 3 名，ビジネス 5 名）
- 7 月 1 日（木） ・ オンライン型 第 2 回日本語学校対象大学説明会開催
内 容／Zoom ウェビナー方式にて大学紹介，留学生選抜の概要等を説明
参加者／6 校 6 名
- 2 日（金） ・ オンライン型 第 2 回高等学校教諭対象大学説明会開催
内 容／Zoom ウェビナー方式にて大学紹介，入試の変更点等を説明
参加者／1 校 1 名
・ 1 年生対象 2 年次コース配属説明会実施
- 3 日（土） ・ 基礎ゼミ I 学外実習「三八市出店」（1 回目）
内 容／胎内市の伝統的な露天市である「三八市」への出店を目標に学生グループが
「出店計画」を立案し，仕入れ，販売価格および売上目標の設定，販促戦略
等までを企画・実行。
- 3 日（土）～4 日（日）
・ 第 43 回北日本学生陸上競技対校選手権大会出場
出場者／活動支援クラブ 陸上競技部 1 名
結 果／若杉 海杜（3 年生）1500 m 3 位入賞，5000 m 2 位入賞
- 4 日（日） ・ 関東ラグビーフットボール連盟主催 春季交流公式戦出場
出場者／指定強化部 男子ラグビー部
結 果／本学 43 vs 0 駿河台大学
- 5 日（月）～9 日（金）
・ 来場型 第 1 回高等学校教諭対象大学説明会開催（胎内キャンパス）
内 容／入試説明，授業見学，施設見学など

- 参加者／1校1名
- 7日(水) ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
 内容／就活マナー講座～インターンシップに向けて～
 講師／株式会社リクルート
 参加者／63名(アグリ19名, フード36名, ビジネス8名)
- 8日(木) ・新潟県「令和3年度新潟県産学連携による人材育成・定着促進支援事業」採択
 事業／新潟県の食料産業界との協働によるキャリア教育・就職支援の実践
 申請額／5ヵ年事業の3年目9,750千円(対象経費の2/3)
- 12日(月) ・新潟県「令和3年度魅力向上支援事業」採択
 事業／留学生への修学支援の充実化～食料産業の国際化の推進～
 申請額／2,000千円(上限2,000千円)
- 14日(水) ・業界研究セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
 ゲスト／株式会社諸長
 参加者／24名(アグリ13名, フード6名, ビジネス5名)
- 16日(金) ・第20回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
 内容／夏季休暇期間中の入構制限等の対応および2022年度入試における感染防止
 ガイドラインについて決定。
- 17日(土) ・第1回夏のオープンキャンパス開催(胎内キャンパス)
 ※参加エリアを限定(県外バスツアー中止)し来場型で実施
 内容／大学説明, 入試説明, 模擬授業, 学生による活動発表など
 参加者／受付87名(内受験生74名/前年実績68名), 来場128名
- 17日(土)～8月1日(日)
 ・第1回夏のWEBオープンキャンパス開催
 内容／入試対策講座等98本の動画設置, オンライン模擬面接など
 参加者／受付126名(内受験生77名/前年実績43名)
- 18日(日) ・基礎ゼミI学外実習「三八市出店」(2回目)
 内容／胎内市の伝統的な露天市である「三八市」への出店を目標に学生グループが
 「出店計画」を立案し, 仕入れ, 販売価格および売上目標の設定, 販促戦略
 等までを企画・実行。
- 19日(月)～22日(木・祝)
 ・新型コロナウイルスワクチン職域接種;1回目(新潟医療福祉大学)
- 19日(月)～23日(金)
 ・来場型第2回高等学校教諭対象大学説明会開催(胎内キャンパス)
 参加者／1校1名
- 21日(水) ・第1回留学生&日本人学生交流会(胎内キャンパス)
 内容／日本人も知らない日本語をテーマとした交流企画
 参加者／30名(留学生23名, 日本人学生7名)
 ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
 内容／就職試験対策講座
 講師／株式会社マイナビ
 参加者／36名(アグリ12名, フード16名, ビジネス8名)
 ・教職員対象心肺蘇生法(AED含む)講習会(胎内キャンパス)
- 23日(金・祝) ・授業実施日
- 28日(水) ・第2回FD研修実施(オンライン)
 内容／2022年度科研費申請・採択に向けて

- 講 師／本学 中井裕学部長, 山中亮講師
 参加者／本学教職員 55 名 (教員 30 名, 職員 25 名)
- ・ 業界研究セミナー実施 (胎内キャンパス&オンライン)
 ゲスト／新潟県労働金庫
 参加者／14 名 (アグリ 7 名, フード 4 名, ビジネス 3 名)
- 30 日 (金) ・ 2021 年度第 1 回アグロフードセミナー開催 (オンライン)
 テーマ／微生物の活用による食産業ビジネスの新展開
 講 師／① 株式会社楽々 代表取締役 駒場 裕美氏
 ② 吉野川株式会社 経営戦略部取締役 横本 昌行氏
 参加者／110 名 (食品関連企業, 大学関係者, 行政, JA など)
- 8 月 1 日 (日) ・ 第 2 回夏のオープンキャンパス開催 (胎内キャンパス)
 ※参加エリアを限定 (県外バスツアー中止) し来場型で実施
 内 容／大学説明, 学生による活動発表, 保護者対象説明会など
 参加者／受付 126 名 (内受験生 81 名／前年実績 46 名), 来場 177 名
- ・ 令和 3 年度北信越柔道選手権大会出場 (兼 全日本選手権予選)
 出場者／指定強化部 柔道部 丸山 大地 (1 年生)
 結 果／1 回戦敗退
- 2 日 (月) ~ 29 日 (日)
- ・ 動画配信型 第 3 回高等学校教諭対象大学説明会開催
 内 容／大学説明, 入試説明, 学生インタビュー他 19 本の動画設置
 参加者／2 校 3 名
- 4 日 (水) ~ 10 日 (火)
- ・ 前期定期試験期間
- 9 日 (月) ~ 13 日 (金)
- ・ オーダーメイド型個別オープンキャンパス開催 (胎内キャンパス)
 内 容／大学説明, 入試説明, 施設見学, 教員による個別相談など
 参加者／受付 24 名 (内受験生 20 名／前年実績 9 名), 来場 46 名
- 11 日 (水) ~ 13 日 (金)
- ・ 前期定期試験 追・再試験期間
- 13 日 (金) ・ 佐渡市との事業委託契約締結
 内 容／佐渡の農産物を活かしたブランド構築事業に係る業務委託
 委託費／900 千円 (2021 年度)
- 13 日 (金) ~ 15 日 (日)
- ・ 第 76 回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 (インカレ) トラック出場
 出場者／指定強化部 自転車競技部 5 名
 結 果／入賞者なし
- 14 日 (土) ~ 9 月 22 日 (日)
- ・ 夏季休暇期間 (8/14~8/22 まで大学休業期間)
- 14 日 (土) ~ 29 日 (日)
- ・ 第 2 回夏の WEB オープンキャンパス開催
 内 容／入試対策講座等 99 本の動画設置, オンライン模擬面接など
 参加者／受付 103 名 (内受験生 69 名／前年実績 50 名)
- 16 日 (月) ~ 19 日 (木), 23 日 (月)
- ・ 新型コロナウイルスワクチン職域接種; 2 回目 (新潟医療福祉大学)

- 16日(月)～9月20日(月)
- ・インターンシップⅡ実地研修期間(期間中随時)
- 21日(土)～22日(日)
- ・第76回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(インカレ)ロード出場
出場者/指定強化部 自転車競技部 2名
結果/入賞者なし
- 27日(金)
- ・文部科学省 大学院修士課程設置認可
通知内容/食料産業学研究科 食料産業学専攻の設置を認可する
定員/入学定員 6名, 収容定員 12名
開設年次/令和4年(2022年)4月1日
附帯事項/遵守事項 6項目, 助言事項 1項目
 - ・大学休業日
- 29日(日)
- ・創立記念日
- 31日(火)
- ・文部科学省 高等教育の修学支援新制度の対象機関認定(更新)
- 9月4日(土)
- ・第3回夏のオープンキャンパス開催(胎内キャンパス)
※参加エリアを限定(県外バスツアー中止)し来場型で実施
内容/大学説明, 学生による授業紹介, 就職状況紹介など
参加者/受付 47名(内受験生 35名/前年実績 53名), 来場 53名
- 6日(月)～7日(火)
- ・新型コロナウイルスワクチン職域接種; 2回目追加(新潟医療福祉大学)
- 6日(月)～17日(金)
- ・夏季集中講義期間
- 8日(水)
- ・オンライン型 第3回日本語学校対象大学説明会開催
内容/Zoom ウェビナー方式にて大学紹介, 留学生選抜の概要等を説明
参加者/4校4名
- 11日(土)～26日(日)
- ・第3回夏のWEBオープンキャンパス開催
内容/入試対策講座等 100本の動画設置, オンライン模擬面接など
参加者/受付 96名(内受験生 82名/前年実績 49名)
- 13日(月)
- ・大学休業日
- 14日(火)
- ・酒類の試験製造免許(清酒)取得
内容/大学施設内で清酒の試験製造・研究醸造が可能
- 15日(水)
- ・マルワデワ大学(インドネシア)とのMOU締結調印式開催(オンライン)
内容/共同研究, 研究者交流, 学生交流等に関する連携協定を締結
 - ・学内企業説明会実施(胎内キャンパス)
企業/株式会社アグリライフ
参加者/3名(アグリコース)
- 16日(木)
- ・第21回新型コロナウイルス感染症対策本部会議
内容/10月31日(日)までの基本方針および対応を策定した他, 後期授業の開始時期および実施方法ならびに感染防止策について最終決定。
- 17日(金)
- ・インターンシップⅠ実地研修(1回目)
研修先/株式会社ベジ・アビオ, 株式会社カーブドッチ, 新潟中央青果株式会社
参加者/1年生 83名
- 18日(土)
- ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験(A日程) 志願件数 11件
(前年未実施)

- 21日(火) ・後期授業開始
授業開始日の2週間前を新潟県への入県期日とし、以降は新潟県内の自宅・アパート等で健康観察の上、対面型により後期授業を再開。
・前期成績通知
- 21日(火)～27日(月)
・履修登録確認期間(後期分)
- 22日(水) ・業界研究セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
ゲスト/新潟県農業協同組合中央会
参加者/17名(アグリ11名, フード6名, ビジネス0名)
・学年別オリエンテーション実施(胎内キャンパス)
- 23日(木・祝) ・授業実施日
- 24日(金) ・農学基礎実習(1年次必修)「稲刈り実習」実施
内容/5月14日実施「田植え実習」で植えた米の稲刈りを実施。
参加者/1年生および教員・事務局職員
・指定強化部オリエンテーション開催(胎内キャンパス)
対象/指定強化部(自転車競技部・柔道部・男子ラグビー部)
内容/クラブ活動と学習の両立, コロナ感染防止など
- 27日(月)～10月3日(日)
・第2回2年次選択コース希望調査実施
結果/第1希望アグリ76名, フード65名, ビジネス22名
- 29日(水) ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
内容/就活書類作成講座-基礎編-
講師/株式会社リクルート
参加者/27名(アグリ14名, フード12名, ビジネス1名)
- 10月2日(土) ・第4回オープンキャンパス開催(胎内キャンパス)
※参加エリアを限定(県外バスツアー中止)し来場型で実施
内容/大学説明, 学生による授業紹介, 研究紹介, 個別相談など
参加者/受付22名(内受験生17名/前年実績20名), 来場24名
・胎内市×新発田市共催 在住外国人対象防災セミナーへの参加
内容/防災講和, 浴衣の着付け体験など
参加者/本学留学生9名
- 4日(月)～29日(金)
・来場型第3回高等学校教諭対象大学説明会開催(胎内キャンパス)
内容/入試説明, 授業見学, 施設見学など
参加者/1校1名
- 4日(月)～31日(日)
・動画配信型第4回高等学校教諭対象大学説明会開催
内容/大学説明, 入試説明, 学生インタビュー他23本の動画設置
参加者/4校4名
- 5日(火) ・2022年度科学研究費助成事業申請
申請数/16名17件(前年実績15名17件)
- 6日(水) ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
内容/合同説明会&インターンシップ参加に向けた対策講座
講師/株式会社マイナビ
参加者/10名(アグリ8名, フード2名, ビジネス0名)

- 8日(金) ・出張大学説明会(東京)開催
参加者/1名(内受験生1名/前年未実施)
- 9日(土) ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験(B日程) 志願件数 10件
・総合型選抜 スポーツ型入学者選抜試験(A日程) 志願件数 42件
・外国人留学生入学者選抜試験(A日程) 志願件数 1件
志願件数合計 53件(前年実績 63件)
- ・3年次編入学者選抜試験(A日程) 志願件数 1件
・インターンシップI実地研修(2回目)実施
研修先/ロイヤル胎内パークホテル, JA胎内市, 水澤園芸, 新潟製粉株式会社
参加者/1年生 71名
- 13日(水) ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス)
内容/第1印象アップ講座
講師/青山商事株式会社
参加者/27名(アグリ 16名, フード 6名, ビジネス 5名)
- 15日(金) ・ロータリー米山奨学金推薦書提出
推薦/推薦枠2名程度に対して応募のあった3名から学内選考により2名を推薦
- 16日(土)~31日(日)
・第4回WEBオープンキャンパス開催
内容/模擬授業等103本の動画設置, オンライン模擬面接など
参加者/受付 59名(内受験生 55名/前年実績 29名)
- 17日(日) ・アルビレックス新潟レディース主催「ゆめづくりサイエンスラボ」出展
内容/子ども向け科学教室として水質を学ぶ体験ブースを出店
会場/デンカビックスワンスタジアム
出展者/本学教員1名, 学生9名
- 21日(木) ・第22回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
内容/12月24日(金)までの基本方針および対応を策定した他, 冬期休暇明けの授業再開に際して, 一定期間を遠隔授業として感染防止に努めることを決定。
- 22日(金) ・1年生対象2年次選択コース別説明会実施
・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス)
内容/留学生対象講座 日本の就職活動とは
講師/交易財団法人 環日本海経済研究所
参加者/留学生 5名
※授業等により参加できなかった留学生には動画配信
- 23日(土)~24日(日)
・第52回北信越学生陸上競技選手権大会出場
出場者/活動支援クラブ 陸上競技部 1名
結果/男子 1,500m予選敗退
- 24日(日) ・第56回全日本学生自転車競技トラック新人戦・東日本大会出場
出場者/指定強化部 自転車競技部 8名
結果/谷村 晟宰(2年生) タイムトライアル 7位入賞
藤野 英志(1年生) 個人追い抜き 8位入賞
- 26日(火) ・オンライン型 第4回日本語学校対象大学説明会開催
内容/Zoom ウェビナー方式にて大学紹介, 留学生選抜の概要等を説明
参加者/1校 3名

- 27日(水) ・業界研究セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
 ゲスト/新潟県中小企業家同友会
 参加者/16名(アグリ8名, フード4名, ビジネス4名)
- 29日(金) ・令和3年度設置計画履行状況等調査 面接調査(オンライン)
 内容/設置計画の履行状況に係るオンライン面接調査
 ※追加質問が2件あり11月8日に書面にて回答済み
 ・平和中島財団中島健吉記念奨学金(外国人留学生奨学生) 推薦書提出
 推薦/推薦枠1名程度に対して応募のあった6名から学内選考により1名を推薦
- 30日(土) ・北國杯北信越学生柔道体重別選手権大会出場
 出場者/指定強化部 柔道部 11名(男子10名/女子1名)
 結果/井上 創太(1年生) 男子 60kg級 優勝
 船越 百笑子(2年生) 女子 63kg級 2位
 男鹿谷 凜杜(1年生) 男子 100kg級 3位
 ※上記結果および推薦選手枠により, 井上 創太, 船越 百笑子, 佐藤 葵(推薦)が全日本学生体重別選手権へ出場.
- 11月3日(水・祝) ・第5回オープンキャンパス開催(胎内キャンパス)
 ※参加エリアを限定(県外バスツアー中止)し来場型で実施
 内容/大学説明, 学生による活動紹介, コース別研究紹介など
 参加者/受付32名(内受験生19名/前年実績30名), 来場47名
 ・新潟県国際交流協会委託事業 国際理解セミナー「アジアを知る!」開催
 テーマ/民は食を以て天と為す~中国の食と農~
 内容/本学教員・中国人留学生(4名)による講演および発表
 会場/新潟食料農業大学 胎内キャンパス
 参加者/40名
- 5日(金) ・胎内キャンパス一斉清掃
- 6日(土)~7日(日)
 ・第52回JBCF全日本トラックチャンピオンシップ大会出場
 出場者/指定強化部 自転車競技部 5名
 結果/多田 雄飛(3年生) 男子スクラッチ決勝 9位
 中井 琢(本学コーチ) 男子スプリント決勝 2位
- 7日(日) ・第4回大学祭「橙和祭」開催(胎内キャンパス&オンライン)
 内容/来場者を本学学生・教職員のみ限定し, 展示・出展等の企画を実施. 催し
 の一部はYouTubeにてLIVE配信.
 参加者/学生 90名
- 10日(水) ・就職支援セミナー開催(胎内キャンパス&オンライン)
 内容/勝てる応募書類作成講座 -実践編-
 講師/株式会社リクルート
 参加者/30名(アグリ12名, フード15名, ビジネス3名)
- 13日(土) ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験(C日程) 志願件数 7件
 ・総合型選抜 地域選抜型入学者選抜試験(前期) 志願件数 4件
 ・総合型選抜 スポーツ型入学者選抜試験(B日程) 志願件数 4件
 ・学校推薦型選抜 公募制入学者選抜試験(前期) 志願件数 0件
 ・学校推薦型選抜 指定校制入学者選抜試験(前期) 志願件数 45件
 志願件数 合計 60件(前年実績 55件)

- 13日(土)～28日(日)
- ・第5回WEBオープンキャンパス開催
内 容／入試対策講座等105本の動画設置, オンライン模擬面接など
参加者／受付28名(内受験生15名／前年実績20名)
- 15日(月)
- ・防災・避難訓練(新潟キャンパス)
内 容／シェイクアウト訓練, 避難訓練, 消火器操作訓練など
 - ・第1回後援会理事会開催(書面表決)
報 告／2021年度事業計画, 上期活動状況, 下期活動予定など
審 議／同窓会設置に係る後援会からの支援について
- 17日(水)
- ・NAFU JOB博2021「ジブンノミライ」開催(胎内キャンパス)
内 容／就職講演会および企業ブースでの業界・職種説明会
講演者／合同会社一一代表 田中 美央 氏
参加企業／ブルボン, 一正蒲鉾, 越後製菓など県内企業20社
参加者／3年生104名
- 19日(金)
- ・防災・避難訓練実施(胎内キャンパス)
内 容／シェイクアウト訓練, 避難訓練, 消火器操作訓練など
- 24日(水)
- ・就職支援セミナー実施(胎内キャンパス&オンライン)
内 容／就職試験対策講座 - 実践編 -
講 師／株式会社マイナビ
参加者／9名(アグリ6名, フード2名, ビジネス1名)
 - ・第3回FD研修実施(オンライン)
内 容／障がい・問題等を抱える学生の対応について
講 師／筑波大学DACセンター 佐々木 銀河 准教授
参加者／本学教職員54名(教員32名, 職員22名)
- 25日(木)
- ・第23回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
内 容／冬季休暇期間(12月25日～1月10日)明けの授業再開に際して, 新潟県への帰県期日を定めるとともに, 1月11日(火)～16日(日)をオンライン授業期間とし, 健康観察の上, 1月17日(月)より対面授業を再開することを決定。
- 25日(木)～26日(金)
- ・全日本学生柔道体重別選手権大会出場
出場者／指定強化部 柔道部3名(男子2名／女子1名)
結 果／井上 創太(1年生)男子60kg級 初戦敗退
佐藤 葵(2年生)男子66kg級 初戦敗退
船越 百笑子(2年生)女子63kg級 初戦敗退
- 29日(月)
- ・ウダヤナ大学(インドネシア)とのMOU締結調印式開催(オンライン)
内 容／共同研究, 研究者交流, 学生交流等に関する連携協定を締結
- 30日(火)
- ・公益財団法人古泉財団研究費助成事業申請書提出
対 象／新潟県内の大学等に所属する研究者および大学院生
領 域／食と農に関わる生産・流通・加工, 食文化等に関する研究
助 成／社会科学系10件程度(1件あたり年額300千円)
自然科学系10件程度(1件あたり年額500千円)
応募者／14名14件
結 果／2022年2月末日ごろ通知
- 12月4日(土)
- ・第6回オープンキャンパス開催(胎内キャンパス)

※参加エリアを限定（県外バスツアー中止）し来場型で実施
内 容／大学・入試説明，コース別研究紹介，英語プレ入試など
参加者／受付 27 名（内受験生 18 名／前年実績 10 名），来場 38 名

6 日（月）～12 日（日）

- ・第 3 回 2 年次選択コース希望調査実施
結 果／第 1 希望 アグリ 73 名，フード 71 名，ビジネス 17 名

8 日（水）

- ・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス）
内 容／面接対策講座～第 1 印象で面接に勝つ！～
講 師／株式会社リクルート
参加者／57 名（アグリ 22 名，フード 30 名，ビジネス 5 名）

9 日（木）

- ・全日本学生柔道体重別団体優勝大会出場
出場者／指定強化部 柔道部 7 名
結 果／1 回戦 本学 0 - 4 同志社大学 初戦敗退
- ・令和 3 年度寄附行為（変更）認可後の財政状況および施設等整備状況実地調査実施（胎内キャンパス）
内 容／設置計画履行状況に対する質疑応答，施設見学（胎内・新潟），および証憑書類確認

委 員／① 大隈 暁子 委員（公認会計士）
② 大石 裕 委員（慶応義塾大学名誉教授）
その他，他文科省事務官 3 名

対応者／理事長，学長，副学長，監事，常務理事および大学事務局

10 日（金）

- ・2021 年度第 2 回アグロフードセミナー開催（オンライン）
テーマ／アクアポニックスの可能性を探る
講 師／株式会社プラントフォーム 代表取締役 CEO 山本 裕二 氏
参加者／104 名（食品関連企業・団体，行政機関，大学関係者など）

12 日（日）

- ・関東大学ラグビー連盟リーグ戦 4 部との入替戦出場
内 容／5 部リーグ戦全勝優勝による 4 部リーグ最下位との入替戦
出場者／指定強化部 男子ラグビー部
結 果／本学 80 - 24 創価大学 ※ 4 部リーグ昇格決定
- ・第 90 回全日本自転車競技選手権大会トラックレース出場
出場者／指定強化部 自転車競技部 1 名
結 果／小田島 湧希（2 年生）予選敗退

15 日（水）

- ・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス）
内 容／就職活動のためのメイクアップ講座
講 師／花王株式会社
参加者／13 名（アグリ 3 名，フード 9 名，ビジネス 1 名）

16 日（木）

- ・第 24 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
内 容／1 月 16 日（日）までの基本方針および対応を策定した他，オンライン授業を自宅等で受講できない学生への対応方針（事前申請の上，本学キャンパス内で受講）を決定。
- ・第 2 回留学生&日本人学生交流会開催（胎内キャンパス）
内 容／折り紙，けん玉など日本の伝統的な遊戯を通じた交流企画
参加者／22 名（留学生 17 名，日本人学生 5 名）

17 日（金）

- ・出張大学説明会（東京）開催
参加者／1 名（内受験生 1 名／前年実績 1 名）

- ・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス）
内 容／留学生対象－日本での就職活動のポイント－
講 師／公益財団法人 環日本海経済研究所
参加者／留学生 8 名 ※授業等により参加できなかった留学生には動画配信
 - 18 日（土）
 - ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験（D 日程） 志願件数 9 件
 - ・総合型選抜 地域選抜型入学者選抜試験（後期） 志願件数 1 件
 - ・総合型選抜 スポーツ型入学者選抜試験（C 日程） 志願件数 4 件
 - ・学校推薦型選抜 公募制入学者選抜試験（後期） 志願件数 0 件
 - ・学校推薦型選抜 指定校制入学者選抜試験（後期） 志願件数 4 件
 - ・外国人留学生入学者選抜試験（B 日程） 志願件数 2 件

志願件数 合計 20 件（前年実績 17 件）

 - ・大学院修士課程入学者選抜試験（第 2 次募集） 志願件数 1 件
- 18 日（土）～1 月 6 日（木）
 - ・第 6 回 WEB オープンキャンパス開催
内 容／入試対策講座等 107 本の動画設置，英語プレ入試&解説など
参加者／受付 36 名（内受験生 24 名／前年実績 12 名）
- 20 日（月）
 - ・新潟市議会農業活性化調査特別委員会 大学視察実施（新潟キャンパス）
内 容／新潟キャンパス見学および農政課題に関する意見交換
来訪者／当該委員，議会事務局，新潟市農林水産部ほか計 24 名
- 22 日（水）
 - ・就職支援セミナー実施（胎内キャンパス&オンライン）
内 容／求人票の読み方講座
講 師／株式会社マイナビ
参加者／17 名（アグリ 10 名，フード 6 名，ビジネス 1 名）
- 24 日（金）
 - ・年内授業最終日
- 25 日（土）～1 月 10 日（月）
 - ・冬季休暇期間（12/25～1/5 まで大学休業期間）
- 1 月 11 日（火）
 - ・後期授業再開
1 月 16 日（日）を当面の期間として全科目オンライン授業にて実施。
- 11 日（火）～31 日（月）
 - ・転コース受付期間
- 13 日（木）
 - ・第 25 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
内 容／2 月 4 日（金）までの基本方針および対応を策定した他，1 月 17 日（月）からの対面授業の再開を，1 月 24 日（月）まで延期し，オンライン授業を継続することを決定。
- 14 日（金）
 - ・第 2 回学生地域づくり・交流大賞 最終審査会出場（オンライン）
主 催／一般社団法人全国農協環境協会
概 要／大学・専門学校生を対象に，農山漁村地域の活性化に向けた取り組みを公募し，1 次審査および最終審査により表彰する。
出場者／6 次産業化クラブ 代表学生 2 名（3 年生 1 名／1 年生 1 名）
テーマ／ろくすけ豆の継承×地域コミュニティ創成
結 果／優秀賞（2 位相当）※最終審査対象 5 チーム
- 15 日（土）～16 日（日）
 - ・大学入学共通テスト（新潟医療福祉大学試験場での共同実施）
- 15 日（土）～30 日（日）
 - ・第 7 回 WEB オープンキャンパス開催

- 5日(土) ・一般選抜入学者選抜試験(前期日程) 志願件数 78件
 ・大学入学共通テスト利用入学者選抜試験(A日程) 志願件数 104件
 志願件数合計 182件(前年実績 165件)
- 5日(土)～3月31日(木)
 ・春季休暇期間
- 7日(月)～18日(金)
 ・春季集中講義実施(オンライン)
 これをもって2021年度の授業日程を滞りなく終了
- 11日(金)～27日(日)
 ・第8回WEBオープンキャンパス開催
 内容/入試対策講座等100本の動画設置, 英語プレ入試&解説など
 参加者/受付8名(内受験生1名/前年実績7名)
- 16日(水) ・公益財団法人古泉財団2022年度研究費助成金対象者決定
 内容/新潟県内の大学等に所属する研究者および大学院生を対象に, 食・農に関わる優れた研究を助成する競争的研究助成金事業
 助成/社会科学系10件程度(1件あたり年額300千円)
 自然科学系10件程度(1件あたり年額500千円)
 申請数/14名14件(社会科学系2件, 自然科学系12件)
 結果/4名4件(社会科学系1件, 自然科学系3件)
- 17日(木) ・卒業判定会議開催
 対象/94名
 結果/卒業可91名, 卒業不可3名
- ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験(E日程) 志願件数 2件
 ・一般選抜入学者選抜試験(中期日程) 志願件数 10件
 ・大学入学共通テスト利用入学者選抜試験(B日程) 志願件数 9件
 ・学校推薦型選抜 指定校制入学者選抜試験(第2次募集) 志願件数 0件
 ・外国人留学生入学者選抜試験(C日程) 志願件数 2件
 志願件数合計 23件(前年実績 27件)
- ・3年次編入学者選抜試験(D日程) 志願件数 2件
 ・大学院修士課程入学者選抜試験(第3次募集) 志願件数 1件
- 21日(月) ・学生表彰審査会開催
 対象/全学年の個人または団体
 結果/成績表彰13名, 課外活動表彰5名および1団体を選定
 学部長表彰1名および4団体を追加選定
- ・文部科学省「学生緊急給付金(第2次募集)」学内推薦選考会実施
 対象/大学が必要性を認め推薦する者27名 ※文科省からの指定人数
 内容/採択年度に10万円を給付
 推薦/申請者29名のうち27名を推薦(推薦を以て給付決定)
- 22日(火) ・第2回職員全体会(SD研修)実施(オンライン)
 内容/生産性向上・業務改善研修
 講師/株式会社インソース 前野 謙 氏
 参加者/事務局職員42名
- 24日(木) ・第4回FD研修実施(オンライン)
 内容/不登校傾向の学生支援の実際について
 講師/社会福祉士 飯田 裕美 先生

- 参加者／教職員 55 名（教員 30 名／職員 25 名）
- 25 日（金）・ 卒業生発表
- 28 日（月）・ 2022 年度科学研究費助成事業（科研費）採択結果通知（1 回目）
 ※ 6 月発表の「挑戦的研究の結果」をもって 2022 年度の結果が確定。
 申請数／14 名 15 件（前年 14 名 14 件）
 結果／ 0 名 0 件（前年 1 名 1 件）
- 3 月 3 日（木）・ 第 27 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
 内容／2022 年度授業開始に向け、授業実施、施設利用等に関する各種ガイドラインを改定。
 ・ 学内企業説明会実施（オンライン）
 企業／マルタスギヨ株式会社
 参加者／12 名（アグリ 2 名、フード 10 名、ビジネス 0 名）
- 4 日（金）・ 2021 年度第 3 回アグロフードセミナー開催（オンライン）
 テーマ／食品循環資源リサイクルループの推進
 講師／株式会社ウオロクホールディングス
 取締役 経営企画部長 佐藤 嘉貴 氏
 総務部次長 飯ヶ浜 耕治 氏
 株式会社柏崎エコクリエイティブ
 代表取締役社長 二木 賢 氏
 中村農研 中村 寛美 氏
 参加者／117 名（食品関連企業・団体、行政機関、大学関係者など）
- 5 日（土）・ 一般選抜入学者選抜試験（後期日程） 志願件数 0 件
 ・ 大学入学共通テスト利用入学者選抜試験（C 日程） 志願件数 1 件
 志願件数 合計 1 件（前年実績 7 件）
- 9 日（水）・ 2 年次から 3 年次への進級判定会議開催
 対象／145 名
 結果／進級不可 13 名（アグリ 4 名、フード 0 名、ビジネス 9 名）
 ・ 学内企業説明会実施（オンライン）
 企業／株式会社キセキ関東甲信越
 参加者／9 名（アグリ 6 名、フード 1 名、ビジネス 2 名）
- 10 日（木）・ 後期成績通知（1 年生、4 年生）
 ・ 2 年次コース配属発表
 結果／アグリ 61 名、フード 61 名、ビジネス 41 名
 ※前年参考：アグリ 51 名、フード 61 名、ビジネス 39 名
 ・ 卒業生交流イベント実施（オンライン）
 内容／学生有志主催によるオンラインピンゴ大会等の交流企画
 ・ 退職教員最終講義実施
 内容／2021 年度末退職教員による最終講義
 対象／居城 幸夫 教授（アグリコース）
 木下 勝一 教授（ビジネスコース）
 佐藤 豊三 教授（アグリコース）
 早川 喜郎 准教授（フードコース）
- 12 日（土）・ 第 1 回卒業式挙行
 ※コロナ対策として入場者制限、時間短縮、座席間隔の確保等にて実施
 会場／新潟ユニゾンプラザ

- 内 容／学位記授与，学長式辞，学生表彰，卒業生誓いの言葉など
 対 象／91名（2018年度入学生 85名，編入学生 6名）
 出 席／81名（2018年度入学生 77名，編入学生 4名）
 ・同窓会設立総会・入会式開催
 内 容／卒業生 91名が入会し設立。
- 12日（土）～27日（日）
 ・春のWEBオープンキャンパス開催
 内 容／授業紹介，学生活動紹介，施設紹介など計 81本の動画設置
 参加者／受付 29名（内受験生 22名／前年実績 8名）
- 16日（水）
 ・文部科学省「学生緊急給付金（第3次募集）」学内推薦選考会実施
 対 象／大学が必要性を認め推薦する者 13名 ※文科省からの指定人数
 内 容／採択年度に 10万円を給付
 推 薦／申請者 21名のうち 13名を推薦（推薦を以て給付決定）
 ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験（F日程） 志願件数 1件
 ・総合型選抜 スポーツ型入学者選抜試験（D日程） 志願件数 2件
 ・学校推薦型選抜 指定校制入学者選抜試験（第3次募集） 志願件数 0件
 ・大学入学共通テスト利用入学者選抜試験（D日程） 志願件数 5件
 ・外国人留学生入学者選抜試験（D日程） 志願件数 1件
 志願件数 合計 9件（前年実績 11件）
 ・3年次編入学選抜試験（E日程） 志願件数 0件
2022年度3年次編入学選抜志願件数 総数 3件（前年実績 4件）
 ・大学院修士課程入学者選抜試験（第4次募集） 志願件数 1件
2022年度大学院選抜志願件数 総数 5件（前年実績なし）
- 23日（水）
 ・学内企業説明会実施（オンライン）
 企 業／株式会社アプリス
 参加者／4名（アグリ 0名，フード 3名，ビジネス 1名）
- 24日（木）
 ・総合型選抜 主体性重視型入学者選抜試験（G日程） 志願件数 0件
 ・総合型選抜 スポーツ型入学者選抜試験（E日程） 志願件数 0件
 ・大学入学共通テスト利用入学者選抜試験（E日程） 志願件数 1件
 志願件数 合計 1件（前年実績 0件）
2022年度学部選抜志願件数 総数 360件（前年実績 355件）
- 25日（金）
 ・後期成績通知（2年生，3年生）
 ・令和3年度設置計画履行状況等調査の結果通知
 内 容／書面調査およびオンライン面接調査（11月29日）実施
 結 果／指摘事項なし ※これを以て大学設置に係る4年間の調査が終了
 参 考／調査対象 国立 77校，公立 36校，私立 326校
 指摘大学 国立 2校，公立 4校，私立 86校
 ・第28回新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催
 内 容／ゴールデンウィーク前の4月29日（金）までの基本方針および対応を策定
 した他，ゴールデンウィークに係る感染防止および授業再開方法等について
 基本対応方針を決定。
- 26日（土）
 ・春のオープンキャンパス（胎内キャンパス+オンライン配信）
 内 容／大学説明，学生による発表，コース別体験，個別相談など
 参加者／受付 35名（内受験生 29名／前年実績 32名），来場 59名
- 29日（火）
 ・新潟県「令和3年度新潟県産学連携による人材育成・定着促進支援事業」補助額決定

- 事業／新潟県の食料産業界との協働によるキャリア教育・就職支援の実践
補助額／9,750 千円（申請額の全額）
- ・ 今代司酒造との連携による NAFU オリジナル清酒完成発表会開催
内容／本学が胎内市の“ししのくらの森”から分離・育種したオリジナル酵母を使用した清酒「ししのくらの森」の完成発表会
会場／胎内キャンパス
次第／取り組みの経緯，商品説明，質疑応答など
出席者／今代司酒造関係者，新潟食料健康研究機構関係者および学生
取材／新聞 3 社（新潟日報，読売，新潟経済），TV 1 社（UX）
- 30 日（水）
- ・ 文部科学省「学生緊急給付金（第 4 次募集）」学内推薦選考会実施
対象／大学が必要性を認め推薦する者 6 名 ※文科省からの指定人数
内容／採択年度に 10 万円を給付
推薦／3 次募集までで推薦できなかった 6 名を追加推薦
- ・ 新潟県「令和 3 年度魅力向上支援事業」補助額決定
事業／留学生への修学支援の充実化～食料産業の国際化の推進～
補助額／1,526 千円
- 31 日（木）
- ・ 2021 年度第 2 回後援会理事会開催（書面表決）
内容／2021 年度決算，2022 年度予算，役員選出の審議など
- ・ 新潟県「大学新設支援事業補助金」交付額決定
概要／新潟県による 7ヶ年補助金の 2021 年度分交付額が決定
交付額／33,796 千円

以上

5. 管理運営

1) 総務会

総務会構成員

渡辺好明学長，中井 裕副学長・食料産業学部長・食料産業学科長，伊藤豊彰食料産業学科アグリ
コース長，丸山純一食料産業学科フードコース長，武本俊彦食料産業学科ビジネスコース長，佐久間
俊也新潟総合学園法人事務局長，堀川雅行新潟総合学園企画調整部長，森 常不事務局長
(事務局) 若井和則新潟キャンパス長兼社会連携推進課長，小船井克洋学務部長兼企画部長，奥村雄
一入試広報部長兼入試課長，種畑賢二総務部長兼 IR 室長，岡部 亮広報課長，水谷太郎
学務課長，近藤方邦経理・研究支援課長
(オブザーバー) 江川 守新潟総合学園参与，佐藤 宏新潟総合学園総務部長，片岡 昇新潟医療福
祉大学総務部長，牧浦秀紀新潟総合学園企画調整部企画課長

主な審議事項および決定事項等

(1) 学則・規程について

- ・新潟食料農業大学教育職員選考規程(案)の承認
- ・ヒトを対象とする研究に関する倫理委員会規程の改定(案)の承認
- ・新潟食料農業大学教育職員選考の基準に関する規程(案)の承認
- ・新潟食料農業大学の再任審査手続きの取り扱い(案)の承認
- ・教育職員の特別契約に係る内規(案)の承認
- ・新潟食料農業大学事務組織規程の改定(案)の承認
- ・学業特待生制度の創設および学業特待生規程(案)の承認
- ・大学院食料産業学研究科設置に伴う大学院学則(案)および大学院総務会規程(案)ならびに研究科教授会規程(案)の承認
- ・新潟食料農業大学学位規程の改定(案)の承認
- ・大学院に係る委員会規程(案)の承認
- ・大学院履修規程(案)の承認
- ・大学院長期履修生規程(案)の承認
- ・新潟食料農業大学学則改定(案)の承認
- ・新潟食料農業大学各種委員会規程等の改定(案)の承認
- ・新潟食料農業大学大学院学則の制定の報告

(2) 制度・組織・人事・業績・評価について

- ・客員教授称号付与の承認
- ・2021年度フードコース教員担当科目変更に係る文部科学省 AC 教員審査受審の承認
- ・フードコース専任教員候補者採用選考合格の承認
- ・2021年度専任教員(講師)採用(案)の承認
- ・昇任・採用に係る教員選考委員会設置(案)の承認
- ・再任審査スケジュール(案)の承認
- ・再任審査委員会設置(案)の承認
- ・新潟食料農業大学同窓会の設立の承認
- ・昇任に係る教員選考委員会選考結果の承認
- ・再任審査委員会審査結果の承認
- ・2022年度専任教員採用に係る教員選考委員会選考結果の承認
- ・2022年度非常勤講師採用に係る採用選考の承認

- ・ 2022 年度非常勤講師採用選考結果（案）の承認
- ・ 外国人留学生学納金減免制度改正（案）の承認
- ・ 2022 年度図書館長（案）およびキャリアセンター長（案）の承認
- ・ 2022 年度聴講生・科目等履修生・研究生募集概要（案）の承認
- ・ 新潟食料農業大学 将来計画（2022 年度－2030 年度）（案）の承認
- ・ 指定強化部「バドミントン部」の創部（案）の承認
- ・ 新潟食料農業大学大学院の設置認可の報告
- ・ 指定強化部「陸上競技部」の発足の報告
- ・ 2021 年度フードコース教員担当科目変更に係る文部科学省 AC 教員審査結果報告
- ・ 2021 年度辞令交付式の報告
- ・ 2022 年度辞令交付式実施要綱の報告
- ・ 2022 年度新潟食料農業大学管理職者（予定）の報告
- ・ 2022 年度各種委員長・センター長および委員会構成員の報告
- ・ 2022 年度新潟食料農業大学組織体制の報告
- ・ 2022 年度新潟食料農業大学事務局体制の報告
- ・ 2022 年度新潟食料農業大学管理職者の報告
- ・ 2022 年度新潟食料農業大学総務会構成員の報告
- ・ 2022 年度機構長・図書館長・センター長・各種委員長の報告
- ・ 2022 年度委員会構成員の報告
- ・ 新学部設置の報告

（3）教育について

- ・ 3 年次進級判定結果の報告
- ・ 2022 年度学事暦の報告
- ・ 2021 年度卒業判定会議結果の報告

（4）学生について

- ・ 学生懲戒諮問審議会の審議結果の承認
- ・ 2021 年度学生在籍状況報告
- ・ 2020 年度退学・除籍発生結果報告
- ・ 2021 年度退学・除籍発生結果報告
- ・ 留学生在籍管理に係る令和 3 年度適正校選定結果報告
- ・ 2021 年度新潟食料農業大学学生表彰 被表彰者の報告

（5）研究について

- ・ 2021 年度学長裁量研究費実施要項（案）の承認
- ・ 2021 年度学長裁量研究費交付（案）の承認
- ・ 2021 年度学長特別研究費配賦（案）の承認
- ・ 佐渡市と新潟食料農業大学との連携協定（案）の承認
- ・ 2021 年度科研費（挑戦的研究）の採択結果報告
- ・ 2021 年度科学研究費助成事業内部監査実施報告
- ・ 2021 年度科研費採択状況報告
- ・ 2022 年度科研費申請状況報告
- ・ 2022 年度公益財団法人古泉財団研究費助成事業採択結果報告

(6) 学生募集

- ・2022 年度入学者選抜試験概要（案）の承認
- ・2022 年度入学者選抜試験指定校（案）の承認
- ・2022 年度合否判定会議代議員および開催日（案）の承認
- ・新潟食料農業大学スポーツ特待生規程別表改定（案）の承認
- ・2022 年度入学目標者数（案）の承認
- ・2022 年度入試 学校推薦型選抜指定校制「学業特待生方式」の追加（案）の承認
- ・2022 年度入学者選抜試験追加実施の承認
- ・2021 年度入学者選抜試験出願結果報告
- ・2021 年度入学者選抜試験結果報告
- ・2022 年度入学者選抜試験概要報告
- ・2022 年度入学者選抜試験出願結果報告
- ・2022 年度入学者選抜試験入試結果報告
- ・2022 年度大学院修士課程出願結果および入試結果報告

(7) 国際交流について

- ・ウダヤナ大学・ワルマデワ大学との国際連携協定（MOU）締結の承認
- ・ウダヤナ大学およびワルマデワ大学との MOU 締結に向けた進捗状況報告
- ・中華人民共和国教育部への海外認定大学登録申請の報告

(8) 社会連携について

- ・社会連携推進事業体制（案）の承認
- ・大学公認の学生地域連携活動における支援体制（案）の承認
- ・2021 年度社会連携推進室事業計画（案）の承認
- ・一正蒲鉾および株式会社ブルボンとの秘密保持契約の承認
- ・長岡市、長岡技科大、長岡高専他との秘密保持契約の承認
- ・社会連携推進事業 受託事業／学術指導要綱（案）の承認
- ・本学教育研究と SDGs との関係性（案）の承認
- ・佐渡産ブランド構築事業委託契約（案）の承認
- ・胎内市都市計画審議委員への推薦者（案）の承認
- ・2021 年度就職講演会・業界職種説明会実施計画（案）の承認
- ・胎内市産学官連携特産品開発実証事業（仮称）の承認
- ・株式会社当間高原リゾートベルナティオとの連携企画（案）の承認
- ・第 3 回アグロフードセミナーの開催の報告

(9) その他

- ・胎内キャンパスの県道乗入れ道路工事計画および駐車場設置工事計画の承認
- ・2021 年度卒業式実施計画（案）の承認
- ・2022 年度入学式実施計画（案）の承認
- ・新潟食料農業大学 外部団体施設使用に係る対応（案）の承認
- ・ワクチン職域接種の報告
- ・令和 3 年度設置計画履行状況等調査（面接調査）報告
- ・令和 3 年度設置計画履行状況等調査（AC）面接調査実施状況報告
- ・大学等設置に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況および施設等整備状況実地調査報告
- ・2022 年度年間予定表の報告

- ・ 道路交通法施行規則一部改正に伴う酒気帯び有無確認の運用の報告

2) 教授会

教授会構成員

副学長・学部長, コース長, 教授, 准教授, 講師, その他陪席: 助教, 助手, 事務局

主な審議事項および決定事項等

(1) 学則・規程について

- ・ 特別再試験実施に関する申合せについての承認
- ・ 正課授業における学外活動に伴う学生自家用車使用に関する申合せの承認
- ・ 卒業研究に伴う学生の外部機関における研究・調査活動に関する申合せの承認
- ・ 授業の公欠に関する申合せの改定の承認
- ・ 倫理審査を要する研究対象判定フローチャート等の承認
- ・ ヒト以外を対象とする研究における倫理指針承認の取り下げの承認
- ・ 9 月期卒業規程運用に伴う必要書類の承認
- ・ シラバス作成ガイドライン (マニュアル) の承認
- ・ 卒業論文要旨集の取扱いルール承認
- ・ 9 月期卒業規程運用に伴う必要書類の承認
- ・ 卒業研究における主指導教員・副指導教員に関する申合せの改定の承認
- ・ コース配属に関する申合せ改定の承認
- ・ 2022 年度編入学生単位認定の承認
- ・ 新潟食料農業大学教育職員選考規程の報告
- ・ 新潟食料農業大学教育職員選考の基準に関する規程の報告
- ・ 公欠の取り扱いに関するガイドラインの報告
- ・ 学生表彰の推薦基準および選考基準の報告
- ・ 新潟食料農業大学の教育職員の特別な任期についての内規の報告
- ・ 学業特待生制度の創設および学業特待生規程の報告
- ・ 大学院学則の制定の報告
- ・ 大学院総務会規程および研究科教授会規程の制定の報告
- ・ 留学生学納金減免規程の改正の報告
- ・ 新潟食料農業大学学位規程の改定の報告
- ・ 大学院履修規程の制定の報告
- ・ 大学院に係る委員会規程の制定の報告
- ・ 大学院長期履修生規程の制定の報告
- ・ 大学学則の改定の報告

(2) 制度・組織・人事・業績・評価について

- ・ 新潟食料農業大学再任審査手続きの取り扱いの報告
- ・ AC 教員審査結果の報告
- ・ フードコース専任教員候補者採用選考合格の報告
- ・ 客員教授称号付与の報告
- ・ 専任教員採用計画の報告
- ・ 専任教員採用選考結果の報告
- ・ 専任教員採用の報告
- ・ 2021 年度 新潟食料農業大学 辞令交付式実施の報告

- ・新潟食料農業大学大学院修士課程の開設準備の報告
- ・AC 面接調査実施の報告
- ・非常勤講師採用選考および採用の報告
- ・2022 年度辞令交付式実施計画の報告
- ・教員個人情報の人事データベース化延期の報告

(3) 教育について

- ・専任教員退職に伴う 2021 年度後期科目担当教員変更の承認
- ・「卒業研究Ⅱ」「卒業研究Ⅲ」履修登録設定および評価方法の承認
- ・「卒業研究Ⅱ」「卒業研究Ⅲ」主・副指導教員変更の承認
- ・卒業研究遂行のための小型ビニールハウス設置許可の承認
- ・2021 年度後期「植物分子科学実験・実習」植物育種実験・実習担当教員の追加の承認
- ・2021 年度「海外研修」の非開講の承認
- ・2021 年度後期時間割の承認
- ・胎内キャンパス付属棟トレーニングスペース利用ルールの承認
- ・2021 年度「インターンシップⅠ」後期学期における新規履修者受入れの承認
- ・専任教員就任に伴う担当科目教員および 2021 年度後期時間割表記変更の承認
- ・2022 年度学事暦（学部・大学院）の承認
- ・2022 年度時間割（学部・大学院）の承認
- ・2022 年度カリキュラム改定の承認
- ・2022 年度「海外研修」実施方法の承認
- ・休学者の成績評価修正の承認
- ・UNIPA プロファイル機能の活用の承認
- ・授業目的公衆送信補償金制度に関する報告
- ・2022 年度「卒業研究Ⅱ・Ⅲ」主指導教員の報告

(4) 学生について

- ・学生懲戒諮問審議会の審議結果の承認
- ・出席偽装行為に係る対応の承認
- ・新潟食料農業大学学生表彰被表彰者の承認
- ・卒業研究発表会を欠席した 4 年次学生への対応の承認
- ・疾病および障がいをかかえる新入生の報告
- ・留学生在籍管理に係る令和 3 年度適正校選定結果の報告

(5) 研究について

- ・学長特別研究費交付の報告
- ・学長裁量研究費交付の報告
- ・2021 年度科学研究費助成事業内部監査実施の報告
- ・2022 年度科学研究費助成事業採択状況の報告
- ・2022 年度公益財団法人古泉財団研究費助成事業採択結果の報告

(6) 学生募集・入学選考試験について

- ・2021 年度オープンキャンパス日程の報告
- ・2021 年度入学者選抜試験結果報告
- ・2022 年度入学選考試験概要の報告

- ・ 2022 年度入学者選抜試験指定校の報告
- ・ 2022 年度入学者選抜試験合否判定会議代議員および開催日の報告
- ・ 2022 年度入学目標者数の報告
- ・ 2022 年度入学者選抜試験出願結果および出願状況の報告
- ・ 2022 年度大学院修士課程出願結果および出願状況の報告
- ・ 2022 年度入試 学校推薦型選抜指定校制「学業特待生方式」の追加の報告
- ・ 2023 年度「科目等履修生」「聴講生」「研究生」募集概要の報告
- ・ 2023 年度入学者選抜試験概要の報告

(7) 国際交流について

- ・ 国際連携協定（MOU）の締結の報告
- ・ ワルマデワ大学との MOU 調印式の報告

(8) 社会連携について

- ・ 2021 年度社会連携事業計画の報告
- ・ 2021 年度第 1 回アグロフードセミナー開催の報告
- ・ 2021 年度第 2 回アグロフードセミナー開催の報告
- ・ SDGs と本学の教育研究との関係性の報告
- ・ 就職講演会および業界職種説明会の実施計画の報告
- ・ 胎内市産学官連携特産員開発実証事業（仮称）の報告
- ・ 当間高原リゾートベルナティオとの連携企画の報告

(9) その他

- ・ 新潟食料農業大学同窓会設立の承認
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の報告
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種状況ならびに職域接種実施の報告
- ・ 教育経費予算の報告
- ・ 胎内キャンパスの県道乗入れ道路工事計画および駐車場設置工事計画の報告
- ・ 新潟食料農業大学外部団体施設使用の報告
- ・ 指定強化部「陸上競技部」の創部の報告
- ・ 避難（防災）訓練実施の報告
- ・ 2021 年度卒業式実施の報告
- ・ 2022 年度入学式実施計画の報告
- ・ 調理栄養系学部の設置計画の報告
- ・ 第 1 期中期目標・計画の報告
- ・ 県道 314 号線乗入れ道路および駐車場工事完了の報告

3) 各種委員会活動

(1) 将来計画機構運営委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

中井 裕（委員長），武本俊彦（副委員長），金子孝一（ビジネスコース），伊藤豊彰（アグリコース），丸山純一（フードコース），森 常不（大学事務局長）／事務局：種畑賢二

②会議開催回数 12 回（内メール審議回数 0 回）

③総務会・教授会への上程事項

- 1) 新潟食料農業大学将来計画について（2022 年度～2030 年度）

④委員会内審議・承認事項

- 1) 第1期中期目標・計画の策定に係るスケジュールについて
- 2) 第1期中期目標・計画に係るドメインおよび中期目標・中期計画のたたき台について
- 3) 第1期中期目標・計画に係る長期目標について
- 4) 第1期中期目標・計画に係る委員会素案の策定について
- 5) 第1期中期目標・計画に係る作成手順について
- 6) 第1期中期目標・計画に係る KPI および関連委員会について
- 7) 第1期中期目標・計画に係るドメイン責任者について
- 8) 第1期中期目標・計画に係る委員会への依頼について
- 9) 第1期中期目標・計画に係る本委員会および総務会担当のアクションプラン策定手順
- 10) 第1期中期目標・計画に係る委員会からの中期目標・計画の変更提案について
- 11) 第1期中期目標・計画に係る各種委員会確認版について
- 12) 第1期中期目標・計画（機構案）について
- 13) 完成年度以降のカリキュラム改定について

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

- 1) 第1期中期目標・計画の策定に係る委員会への依頼について
- 2) 第1期中期目標・計画の策定に係る今後のスケジュールについて

⑥その他

該当なし

(2) 人権委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

居城幸夫（アグリコース，委員長），小熊哲哉（フードコース），青山浩子（ビジネスコース），種畑賢二（総務部長）／事務局：佐藤 学（総務課）

②会議開催回数 3回（内メール審議回数 2回）

③総務会・教授会への上程事項

該当事項なし

④委員会内審議・承認事項

- 1) 「中期目標・計画案に基づくアクションプラン等（委員会案）」の策定にあたり，以下の観点をふまえた内容協議
 - ・「人権保護・ハラスメント防止」の更なる充実・強化を目的とした新しい研修スタイル（Q&A方式，グループワーク，アンケートの実施など）を導入する。
 - ・既に実施されているものについては，内容を吟味し，適宜修正・追加を図る。
 - ・KPI については，より客観的な評価ができるように，数値化できる指標を選択する。
- 2) 「中期目標・計画案に基づくアクションプラン等（委員会最終案）」の策定
- 3) 「中期目標・計画案に基づくアクションプラン等（将来計画機構最終案）」の確認
- 4) 4月実施の各年次オリエンテーションの内容検討および承認

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

該当なし

⑥その他

該当なし

(3) 遺伝子組換え実験安全委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

佐藤豊三（アグリコース，委員長），木下勝一（ビジネスコース），吉岡俊人（アグリコース），小熊

哲哉（フードコース）、浅野亮樹（アグリコース、安全主任者）／事務局：稲本俊彦

②会議開催回数 3回（内メール審議回数 3回）

③総務会・教授会への上程事項

1) 遺伝子組換え実験の手続き申請の変更について

④委員会内審議・承認事項

1) 遺伝子組換え実験の計画承認申請について

2) 遺伝子組換え実験実施予定に関する調査の実施について

3) 遺伝子組換え実験室抜き打ち検査の実施について

4) 遺伝子組換え実験安全講習の実施について

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

1) 遺伝子組換え実験室抜き打ち検査の実施について

2) 遺伝子組換え実験安全講習の実施について

⑥その他

該当なし

（4）社会連携推進委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

武本俊彦（ビジネスコース，委員長），高力美由紀（ビジネスコース，副委員長），横向慶子（フードコース），佐藤根妃奈（フードコース），松村順二（ビジネスコース，キャリアセンター長），荒木 肇（アグリコース），田副雄士（アグリコース），吉井洋一（社会連携推進課／新潟食料健康研究機構マネージャー），若井和則（社会連携推進課長），村島敏治（社会連携推進課／キャリアセンター副センター長）／事務局：宮路 隆，渡部貴子，高橋光一郎，佐藤江利子，土屋妃香里

②会議開催回数 12回（内メール審議回数 0回）

③総務会・教授会への上程事項

1) 2021年度社会連携推進室事業計画について

2) 社会連携推進事業 受託事業／学術指導要領について

3) 本学のSDGsに関わる取り組みについて

4) 佐渡市との受託契約について

5) 胎内市都市計画審議委員への推薦について

6) ジブンノミライ NAFU JOB 博（11月17日開催）の詳細について

7) 佐渡市との連携協定について

8) 胎内市産学官連携特産品開発実証事業について

9) 当間高原リゾートベルナティオとの連携企画について

④委員会内審議・承認事項

1) 新潟市主催ワークショップへの学生参加について

2) アルビレックス新潟レディース試合会場イベントについて

3) 大学HPへのSDGs案件掲載について

4) SDGsフォトコンテストの企画について

5) 中期計画アクションプランについて

6) 2022年度社会連携推進委員会スケジュールについて

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

1) 2020年度社会連携推進室事業実績について

2) キャリアセンター活動・計画について

3) アグロフードセミナー（全3回）の実施について

4) 村上市環境基本計画等推進管理委員会への委員選出について

- 5) キャリアセンター副センター長の指名について
- 6) 佐渡市との受託事業に関する進捗について
- 7) インターンシップⅠ（胎内、新潟）の実施計画、運営、振り返り内容について
- 8) 本学大学院での社会連携推進活動の対応について
- 9) ペットボトルキャップ回収などのSDGs活動の取り組みについて
- 10) 社会連携活動の関連情報について
- 11) インターンシップⅡ取り扱いおよび受け入れ企業・実施結果について
- ⑥その他
 - 1) 就職活動に関する推薦書の発行について
 - 2) ウオロク中条店に随時入れ替えを実施しているイタリア野菜について
 - 3) 食の新潟国際賞財団主催の「にいがた食と農の未来」について

(5) 図書・情報委員会

- ①委員名簿（敬称略、所属、委員会役職）
岩坂健志（ビジネスコース、委員長）、阿部憲一（フードコース）、居城幸夫（アグリコース）／事務局：村山陽亮、多ヶ谷千穂、清水ゆかり
- ②会議開催回数 17回（内メール審議回数 3回）
- ③総務会・教授会への上程事項
該当なし
- ④委員会内審議・承認事項
 - 1) 寄贈図書の受入および選定、整理について
 - 2) 大学行事へ司書の参加について
 - 3) 保守契約終了後の教職員への貸与 PC の取り扱いについて
 - 4) 個人情報保護方針の大学 HP への掲載ならびに個人情報のマニュアル作成について
 - 5) 個人情報流出の対応方法について
 - 6) 個人情報保護テストの実施ならびに結果について
 - 7) 大学 HP への各教員のメールアドレスの掲載について
 - 8) 学内のネットワーク障害への今後の対応策について
 - 9) Windows11 へのアップグレードについて
 - 10) 督促および弁済のルールについて
 - 11) 2022 年度定期購読雑誌の入替の延期について
 - 12) 外国雑誌「Journal of dairy science (Elsevier)」の契約中止について
 - 13) 雑誌、新聞の保存期間ならびに逐次刊行物（白書等）について
 - 14) 蔵書点検の実施日について
 - 15) 4 年生（卒業生）の図書館利用について
 - 16) 胎内市生涯学習施設整備アンケートについて
- ⑤報告事項（説明・案内事項等含む）
 - 1) 学生への E-SET（ウイルスソフト）のインストールについて
 - 2) データサイエンス協議会委員選出について
 - 3) 学生希望リクエストの新設について
 - 4) 新潟県大学図書館協議会総会の参加について
 - 5) 「卒業研究Ⅰ」における文献検索講義の依頼について
 - 6) 大学院関連の図書の発注および「ルーラル電子図書館」の導入について
- ⑥その他
該当なし

(6) 自己点検・評価委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

中井 裕（委員長），武本俊彦（ビジネスコース），伊藤豊彰（アグリコース），丸山純一（フードコース），森 常不（大学事務局長）／事務局：種畑賢二

②会議開催回数 2回（内メール審議回数 0回）

③総務会・教授会への上程事項

該当なし

④委員会内審議・承認事項

1) 副委員長の選出について

2) 設置計画に対する自己点検・評価について

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

該当なし

⑥その他

該当なし

(7) ヒトを対象とする研究に関わる倫理委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

横向慶子（委員長，フードコース），鈴木孝男（ビジネスコース），伊藤崇浩（アグリコース），阿部周司（フードコース），斎藤トシ子（学外学識経験者）／事務局：種畑賢二

②会議開催回数 12回（内メール審議回数 0回）

③総務会・教授会への上程事項

1) ヒトを対象とする研究に関する倫理委員会規程改定について

2) 新倫理審査申請書類について

④委員会内審議・承認事項

1) 倫理審査対象となる研究内容の範囲，線引きについて

2) アルコールを含む飲食品を扱う研究のガイドラインについて

3) 倫理審査について

4) ヒト以外を対象とする研究における倫理指針に対する意見の反映について

5) 倫理審査手順について

6) 研究倫理審査の簡素化について

7) 新倫理審査申請書類の策定について

8) 学外学識経験者の追加について

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

1) 倫理審査承認について

⑥その他

1) 倫理審査申請書の提出期限について

(8) 教務委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

高力美由紀（ビジネスコース，委員長），吉岡俊人（アグリコース，副委員長），浅野亮樹（アグリコース），長島裕二（フードコース），甲斐慎一（フードコース），青山浩子（ビジネスコース）／事務局：水谷太郎，曾根夏紀，野澤絃子

②会議開催回数 25回（内メール審議回数 11回）

③総務会・教授会への上程事項

1) 特別再試験実施に関する申合せについて

- 2) 専任教員退職に伴う 2021 年度後期科目担当教員変更について
- 3) 「卒業研究Ⅱ」, 「卒業研究Ⅲ」履修登録設定および評価方法について
- 4) 「卒業研究Ⅱ」, 「卒業研究Ⅲ」主・副指導教員変更について
- 5) 2021 年度後期「植物分子科学実験・実習」植物育種実験・実習担当教員の追加について
- 6) 正課授業における学外活動に伴う学生自家用車使用に関する申合せについて
- 7) 卒業研究に伴う学生の外部機関における研究・調査活動に関する申合せについて
- 8) 授業の公欠に関する申合せの改定について
- 9) 2021 年度「海外研修」の開講（案）について
- 10) 2021 年度後期時間割（案）について
- 11) 2021 年度「インターンシップⅠ」後学期における新規履修者受入れについて
- 12) 9 月期卒業規程運用に伴う必要書類について
- 13) 専任教員就任に伴う科目担当教員および 2021 年度後期時間割表記の変更について
- 14) 卒業研究における主指導教員・副指導教員に関する申合せの改定について
- 15) 2021 年度「海外研修」非開講について
- 16) シラバス作成ガイドライン（マニュアル）について
- 17) 2022 年度学事暦（学部・大学院）について
- 18) 2022 年度時間割（学部・大学院）について
- 19) 2022 年度教務関係スケジュール（学部・大学院）について
- 20) 出席偽装行為に係る対応について
- 21) 2022 年度「海外研修」開講方法について
- 22) 卒業論文要旨集の取扱いルールについて
- 23) 卒業研究発表会において研究発表を欠席した 4 年次学生への対応について
- 24) 休学者の成績評価修正について
- 25) コース配属に関する申合せの改定について
- 26) 2022 年度編入学生単位認定について

④委員会内審議・承認事項

<履修・授業について>

- (1) 交通事故や体調不良による長期欠席の学生への対応について
- (2) 特別再試験実施に関する申合せおよび申請書様式について
- (3) 2021 年度前期・後期授業評価アンケート項目内容および分析方法について
- (4) 職域接種実施日確定に伴う時間割変更について
- (5) 2021 年度前期定期試験実施要綱および各種試験関係書類様式について
- (6) 2021 年度前期定期試験時間割について
- (7) 「HACCP システム論」の履修登録期間外の履修許可について
- (8) 「HACCP システム論」履修取り消しについて
- (9) 夏季休暇中に開講される 2021 年度前期科目の成績登録期限について
- (10) 学修指導が必要な学生への対応について
- (11) 非常勤講師担当科目の授業実施方法変更について
- (12) 教室分散による教員不在教室における学生受講状況について
- (13) 教室分散に伴う 2021 年度後期時間割における授業スケジュールの変更について
- (14) 「卒業研究Ⅱ」, 「卒業研究Ⅲ」主指導教員変更について
- (15) 2021 年度後期定期試験実施要綱について
- (16) 2021 年度後期定期試験関連スケジュールの一部変更について
- (17) 2021 年度後期定期試験時間割について
- (18) 遠隔授業受講時の通信環境や PC 等に不具合が生じた学生への授業補完について

- (19) 遠隔による定期試験実施の変更に伴うレポート提出期限の延長等について
- (20) 2022 年度新規非常勤講師採用選考実施について
- (21) 2022 年度非常勤講師集中講義・ゲストスピーカー講義スケジュールについて
- (22) 2022 年度「卒業研究Ⅱ」, 「卒業研究Ⅲ」 主指導教員について
- (23) 2022 年度新型コロナウイルス感染症に対応した対面授業実施運営ガイドラインについて
- (24) シラバスの冊子化について
- (25) 2022 年度シラバス「ディプロマ・ポリシーとの関連性」項目の確認について
- (26) 第 3 回職域接種実施に伴う授業等対応について

<進級・卒業について>

- (1) 卒業研究発表会の実施日程および実施方法について
- (2) 2021 年度コース配属説明会について
- (3) 2021 年度コース別説明会について
- (4) 2021 年度コース別説明会実施日時変更について
- (5) 卒業論文要旨集の各種確認事項について
- (6) 卒業論文要旨集の取り扱いルールについて
- (7) 卒業論文提出方法および保管方法について
- (8) 2021 年度卒業生アンケート教務関連項目について
- (9) 2021 年度卒業生アンケート実施方法および実施スケジュールについて
- (10) 2022 年度コース配属検討について
- (11) 2023 年度以降コース配属決定方法について

<その他>

- (1) UNIPA プロファイル機能の利用拡大について
- (2) 2021 年度後期オリエンテーション実施について
- (3) 授業目的公衆送信補償金制度に関する利用報告について
- (4) 将来計画機構運営委員会策定の第 1 期中期目標・中期計画に基づくアクションプラン案および完了年度, KPI 策定について
- (5) 2021 年度入学前教育プログラム実施内容およびスケジュールについて
- (6) 大学院学位規程・履修規程について
- (7) 2022 年度各種新学期オリエンテーションスケジュールについて

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

<履修・授業について>

- (1) 授業に出席できていない新生生の状況について
- (2) 2021 年度前期定期試験実施方法調査について
- (3) 夏季集中講義スケジュールおよび後期授業開始に伴う入県期限日について
- (4) 夏季休暇明けの授業実施方法について
- (5) ワクチン接種に伴う授業欠席の取り扱いについて
- (6) 「卒業研究」の時間割表記方法について
- (7) 「海外研修」シラバスの確認および説明会について
- (8) 「海外研修」説明会実施報告
- (9) 2021 年度前期成績登録状況について
- (10) 2021 年度前期成績通知について
- (11) 各コースにおける成績不振者への履修指導状況について
- (12) 2021 年度前期「ビジネスプランニングⅠ」再履修不合格の学生への対応について
- (13) 特別再試験受験者申請状況について
- (14) 遠隔授業による「心理学概論」の実施状況について

- (15) 2022 年度非常勤講師の時間割確認状況について
- (16) 2021 年度前期授業評価アンケート結果（夏季集中講義含む）について
- (17) 2021 年度冬季休暇明けの授業スケジュールについて
- (18) 2021 年度後期定期試験実施状況について
- (19) 2021 年度後期授業評価アンケート結果について
- (20) 2022 年度「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」担当教員について

<進級・卒業について>

- (1) 4 年生の卒業に必要な単位修得状況について
- (2) 留年に伴う留学ビザ更新への影響について
- (3) 2021 年度第 1 回コース希望調査の実施について
- (4) 2021 年度第 1 回コース希望調査の結果について
- (5) 2021 年度コース配属説明会実施報告
- (6) 2021 年度コース別説明会実施報告
- (7) 2021 年度第 3 回コース希望調査の実施について
- (8) 2021 年度第 3 回コース希望調査の結果について
- (9) 卒業論文要旨データ提出状況について
- (10) 2021 年度卒業生に関するスケジュールについて
- (11) 2021 年度第 4 回コース希望調査の実施について
- (12) 2021 年度卒業判定について
- (13) 2021 年度第 4 回コース希望調査の結果について
- (14) 2021 年度第 4 回コース希望調査未回答の学生について
- (15) 2021 年度転コース申請について
- (16) 2021 年度 3 年次進級判定スケジュールについて
- (17) 2021 年度 3 年次進級判定について
- (18) 2021 年度 3 月卒業生発表および卒業生アンケート実施について

<その他>

- (1) 新入生オリエンテーションを欠席した学生の状況について
- (2) 2021 年度教務関連スケジュールについて
- (3) 2021 年度前期オフィスアワー相談回数調査および 2021 年度後期オフィスアワー調査実施について
- (4) 学年別後期オリエンテーションの実施状況について
- (5) 2022 年度前期オフィスアワー調査について
- (6) 大学院開設に係る教務委員会での確認事項および今後の検討事項について

(9) 学生委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

山中 亮（アグリコース・委員長），斎藤 順（ビジネスコース・副委員長），伊藤崇浩（アグリコース），趙 鉄軍（アグリコース），小熊哲哉（フードコース），深谷修代（フードコース），鈴木孝男（ビジネスコース），小船井克洋（学務部長）／事務局：高橋里子，佐藤雄太郎，門脇裕二，E. ムンゲンソロンゴ，伊藤優祐

②会議開催回数 14 回（内メール審議回数 2 回）

③総務会・教授会への上程事項

- ・新潟食料農業大学同窓会の設立について
- ・UNIPA プロファイル機能の活用について

④委員会内審議・承認事項

- ・2021年度学生委員会年間計画について
- ・新入生交流会の実施について
- ・連続欠席学生の対応について
- ・2021年度学生生活指導について
- ・2021年度学内巡視について
- ・新潟食料農業大学奨学金の選考案およびスケジュールについて
- ・卒業アルバム作成について
- ・学生表彰選考基準およびスケジュールについて
- ・心肺蘇生法講習会について
- ・学内喫煙者への対応について
- ・謝恩会の実施について
- ・2021年度後援会誌の記事について
- ・大学祭の実施計画について
- ・学生支援に係る知識・ノウハウ向上を目的としたセミナーの開催について
- ・中期目標・中期計画に係るアクションプランの策定について
- ・冬道交通安全講習会の実施について
- ・ロータリー米山奨学金学内面接練習について
- ・大学院学生委員会規程について
- ・掲示板の設置について
- ・「救急マニュアル・学内での救急対応連絡の流れ」の改定について
- ・学生相談窓口一覧について
- ・学生満足度アンケートの実施について
- ・卒業生アンケート項目について
- ・4年生卒業イベントの実施について
- ・出席の偽装行為に係る対応について
- ・次年度学生イベントの実施について
- ・春季休暇を迎えるにあたっての学生委員会からの指導等について
- ・2022年度担任、副担任制度について

⑤報告事項（説明・案内事項等を含む）

- ・2021年度学生在籍状況について
- ・2021年度退学抑止目標について
- ・連続欠席学生について
- ・2021年度退学・除籍発生状況について
- ・NAFU ほととルームの利用状況について
- ・学友会活動について
- ・学友会所属クラブ・サークル活動について
- ・日本学生支援機構奨学金利用状況について
- ・古泉財団奨学金について
- ・サトウ食品財団奨学金について
- ・JEES 留学生奨学金について
- ・ロータリー米山奨学金について
- ・学生総合保障制度の加入状況について
- ・新入生交流会実施結果について
- ・傷害事件発生について

- ・交通事故発生について
- ・不審者発生について
- ・2021 年度後援会誌作成進捗状況について
- ・2021 年度後援会理事会実施方法について
- ・大学祭実施結果について
- ・学生表彰推薦者について
- ・学生表彰審査会結果について
- ・胎内市教育委員会表彰について
- ・卒業アルバム作成について
- ・冬道交通安全講習会の実施結果について
- ・「学生等の学びを継続するための緊急給付金」について
- ・同窓会設立に向けた進捗状況について

⑥その他

- ・卒業生寄贈品について
- ・一人で過ごせるスペースの設置について
- ・懲戒行為に該当する事案発生について

(10) 入試・広報委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

金子孝一（ビジネスコース，委員長），佐藤豊三（アグリコース，副委員長），伊藤豊彰（アグリコース），早川喜郎（フードコース），阿部憲一（フードコース），斎藤順（ビジネスコース）／事務局：奥村雄一，岡部 亮，渡部省太

②会議開催回数 12 回（内メール審議回数 0 回）

③総務会・教授会への上程事項

- 1) 2022 年度入学者選抜試験概要について
- 2) 2022 年度入学者選抜試験の合否判定会議構成員および開催日程について
- 3) 2022 年度学校推薦型選抜指定校制における指定高等学校の選出について
- 4) 2022 年度入学者選抜試験 学校推薦型選抜指定校制学業特待生方式の創設について
- 5) 学業特待生規程について
- 6) 2022 年度総合型選型主体性重視型およびスポーツ型，学校推薦型選抜指定校制，共通テスト利用選抜の追加実施について
- 7) 新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施ガイドラインについて
- 8) 外国人留学生学納金減免制度の改正について
- 9) 2022 年度オープンキャンパスの日程について
- 10) 第 1 期中期目標・中期計画アクションプランについて

④委員会内審議・承認事項

- 1) 佐藤豊三委員が入試・広報副委員長に選出について
- 2) 2022 年度入学者選抜試験における教員の人員配置について
- 3) 2022 年度入学者選抜試験の問題作成および検討部会の担当者について
- 4) 2022 年度入学者選抜試験の選抜試験区別試験科目の評価方法について
- 5) 2022 年度入学者選抜試験の選抜試験区別の合否判定の配点について
- 6) 2022 年度学生募集要項の記載事項および出願書類の書式等について
- 7) 2022 年度入学者選抜試験の採点業務における担当者およびスケジュールについて
- 8) 合格者対象オンラインオリエンテーションの実施について
- 9) 2021 年度オープンキャンパスのプログラム概要について

- 10) 2021 年度 WEB オープンキャンパスのプログラム概要について
- 11) 個別来場型のオープンキャンパスの日程およびプログラム内容について
- 12) 出張大学説明会（東京会場）の実施について
- 13) 高等学校教諭対象大学説明会の日程およびプログラム内容について
- 14) 日本語学校対象 WEB 大学説明会の日程およびプログラム内容について
- 15) 2023 年度大学案内パンフレットのコンセプトおよびページ構成について
- 16) 本学サイトリニューアル方針および内容について
- 17) 卒業研究紹介リーフレットの掲載学生および掲載内容について
- 18) 2021 年度卒業生企画および卒業式特設サイトについて
- ⑤報告事項（説明・案内事項等含む）
 - 1) 新入生アンケートの実施説明および結果について
 - 2) 2022 年度入学者選抜試験の出願状況および結果について
 - 3) 各月のオープンキャンパスの動員結果について
 - 4) 本学ホームページのアクセス状況について
 - 5) 出張講義および会場ガイダンスの依頼状況について
- ⑥その他
該当なし

(11) FD・SD 委員会

- ①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）
鈴木孝男（ビジネスコース，委員長），西牧和也（アグリコース），渡邊剛志（フードコース）／事務局：水谷太郎，野澤絃子
- ②会議開催回数 11 回（内メール審議回数 0 回）
- ③総務会・教授会への上程事項
該当なし
- ④委員会内審議・承認事項
 - 1) 2021 年度基礎ゼミ I 運営セミナーの実施について
 - 2) 2021 年度 FD・SD 研修実施計画について
 - 3) 2021 年度「科学研究費申請に関する研修」の開催について
 - 4) 「障がい・問題等を抱える学生の対応に関する研修」の開催について
 - 5) 第 1 期中期目標・中期計画の確認およびアクションプランの策定について
 - 6) 「学長裁量研究費を獲得した教員による研究発表会」の開催について
 - 7) 大学院 FD 委員会規程策定について
 - 8) 人権委員会主催「ハラスメント研修」の共催について
 - 9) 学生委員会主催「学生支援に係るセミナー」の共催について
 - 10) 2022 年度新任教職員オリエンテーションの FD・SD 研修内容および担当について
 - 11) 2022 年度 FD・SD 研修テーマおよびスケジュールについて
- ⑤報告事項（説明・案内事項等含む）
 - 1) 筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターについて
 - 2) 国土館大学 FD ニュースレターについて
 - 3) 臨床心理士鈴木聡美先生への相談対応について
 - 4) 文化庁主催令和 3 年著作権セミナーについて
 - 5) SD 活動状況および内容の共有について
 - 6) 2021 年度第 2 回 SD 研修の開催報告について
 - 7) 2021 年度 FD・SD 委員会活動報告書作成について

8) 学生委員会主催「学生支援に係るセミナー」の開催報告について

⑥その他(2021年度FD・SD委員会主催 研修実績)

1) 新任教職員対象FD・SD研修

実施日:2021年4月2日(金)

テーマ:こころの相談ルームの状況報告および学生への接し方について

講師:臨床心理士 鈴木聡美先生

テーマ:日本語能力の低い学生やモチベーションの低い学生とどのように学ぶか]

講師:横向慶子教授

参加者:教員32名,職員6名,合計38名

2) 2022年度科学研究費申請に関する研修

実施日:2021年7月28日(水)

テーマ:科学研究費申請について

講師:中井裕学部長,山中亮講師

参加者:教員30名,職員25名,合計55名

3) 障がい・問題等を抱える学生の対応に関する研修

実施日:2021年11月24日(水)

テーマ:障がい・問題等を抱える学生の対応について

講師:筑波大学DACセンター 佐々木銀河准教授

参加者:教員32名,職員22名,合計54名

(12) 国際交流委員会

①委員名簿(敬称略,所属,委員会役職)

丸山純一(フードコース,委員長),伊藤豊彰(アグリコース,副委員長),荒木肇(アグリコース),
趙鉄軍(アグリコース),西牧和也(アグリコース),深谷修代(フードコース),武本俊彦(ビジネス
コース),小船井克洋(学務部) /事務局:野崎史,ムングンソロンゴ

②会議開催回数 8回(内メール審議回数 4回)

③総務会・教授会への上程事項

・ウダヤナ大学・ワルマデワ大学との国際連携協定(MOU)の締結について

④委員会内審議・承認事項

- ・2021年度第1回留学生・日本人学生交流会の開催について
- ・2021年度第2回留学生・日本人学生交流会の開催について
- ・新潟県国際交流協会主催;2021年度国際理解セミナーの受託について
- ・今後の国際交流委員会の協議事項について
- ・中期目標・中期計画の推進に係るアクションプランの策定について
- ・中華人民共和国教育部への海外認定大学登録申請について
- ・2022年度留学生交流推進員事業及び学内選考について

⑤報告事項(説明・案内事項等含む)

- ・ウダヤナ大学との国際連携協定(MOU)の締結について
- ・ワルマデワ大学との国際連携協定(MOU)の締結について
- ・2021年度第1回留学生・日本人学生交流会の実施結果について
- ・2021年度第2回留学生・日本人学生交流会の実施結果について
- ・新潟県国際交流協会主催;2021年度国際理解セミナーの実施結果について
- ・胎内市・新発田市主催;外国人対象防災セミナーについて

⑥その他

該当なし

(13) 環境整備委員会

①委員名簿（敬称略，所属，委員会役職）

伊藤豊彰（アグリコース，委員長），田副雄士（アグリコース），佐藤根妃奈（フードコース），松村順二（ビジネスコース）／事務局：佐藤 学（総務課）

②会議開催回数 7回（内メール審議回数 1回）

③総務会・教授会への上程事項

該当なし

④委員会内審議・承認事項

- ・中期目標・計画案に基づく，当委員会のアクションプラン等の検討と策定
- ・中期目標・計画案に基づくアクションプラン「ゼミ室の利用環境の向上」に関する協議
- ・中期目標・計画案に基づくアクションプラン等（最終案）の確認
- ・2021年度後期卒研究生（4年次，3年次）ゼミ室割り振りについて
- ・胎内キャンパスにおけるアグリコースおよびフードコースの卒研部屋の利用人数について
- ・ゼミ室へのゴミ箱設置について
- ・2021年度胎内キャンパスの一斉清掃（春・秋）の実施計画の策定
- ・2022年度胎内キャンパス一斉清掃（春・秋）の実施日の決定
- ・卒業研究遂行に係る小型ビニールハウスの設置について

⑤報告事項（説明・案内事項等含む）

- ・廃液・廃油処理の業者委託について
- ・実験廃液処理に係る費用について
- ・実験系廃液の分類に関する適切な運用ルールについて
- ・実験系廃液の分類のためのフローチャートおよび試薬分類リスト，廃液区分表の確認

⑥その他

該当なし

6. 大学の公開と広報

1) 講演会等

2021 年度に公開された講演会等

〈2021 年〉

7 月 30 日 (金) 2021 年度第 1 回アグロフードセミナー

テーマ 「微生物の活用による食産業ビジネスの新展開」

(講演)

演者① 株式会社楽々 代表取締役 駒場 裕美

題 目 「社会情勢の変化に合わせたフードビジネス」

演者② 吉乃川株式会社 経営戦略部取締役 横本 昌之

題 目 「日本酒の歴史～日本人にとって酒とは～」

12 月 10 日 (金) 2021 年度第 2 回アグロフードセミナー

テーマ 「食の循環から考えるサステナブルな社会」

～食べ物、命そのもの。食の循環の輪を完成させる！！～

(講演)

演 者 株式会社プラントフォーム 代表取締役 CEO 山本 祐二

題 目 「日本の農業の救世主となるか？アクアポニックスの可能性を語る」

～鍵は有機栽培の工業生産化と一番選ばれる産業へ～

(パネルディスカッション)

ファシリテーター 新潟食料農業大学 社会連携推進室長

食料産業学部 教授 武本 俊彦

登壇者 株式会社プラントフォーム 代表取締役 CEO 山本 祐二

新潟食料農業大学 食料産業学部

講師 伊藤 崇浩, 講師 阿部 憲一, 講師 斎藤 順

題 目 「食の循環の輪で築くサステナブルな社会

～ビジネス, 研究, 教育からワクワクする食の循環を～」

3 月 4 日 (金) 2021 年度第 3 回アグロフードセミナー

テーマ 「食の循環から考えるサステナブルな社会Ⅱ」

セミナープログラム 「食循環資源リサイクルループの推進」

演者① 株式会社ウオロクホールディングス 取締役経営企画部長 佐藤 嘉貴

総務部次長

飯ヶ浜 耕治

演者② 株式会社柏崎エコクリエイティブ 代表取締役社長 仁木 賢

演者③ 中村農研 代表 中村 寛美

2) 広報活動

(1) 大学広報誌の発行

・2021 年 10 月 第 6 号 発行

・2022 年 3 月 第 7 号 発行

(2) 各種広報物の作成

・大学案内パンフレット, 入試ガイド, オープンキャンパス案内 DM, 女子学生紹介リーフレット, 研究紹介リーフレット, 出張講義リーフレット, 指定強化部紹介リーフレット, 各種入試案内リーフレット 等

(3) ホームページの管理・運営

- ・リニューアルによる大学情報の充実
- ・動画コンテンツの充実化および情報発信
- ・入学者選抜試験概要等の入試情報の発信
- ・学部学科情報, 在学生の様子, オープンキャンパス, 入学者選抜試験等の大学情報の発信
- ・教育研究上の目的, 授業科目等の教育情報公開に係る情報発信
- ・ブログによる情報発信 (学生インタビュー, 課外活動, 強化部, 食農大の日常等の記事を掲載) 年間 179 本
- ・大学公式 Instagram, Facebook, Twitter, YouTube, LINE @等の各種 SNS による情報発信
- ・SEO (内部・外部) 施策の充実

(4) オープンキャンパスの実施

- ・年間 21 回開催
 - 来場型 (4 月, 5 月, 6 月, 7 月, 8 月, 9 月, 10 月, 11 月, 12 月, 3 月)
 - WEB 型 (4 月, 6 月, 7 月, 8 月, 9 月, 10 月, 11 月, 12 月, 1 月, 2 月, 3 月)

(5) 進路相談会等への参加

- ・会場ガイダンス (ブース参加/オンライン含む) 94 会場
- ・高校内ガイダンス (オンライン含む) 156 校
- ・高校出張講義 (オンライン含む) 24 講座
- ・大学見学の受入れ 6 団体 (高校 5 校/農業大学校 1 校)

(6) 高校教諭対象大学説明会の実施

- ・ライブ配信型 (5 月, 7 月) 4 校 4 名
- ・動画視聴型 (5 月, 7 月, 8 月, 10 月) 28 校 29 名
- ・来場型 (7 月) 2 校 2 名

(7) 日本語学校対象 WEB 大学説明会の実施

- ・ライブ配信型 (5 月, 7 月, 8 月, 9 月, 10 月, 11 月, 1 月, 2 月, 3 月) 15 校 15 名

(8) メディア広報

- ・パブリシティー掲載 TV, 新聞等 年間 60 件掲載

(9) その他

- ・高校訪問活動, 首都圏での説明会開催

7. 研究活動

1) 食料産業学部

(1) 食料産業学科

氏名：中井 裕

1 研究題目

1. 牛のルーメン（第一胃）微生物を活用したセルロース系有機廃棄物の処理および利用, 2. 微生物機能を活用した食料産業廃棄物の処理・利用, 3. 病原性微生物の生態とその防御—とくに動物およびヒトに感染する原虫病—

2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. Takizawa S, Asano R, Fukuda Y, Baba Y, Tada C, Nakai Y／共著（責任著者）／Characteristics of various fibrolytic isozyme activities in the rumen microbial communities of Japanese Black and Holstein Friesian cattle under different conditions／原著論文／Animal Science Journal／2021.10／92(1) e13653／発行済み
2. Takizawa S, Asano R, Fukuda Y, Baba Y, Tada C, Nakai Y／共著（責任著者）／Shifts in xylanases and the microbial community associated with xylan biodegradation during treatment with rumen fluid／原著論文／Microbial Biotechnology／2021.12／15(6), 1729-1743／発行済み
3. 中井裕, 伊藤健士, 真島賢一郎／共著（責任著者以外）／「有機農業」「食品産業」の発展に寄与／総説・解説／月刊ニューメディア／2022.2／3-2022, 59-61／発行済み
4. 中井裕／単著／健全な動物生産環境を考える／総説・解説／畜産の研究／2021.12／1月14日／発行済み

3 報告書（研究者名／担当区分／分類／題目／報告書名／研究期間の順に記載）

1. 阿部憲一, 中井裕／分担（責任著者）／受託研究／と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・効率化に関する研究開発／研究成果報告書／2021

4 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）

1. 原崇, 芝浩二郎, 阿部憲一, 中井裕, 中村勝博／原崇／牛の自動背割り機のための AI による物体検出／一般発表（口述・ポスター）／日本畜産環境学会／胎内市／2021.6.19

5 学会活動

1) 所属学会

日本畜産環境学会, 日本畜産学会, 日本獣医学会, 日本寄生虫学会, 日本原生生物学会, 日本水環境学会, 東北畜産学会, 日本獣医史学会, 日本獣医寄生虫学会

2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）

・日本畜産環境学会第 19 回大会／全国規模／大会長／胎内市／2021.6.19

3) 学会, 学術団体等の役職

日本畜産環境学会 理事長, 日本畜産学会 理事, 日本獣医学会 理事, 日本寄生虫学会 理事, 日本原生生物学会 理事, 日本水環境学会, 東北畜産学会, 日本獣医史学会 理事, 日本獣医寄生虫学会 理事

6 社会活動

1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）

・今後の本県食肉センターのあり方を考えるセミナー／金沢市および長野県の食肉処理場の現状と、新潟県の食肉処理場の今後の在り方を解説した／招待講演者／事業者 28 社, 行政 7 市町村および県／新潟市／2021.7.29

2) メディア出演, 新聞または一般雑誌への掲載等

（メディアの種類／番組名, 新聞名または雑誌名／区分 1／区分 2／出演・掲載時期の順に記載）

・新聞／新潟経済新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／2021.5.14

- ・新聞／いがた経済新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／2021.6.14
 - ・TV／BSN／出演／県・市町村相当／2021.6.14
 - ・TV／UX／出演／県・市町村相当／2021.6.14
 - ・新聞／新潟日報／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／2021.6.15
 - ・新聞／読売新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／2021.6.15
 - ・TV／TeNY／出演／県・市町村相当／2021.6.15
 - ・TV／NST／出演／県・市町村相当／2021.6.15
 - ・ラジオ／エフエムラジオ新潟／出演／県・市町村相当／2021.6.15
 - ・新聞／日本食糧新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／2021.6.16
- 3) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）
- ・株式会社ブルボン／運動時のサプリメントの影響に関する研究実施に対する助言／助言／研究担当者／胎内市／5日
 - ・新潟大学／自転車ベダリング解析研究助言／助言／研究担当者／新潟市／3日
- 4) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職
- 大崎市バイオマス産業都市構想検討委員会 委員長, 長野県食肉流通合理化検討会 委員長 座長, 胎内市ツールド胎内準備委員会 委員, 農林水産省 みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究）「畜産からの GHG 排出削減のための技術開発」審査委員会 委員長 座長
- 5) 法人及び職能団体（各協会, 士会等）の役職
- （公財）日本環境整備教育機構 浄化槽管理士試験委員会 委員, （公財）日本環境整備教育機構 浄化槽管理士講習委員会 委員, （公財）日本食肉生産技術開発センター 牛の背割り機の研究開発事業プロジェクト委員会 委員長, （公財）日本食肉生産技術開発センター 海外における食肉処理ロボット技術及びと畜場におけるアミナルウェルフェアの法制度や実施状況等の調査 委員
- 6) 他の教育機関（大学・高校・中学等）における評価委員
- 新潟県立新発田農業高校 学校評議員
- 7 その他の教育研究活動
- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
- [科学研究費]
- ・2021-24, 科研費, 未培養ルーメン微生物による非食用バイオマスの分解機構の解明とメタン発酵の高効率化, 代表（新規）
- [共同研究, 民間グラント等]
- ・2020-23, 科学技術振興機構, 牛ルーメン液を用いたリグノセルロース分解促進材の開発とメタン発酵高効率化, 分担者（継続）
 - ・2021, 受託研究, と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・効率化に関する研究開発, 研究代表者（継続）
- 2) 学内部活動の実績
- ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟ロード・レース, 檜村 4位, 弥彦村, 2021.5.30（部長（監督））
 - ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟ロード・レース, 阿部 8位, 弥彦村, 2021.5.30（部長（監督））
 - ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟ロード・レース, 藤井 10位, 弥彦村, 2021.5.30（部長（監督））
 - ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟ロード・レース, 多田 11位, 弥彦村, 2021.5.30（部長（監督））
 - ・自転車競技, JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ, 多田 9位, 笛吹市, 2021.11.6（部長（監督））
 - ・自転車競技, JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ, 菅野愛華 4位, 笛吹市, 2021.11.6（部長（監督））
 - ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟トラック・レース, 阿部 1位, 弥彦村, 2021.10.31（部長（監督））
 - ・自転車競技, 新潟県自転車競技連盟トラック・レース, チームパーシュート 優勝, 弥彦村,

2021.10.31 (部長 (監督))

8 学内委員会活動

自己点検・評価委員会 (委員長), 議題検討会議 (委員長), 新型コロナウイルス感染症対策本部会議 (委員長), 将来計画機構運営委員会 (委員長), 新潟食料健康研究機構 (委員長), 新潟食料健康研究機構運営会議 (委員長), 総務会 (委員), 新潟総合学園学内連絡会 (委員), 新潟総合学園大学調整会議 (委員), 大学院設置準備部会 (委員長)

氏名: 伊藤 豊彰

1 研究題目

1. 生態系保全に貢献する水田農業の確立, 2. 水稲生産における水田生物の活用技術の開発: イトミミズ類, タニシ類, 3. 夏期高温による水稲の品質低下のケイ酸資材による緩和技術の構築, 4. イネ体養分分析による水田土壌の広域肥沃度評価手法の開発

2 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. Chihiro Matsuoka-Uno, Toru Uno, Ryosuke Tajima, Toyoaki Ito and Masanori Saito/共著 (責任著者以外)/Liming and Phosphate Application Influence Soil Carbon and Nitrogen Mineralization Differently in Response to Temperature Regimes in Allophanic Andosols/原著論文/Agriculture <https://doi.org/10.3390/agriculture12020142>/2022.1/142-151/出版済

3 報告書 (研究者名/担当区分/分類/題目/報告書名/研究期間の順に記載)

1. 伊藤豊彰, 田副雄士/分担 (責任著者)/受託研究/製鋼スラグ系ケイ酸質肥料による酒造好適米の品質・収量改善に関する研究/研究成果報告書/2021

4 学会等研究発表 (研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)

1. 伊藤豊彰, 後藤堯行, 秋田和則, 佐々木綾子, 鈴木貴恵/伊藤豊彰/非黒ボク土水田土壌の可給態リン酸含量に対する易還元性鉄の影響/一般発表 (口述・ポスター)/日本土壤肥料学会 2021年度北海道大会/札幌市/2021.9.14~9.16

2. 渡部智寛, 浅見秀則, 伊藤豊彰/伊藤豊彰/早期落水した場合の水稲の胴割れ粒発生に対するケイ酸施用の効果/一般発表 (口述・ポスター)/北陸作物・育種学会 第58回講演会/金沢市/2021.11.17~11.18

3. 吉岡俊人, 安達柊人, 田副雄士, 田副久仁子, 伊藤豊彰, 藤井義晴, 大川泰一郎, 塩路義行, 中村哲也/吉岡俊人/水田抑草ロボット「アイガモロボ (仮称)」が発生する濁りは田面水深層の光強度をコナギ光補償点以下に保つ/一般発表 (口述・ポスター)/日本雑草学会 61回大会/つくば市/2022.3.29~3.30

4. 田副雄士, 小沼秀道, 伊藤崇浩, 伊藤豊彰/田副雄士/時期別のイネ群落の生育指標と NDVI との関係性/一般発表 (口述・ポスター)/日本作物学会 第253回講演会/東京都/2022.3.27~3.28

5. 田島亮介, 茄子川恒, 増子晶彦, 那波多目健太, 宇野亨, 西田瑞彦, 伊藤豊彰, 齋藤雅典/田島亮介/生育期間を通じた圃場におけるイネの根の現存量, 発生量, 枯死量の推定/一般発表 (口述・ポスター)/第54回 根研究会/津市 (オンライン)/2021.11.27~11.28

5 学会活動

1) 所属学会

日本土壤肥料学会, 日本ペドロロジー学会, 日本有機農業学会, 土壤物理学会, 日本雑草学会, 森林立地学会, 日本作物学会東北支部会, 新潟土壤肥料懇話会, 北陸作物育種学会

2) 学術集会への参加実績 (学術集会の名称/規模区分/役職/開催場所/開催年月日の順に記載)

・日本有機農業学会 全国大会/全国/稲敷郡阿見町 (オンライン)/2021.12.4~12.5

・日本有機農業学会 公開フォーラム「自治体の有機農業政策と地域づくり」/全国/オンライン/2022.3.20

・日本有機農業学会 公開シンポジウム「今なぜ、有機学校給食なのか?—国内外の事例から考える—」

／全国／オンライン／2021.6.7

3) 学会, 学術団体等の役職

日本ペドロロジー学会 評議員, 日本土壌肥料学会 代議員

4) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

- ・日本土壌肥料学会/投稿論文の審査/論文審査員/2021.11.29~2022.3.3
- ・日本有機農業学会/大会や研究会の企画, 運営/研究活動委員/2021.4~2022.3

6 社会活動

1) 公開講座・講演会等 (講座・講演・研修名称/内容/役割/対象者/開催地/開催年月日の順に記載)

- ・酒田市稲作研修会 (酒田市主催)/「水田土壌における鉄の機能」について講演/講師/生産者, 市役所職員/酒田市/2021年9月7日
- ・JA 越後さんとう 稲作経営者会議/「良食味水稲生産における土づくり肥料の重要性」について講演/講師/生産者/長岡市/2021年8月5日
- ・鶴岡市農業経営者育成学校での一般公開講座/「有機栽培のための土づくりの基本」について遠隔講演/講師/生産者/鶴岡市/2021年12月18日
- ・新潟県土壌医の会 土壌断面調査研修及び土づくり講演会/「水田土壌における鉄の役割と機能」について講演/講師/一般市民/長岡市/2021年10月16日
- ・土壌診断講習会 (JA 全農にいがた肥料農薬部主催)/「水田の土づくりの意義と方法 土づくり資材と有機物」について講演/講師/JA 営農指導員/新潟県新潟市/2022年2月21日
- ・JA 越後ながおか 越後ながおか米推進大会/「気象変動に強い高品質米生産は“土づくり”から」について講演/講師/生産者/長岡市/2022年3月2日
- ・新潟県内農業科教諭の研修令和3年度教科リーダー育成講座 (農業科) (新潟県立教育センター主催)/新潟県内農業科教諭の専門研修/講師/高校教諭/新潟市 (オンライン)/2021年8月30日

2) 社会活動への参加・協力 (参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)

- ・NPO 法人田んぼ/1年間の活動実績と次年度の活動計画の検討/副理事長/市民/宮城県大崎市/1日
- ・スマート農林水産業ビジネス研修会 (新潟県農林水産部主催)/スマート農業技術の具体化に関して生産者と企業をマッチング/アドバイザー/農家, 民間企業/長岡市/0.5日
- ・山形県農業総合試験場/試験場の研究計画についてオンラインでの指導・助言/技術相談/研究員/山形市/1日
- ・JA 全農にいがた/イネに対するケイ酸肥料の効果に関する技術相談および共同調査/技術相談/JA職員/胎内市/2日
- ・山梨県総合農業技術センター/試験場の研究成果情報について書面で指導・助言/技術相談/研究員/胎内市/1日
- ・新潟市北区産業振興課/北区の野菜栽培へのICT等の新技術導入促進のための助言/アドバイザー/市役所職員及び生産者/新潟市/0.5日

3) 公的機関 (官公庁等) の審議会及び委員会等の名称と役職

山梨県総合農業技術センター 客員研究員, 令和3年度山形県農畜産研究領域アドバイザー・ボード (生産環境) 委員, 新潟市北区「次世代農業」推進事業 (ICT等の新技術導入) 検討会議 委員

4) 法人及び職能団体 (各協会, 士会等) の役職

新潟土壌肥料懇話会 会長

7 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[共同研究, 民間グラント等]

- ・2021, 奨学寄附金 (鉄鋼スラグ協会), 鉄鋼スラグの農業利用に関する研究助成, 研究代表者 (継続)
- ・2021, 受託研究, 21年度佐渡市受託事業に一部参画, 研究分担者 (代表: 松村順二) (新規)

2) 教育機関（他大学や短大、高校など）における学外兼務講師等

- ・秋田県立大学大学院，生態系環境科学特論「土壌から考える食糧生産と生態系の保全」，2021.11.20～11.21
- ・鶴岡市農業経営者育成学校，有機農業のための土壌学特別講義（計 16 コマ× 90 分），2021.8.27, 8.28, 9.4, 9.10, 9.17, 10.30

8 学内委員会活動

環境整備委員会（委員長），総務会（委員），議題検討会議（委員），将来計画機構運営委員会（委員），大学院修士課程設置準備部会（委員），国際交流委員会（委員），新型コロナウイルス感染症対策本部会議（委員），自己点検・評価委員会（委員），入試・広報委員会（委員），大学院設置準備部会（委員），カリキュラム改定 WG（委員）

氏名：丸山 純一

1 研究題目

1. 食品安全マネジメントシステムの構築および導入のスキーム作り， 2. 危害因子の分析および測定
の簡易化・迅速化， 3. 小規模事業者，一般消費者への HACCP を普及・啓発するためのメソッド開発

2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. 丸山純一／単著／提言「大学における食品安全教育について」／巻頭言／食品衛生研究／2021 年 4 月
／6／出版済

3 学会活動

1) 所属学会

日本食品保蔵科学会，日本食品免疫学会

2) 学会，学術団体等でのその他の活動

（学会，学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載）

- ・日本食品保蔵科学会／HACCP 管理者認定委員会／認定講師／周年

4 社会活動

1) メディア出演，新聞または一般雑誌への掲載等

（メディアの種類／番組名，新聞名または雑誌名／区分 1／区分 2／出演・掲載時期の順に記載）

- ・インターネット／AGRIFACT（タイトル：「食品の安全性確保とは」）／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／2021 年 7 月 20 日

2) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）

- ・株式会社 NSG ホールディングス／米粉創造企業「株式会社 RICE」プロジェクト／メンバー／大学
教員／NSG グループ内／5 日

3) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職

農林水産省産学官連携による食品安全専門人材育成研究会 委員

4) 法人及び職能団体（各協会，士会等）の役職

特定非営利活動法人黒にんにく国際会議・黒にんにくに関する食品安全専門部会 委員，一般財団法人
日本品質保証機構・FSMS 技術委員会 委員長，株式会社エルメックス 社外取締役

5 学内委員会活動

総務会（委員），自己点検・評価委員会（委員），新型コロナウイルス感染症対策本部（委員），国際交流
委員会（委員長），大学院設置準備委員会（委員），将来計画機構運営委員会（委員）

氏名：武本 俊彦

1 研究題目

1. 6 次産業化のビジネスモデルの在り方（雇用労働・外国人労働問題を含む）， 2. 地域資源を活用し
た再生可能エネルギー事業の取り組みの在り方， 3. 地域振興への取り組みの在り方（「土地利用制度の

在り方」を含む)

2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 武本俊彦, 吉田俊幸/共著 (分担)/米産業に未来はあるか—歴史を見つめ, 明日を展望する/書籍/一般財団農政調査委員会/2021.8/64-76/発行済

3 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 武本俊彦/単著/好循環のまちづくり!まちづくりの三つの意義/書評/AFP (専門誌)/2021.8/34/出版済
2. 武本俊彦/単著/地域学を始めよう 地域を学び世界と過去・未来を知る/書評/AFP (専門誌)/2021.12/33/出版済
3. 武本俊彦/単著/過少利用時代における農地の所有・利用の在り方/解説/地域開発 (専門誌⑨)/2021.2/50-54/出版済
4. 武本俊彦/単著/食料産業局の解体と新事業・食品産業部の設置/解説/農村と都市を結ぶ (専門誌)/2021.7/20-30/出版済
5. 武本俊彦/単著/一般企業に農地所有を認めることができないのはなぜか/解説/季刊地域 No.47 (専門誌)/2021.11/67-71/出版済
6. 武本俊彦/単著/農地所有と利用 市場原理では語れぬ/解説/日本農業新聞 (専門誌)/2021.4/1/出版済
7. 武本俊彦/単著/みどり戦略の進路 見えぬ革新の担い手/解説/日本農業新聞 (専門誌)/2021.11/1/出版済
8. 武本俊彦/単著/農の同時代史—グローバル化・新基本法下の四半世紀 転換期の農と食を, 誰が, どう支えるのか/解説/AFC (専門誌)/2021.4-5/35/出版済

4 学会活動

1) 所属学会

日本フードシステム学会, 日本農業法学会

2) 学術集会への参加実績 (学術集会の名称/規模区分/役職/開催場所/開催年月日の順に記載)

- ・日本農業法学会 2021 年度年次大会/全国規模/一/拓殖大学 (Zoom)/2021.11.13
- ・日本農業法学会 2021 年度春季研究大会/全国規模/一/早稲田大学 (Zoom)/2021.6.19

3) 学会, 学術団体等の役職

日本農業法学会 常任理事

5 社会活動

1) 公開講座・講演会等 (講座・講演・研修名称/内容/役割/対象者/開催地/開催年月日の順に記載)

- ・GiAH S 認定 10 周年記念フォーラム/佐渡市主催: 第 1 分科会佐渡における持続可能な農業とは/ファシリテーター/佐渡市民/佐渡市/2021.10.30
- ・新潟市議会農業活性化調査 特別委員会講演/近年の農業情勢と今後の農政課題/講演者/市議会議員/新潟キャンパス内/2021.12.20

2) メディア出演, 新聞または一般雑誌への掲載等

- (メディアの種類/番組名, 新聞名または雑誌名/区分 1/区分 2/出演・掲載時期の順に記載)
- ・新聞/朝日新聞/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2021.10.23

6 学内委員会活動

社会連携推進委員会 (委員長), 将来計画機構運営委員会 (委員長代理 (副委員長)), カリキュラム改定 WG (委員長), 国際交流委員会 (委員), 自己点検・評価委員会 (委員), 大学院修士課程設置準備部会 (委員), 新型コロナウイルス感染症対策本部会議 (委員)

氏名：荒木 肇

1 研究題目

1. 緑肥を導入した農業生産体系に関する研究, 2. ホームセンター需要のための砂丘地におけるアスパラガス根株生産に関する研究, 3. 新潟地域における西洋野菜の生産性に関する研究, 4. 自然エネルギーを活用した野菜生産に関する研究

2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. Rafael A. Muchanga, Juzo Matsuda, Kazuhiko Ohmiya and Hajime Araki. ※責任著者は荒木/共著 (分担)/Agriculture Research Updates. 37. Chapter 2. Livestock waste: Treatment and Utilization in cropping system. 43-74/書籍/Nova Science Publisher/2021.7/43-74/発刊済

3 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. Yufita Dwi Chinta, Uchida Yoshitaka, Araki Hajime/共著 (責任著者以外)/Roles of soil bacteria and fungi in controlling the availability of nitrogen from cover crop residues during the microbial hot moments/原著論文/Applied Soil Ecology (JCR)/2021.7/168:104135/出版済

2. Tetsuro UNO, Takahiro KUMANO, Hajime ARAKI/共著 (責任著者)/Utilization of Snow and Geothermal Cold Heat for Temperature Control and Head Production in Witloof Chicory Hydroponic Forcing Culture in Summer/原著論文/Environment Control in Biology (JCR)/2021.8/59:125-133/出版済

3. Rica IMAFUKU, Masakazu KOMATSUZAKI, Takahiro ITO, Yinghui MU and Hajime ARAKI/共著 (責任著者)/Integrated Sustainability Evaluation of Field Environment for the Combinations of Tillage and Cover Crop Practices by FAO-SAFA (Sustainability Assessment of Food and Agriculture Systems) Applied with a Modified Rating Method/原著論文/Japan. J. Farm Work Res. (日本農作業学会)/2021.6/56:79-87 (出版済)

4 学会等研究発表 (研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)

1. 荒木 肇, 由井崇也, 伊藤崇浩/荒木 肇/砂丘地でのアスパラガス根株生産における地下部環境の改善/一般発表 (口述・ポスター)/日本農作業学会 2022 年度春季大会 (オンライン大会)/長野市・オンライン/2022.3.22, 23

2. 荒木 肇/荒木 肇/みどり戦略における緑肥活用の意義/招待講演/日本学術会議公開シンポジウム/東京・オンライン/2021.12.4

5 学会活動

1) 所属学会

園芸学会, 日本農作業学会, 国際園芸学会, アメリカ農学会, アメリカ園芸学会

2) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

・ Scientia Agricola (学術図書出版社 SCHOLARONE)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2021 年 3 月~6 月

・ Agronomy (学術図書出版社 MDPI)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2021 年 3 月~5 月

・ Agronomy (学術図書出版社 MDPI)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2021 年 10 月~11 月

・ Horticulturae (学術図書出版社 MDPI)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2021 年 11 月~12 月

・ Horticulturae (学術図書出版社 MDPI)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2022 年 2 月

・ Japan. J. Farm Work Res. (日本農作業学会)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2021 年 12 月~2022 年 1 月

・ The Horticulture Journal (園芸学会)/学術論文閲読 (英文)/Reviewer/2022 年 3 月 (継続中)

・ Horticulturae (学術図書出版社 MDPI)/特集号「Cover Crop and Compost in Vegetable Cultivation」/Editor/2022 年まで

6 社会活動

- 1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）
 - ・ 出前講座「自然エネルギーについて考える会」／バイオマス活用の可能性と課題／講師／市民／胎内市／2021.9.26
 - ・ 出前講座「自然エネルギーについて考える会」／胎内市のゼロカーボンシティ／講師／市民／胎内市／2021.11.21
 - ・ JA たいない市 新規園芸作物紹介会／アスパラガスの根株栽培／講師／JA 組合員／胎内市／2022.3.4
- 2) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）
 - ・ ウオロクとの連携事業／イタリア野菜の紹介と見本展示／展示者／ウオロク中条店の客／胎内市／のべ5回
 - ・ 新発田振興局・JA 胎内市／アスパラガス根株の機械収穫作業の公開／実施者／新発田振興局・JA・市役所農林課／胎内市／のべ2日
 - ・ ホテル・イタリア軒／加工トマトの提供／栽培者／イタリア軒（インターンシップ対応）／胎内市／1日
 - ・ 胎内市農林水産課／胎内市特産農産物・連携事業／説明者／胎内市農林水産課／胎内市／のべ3回

7 その他の教育研究活動

- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔共同研究, 民間グラント等〕
 - ・ 2021, 県補助事業, 新発田振興局 園芸産地課題解決技術実証圃 実績報告書「アスパラガス新品種の砂丘圃場での根株生産の実証」, とりまとめ担当（新規）

8 学内委員会活動

社会連携委員会（委員）, 国際交流委員会（委員）

氏名：吉岡 俊人

1 研究題目

1. アイガモロボ（仮称）の田面水攪拌による雑草抑制メカニズムに関する研究, 2. 絶滅危惧畦畔雑草アゼオトギリの危険要因と生残要因の解明研究, 3. 種子春化候補遺伝子 PSV1 のシロイヌナズナ形質転換体を用いた機能解析研究, 4. ハハコグサの黄色花の色素を利用した健康食品の開発

2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. Katsuhiko Shiono, Marina Yoshikawa, Tino Kreszies, Sumiyo Yamada, Yuko Hojo, Takakazu Matsuura, Izumi C. Mori, Lukas Schreiber, Toshihito Yoshioka／共著（責任著者以外）／Abscisic acid is required for exodermal suberization in the adventitious roots that acts as a barrier to radial oxygen loss in rice (*Oryza sativa*)／原著論文／New Phytologist／2021.11／1-15／出版済

3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）

1. 吉岡俊人, 田副久仁子, 安達柗人, 田副雄士, 中村哲也／吉岡俊人／コナギ幼植物の水中における光合成活性の測定／一般発表（口述）／第8回東海北陸雑草研究会／静岡（オンライン）／2021.12.14
2. 吉岡俊人, 原悠太, 宇佐美元気, 上見湧輔, 内田晴哉, 高橋正和／吉岡俊人／ハハコグサ花の抗炎症成分の分析および健康機能性着色米飯の開発への利用／一般発表（口述）／日本雑草学会第60回講演会／つくば（オンライン）／2021.4.13
3. 吉岡俊人, 田副久仁子, 田副雄士, 中村哲也／吉岡俊人／コナギ線形葉の水中光合成速度の測定／一般発表（口述）／日本雑草学会第61回講演会／静岡（オンライン）／2022.3.26～27
4. 吉岡俊人, 田副久仁子, 田副雄士, 伊藤豊彰, 藤井義晴, 大川泰一郎, 塩路義行, 中村哲也／吉岡俊人／水田抑草ロボット「アイガモロボ（仮称）」が発生する濁りは田面水深層の光強度をコナギ光補償点以下に保つ／一般発表（口述・ポスター）／日本雑草学会第61回講演会／静岡（オンライン）／

2022.3.26～27

4 学会活動

1) 所属学会

日本雑草学会, 日本作物学会, 日本植物学会, 日本植物生理学会, 種生物学会, 北陸作物・育種学会, 東海・北陸雑草研究会

2) 学会, 学術団体等の役職

日本雑草学会 理事

3) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

- ・日本雑草御学会/研究課題補助事業選考委員会/委員長/2021.4.1～2022.3.31
- ・日本雑草御学会/学会賞選考委員会/委員/2021.4.1～2022.3.31
- ・種生物学会/学会賞選考委員会/委員/2021.4.1～2022.3.31
- ・種生物学会/編集委員会/委員/2021.4.1～2022.3.31

5 社会活動

1) 公開講座・講演会等(講座・講演・研修名称/内容/役割/対象者/開催地/開催年月日の順に記載)

- ・胎内市環境保全型農業推進協議会/アイガモロボ(仮称)による有機水田の雑草抑制/講師/農業生産者/胎内市/2021.12.10

2) 社会活動への参加・協力(参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)

- ・国交省中部地方整備局三重河川国道事務所/アゼオトギリ保全活動/アドバイザー/国・三重県・多気町・農業団体/三重県/2日

6 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[科学研究費]

- ・2021, 挑戦的研究(萌芽), 雑草の攪乱依存種たる本質的特性である生活史可塑性を発現する遺伝的機構の解明, 代表者(新規)

[共同研究, 民間グラント等]

- ・2021, 寄附金(個人研究支援), 有機米デザイン, 代表者(新規)

[学長裁量経費による活動等]

- ・2021, 代表者, ハハコグサ花を利用した新規健康食品の開発および商品化に関する研究, 代表者(新規)

7 学内委員会活動

教務委員会(委員長代理(副委員長)), 遺伝子組換え実験安全委員会(委員)

氏名: 小熊 哲哉

1 研究題目

1. 有用物質を生産する微生物の探索と有用物質生産, 2. ゲノム編集技術を活用した醸造発酵微生物の育種と実用化, 3. 醸造微生物を活用した機能性物質生産の研究開発と事業者支援

2 著書(著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 小熊哲哉, 他 162 名(北本勝ひこ, 大矢禎一, 後藤奈美, 五味勝也, 高木博史 編)/共著(分担)/醤油の歴史—穀醬から醤油へ 醸造の事典/事典(書籍)/朝倉書店/2021年6月/28-29/発行済

3 学会等研究発表(研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)

1. 大嶋啓介, 佐分利亘, 小熊哲哉, 森春英/大嶋啓介/シクロイソマルトオリゴ糖の酵素修飾および新規糖質の包接特性/一般発表(口述・ポスター)/令和3年度日本応用糖質科学会北海道支部講演会/オンライン/2022年1月27日
2. 森崇智, 米内裕都, 古田悟, 栗林喬, 小熊哲哉, 渡邊剛志/森崇智/胎内ブランド・NAFUブランド

清酒を目指した自然界からの酵母の分離と育種／一般発表（口述・ポスター）／日本農芸化学会 2022 年度大会／オンライン／2022 年 3 月 16 日

4 学会活動

1) 所属学会

日本応用糖質科学会, 日本乳酸菌学会, 日本醤油研究会

2) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載)

・日本醸造学会／投稿報文査読, 奨励賞・功績賞の推薦／編集委員／2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

5 学内委員会活動

人権委員会 (委員), 学生委員会 (委員), 遺伝子組換え実験安全委員会 (委員)

氏名: 長島 裕二

1 研究題目

1. 水産未利用資源の有効利用に関する研究, 2. 水産食品の安全性評価に関する研究, 3. 海洋生物毒の分析, 4. フグの毒化機構の解明

2 論文 (著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載)

1. Nagashim Y., Zhang G.H., Sato K., Ishizaki S., Kitani T., Okai M. / 共著 (責任著者) / A novel property of fWap65-2, the warm temperature acclimation-related 65-kDa protein from pufferfish, *Takifugu rubripes*, as an antitrypsin / 原著論文 / Fisheries Science / 2021.6 / 589-598 / 出版済

2. Zhu H., Sakai T., Nagashima Y., Doi H., Takatani T., Arakawa O. / 共著 (責任著者以外) / Tetrodotoxin/saxitoxins selectivity of the euryhaline freshwater pufferfish *Dichotomyctere fluviatilis* / 原著論文 / Toxins / 2021.1 / 731 (11 ページ) / 出版済

3. 桐明純, 石崎松一郎, 長島裕二 / 共著 (責任著者) / 日本沿岸に生息する 16 種巻貝唾液腺中のテトラミン含量 / 原著論文 / 食品衛生学雑誌 / 2021.12 / 203-208 / 出版済

4. 長島裕二 / 単著 / フグのリスク評価—まだマウスユニット!?—解説 / 公益社団法人食品衛生学会 メールマガジン No. 94 / 2021.10.15 / 配信済

3 学会等研究発表 (研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載)

1. 長島裕二 / 長島裕二 / フグ毒のリスク評価とフグのリスク管理 / 招待講演 / 食品衛生の会 / 東京 (オンライン) / 2021.11.20

2. 長島裕二 / 長島裕二 / マリントキシンについて—フグに関する最近の話題 / 招待講演 / 令和 3 年度第 2 回食品に関するリスクコミュニケーション公開セミナー / 広島 (オンライン) / 2022.2.18

3. 長島裕二 / 長島裕二 / フグ毒と麻痺性貝毒の産生と動態に関する研究の現状と展望 / 招待講演 / 令和 4 年度日本水産学会春季大会ミニシンポジウム / 東京 (オンライン) / 2022.3.29

4. 西川遼, 小山寛喜, 石崎松一郎, 長島裕二 / 外観からアミメフグと推定されたフグ種の DNA 解析 / 一般発表 (ポスター) / 令和 4 年度日本水産学会春季大会 / 東京 (オンライン) / 2022.3.26~3.29

4 学会活動

1) 所属学会

日本水産学会, 日本食品衛生学会, 日本中毒学会, International Society of Toxinology, マリントキシン研究会

2) 学術集会への参加実績 (学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載)

・令和 4 年度日本水産学会春季大会ミニシンポジウム / 企画責任者 / 東京 (オンライン) / 2022.3.29

3) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載)

・日本食品衛生学会 メールマガ編集委員会 / 委員長

- ・日本食品衛生学会 学会活性化委員会／委員
- ・マリントキシン研究会／会長

5 社会活動

1) 社会活動への参加・協力

- ・NPO 加治川ネットワーク（環境学習，生物調査）

2) 法人及び職能団体（各協会，士会等）の役職

- 一般社団法人食品環境検査協会 評議員，一般社団法人全国ふぐ連盟 顧問，国際ふぐ協会 技術顧問

6 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[科学研究費]

- ・2019，基盤研究（C），フグ毒結合タンパク質の構造と機能に関する研究—フグ毒に対する生体防御，研究代表者（継続）

[学長裁量経費による活動等]

- ・2021，食品産業要素を取り入れたアクアポニックスの環境教育教材化，分担（新規）
- ・2021，マコモタケの機能性の解明と新規加工品の開発，分担（新規）

7 学内委員会活動

教務委員会（委員）

氏名：横 慶子

1 研究題目

1. 香辛料やベビーリーフ野菜の嗜好性と摂取タイミングが食後血糖値スパイクや生体調節機能に及ぼす影響（山崎香辛料振興財団助成），2. 青汁の摂取タイミングが食後血糖値変動に及ぼす影響，3. 食後15分間の運動が及ぼす血糖値への影響，4. 新発田市産アップルシードルと料理との相性研究，5. リンゴ果汁の効果的な褐変防止，6. 村上市産緑茶に適したハーブティーのブレンド，7. 村上鮭のおいしさの可視化（塩引鮭の塩濃度による遊離アミノ酸濃度の変化について），8. パン・パウンドケーキおよびアイスクリームに関する研究，9. 官能評価手法に関する検討（5基本味・QDA評価），10. ホエイプロテイン（乳清タンパク質）およびレモン果汁，食酢，唐辛子における食後血糖値上昇抑制効果

2 著書（著者名／区分／書名／分類／出版社名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. 横 慶子／単著（単独）／新潟県高等学校教材生物研究会第30回大会 講演会 報告書「味覚研究と商品創造」／HP／教材生物研究会／2021年／1p／HP掲載

3 学会活動

1) 所属学会

日本味とにおい学会，官能評価学会，日本栄養食糧学会，日本栄養改善学会，日本機能性食品医用学会

2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）

- ・日本味とにおい学会／全国／九州大学（オンライン）／2021年9月22日～24日
- ・日本官能評価学会／全国／立命館大学（オンライン）／2021年11月28日

4 社会活動

1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）

- ・加茂市民大学公開講座／私たちの「健康と栄養」をおいしさの科学からアプローチ／講演者／市民大学受講者／加茂市／2021年7月5日
- ・東北大学ホームカミングデー講演会／東北大学で学んだこと／講演者／東北大学在学学生父兄，OB／仙台市 ZOOM／2021年10月23日

2) メディア出演，新聞または一般雑誌への掲載等

（メディアの種類／番組名，新聞名または雑誌名／区分1／区分2／出演・掲載時期の順に記載）

- ・インターネット／加茂市役所ホームページ／加茂市民大学公開講座・講演者／県・市町村相当／

2021年7月

- ・インターネット, 雑誌/Monell Chemical Senses Center Seasonal Report/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2021年4月
 - ・雑誌/東北大学萩友会会報/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2022年1月
 - ・インターネット/新発田市役所ホーム(新発田市役所)市長記者会見紹介/囲み記事/県・市町村相当/2021年4月
 - ・インターネット/新潟市立高志中等教育学校 PDF 土曜活用について/氏名ありのコメント引用・掲載/県・市町村相当/2021年4月
 - ・冊子/Science Angel Book 東北大学杜の都女性科学者ハードリング支援事業サイエンスエンジェル編/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2021年4月
 - ・インターネット/東北大学ホームカミングデイ 講演会内容/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2021年10月
- 3) 社会活動への参加・協力(参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)
- ・新発田市食の循環によるまちづくりモデル地区推進事業との連携によるシードルの作成と評価/2021年度の試作準備及び評価協力, 当間高原ベルナティオでの新潟食料農業大学の展示にポスターとして展示(展示は2022年5月から, 2021年はその準備)/実行委員/新潟県民/新潟県内/7日
 - ・村上中等教育学校/茶抽出体験学習の企画相談/2日
 - ・NHK前橋/子どもの野菜嫌い克服に向けてのお話, 味覚研究からの体験学習の相談, オンラインミーティング/専門家としてのアドバイス/小学生/群馬県内/2日
- 4) 公的機関(官公庁等)の審議会及び委員会等の名称と役職
- 岩手県広報聴課 希望郷いわて文化大使
- 5) 法人及び職能団体(各協会, 士会等)の役職
- 裏千家 国際茶道会(UIA) 関東支部 エリアマネージャー
- 6) 他の教育機関(大学・高校・中学等)における評価委員
- 岩手県立大学 経営委員(2021年6月まで)
- 5 その他の教育研究活動
- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
- [共同研究, 民間グラント等]
- ・2020, 香辛料やベビーリーフ野菜の嗜好性と摂取タイミングが食後血糖値スパイクや生体調節機能に及ぼす影響(山崎香辛料振興財団)
- [学長裁量経費による活動等]
- ・2021, 学長裁量経費, 日本フードリンク社との共同研究, 研究代表者(新規)
- 2) 教育機関(他大学や短大, 高校など)における学外兼務講師等
- ・日本女子大学, 食品開発論, 2010年~2022年(年4回 ZOOM 授業)
 - ・兵庫県立大学大学院, 産学連携実践講義, 2020年~2022年(年1回 ZOOM 授業)
- 6 学内委員会活動
- ヒトを対象とした研究に関する倫理委員会(委員長), 社会連携推進委員会(委員)

氏名: 渡邊 剛志

1 研究題目

1. 県北の地域微生物資源を利用した食品および農業に利用可能な有用微生物の探索と応用開発, 2. 地域発酵食品に存在する微生物の解析—有用乳酸菌・酵母の分離と応用開発—, 3. 微生物によるバイオマス多糖キチンの分解利用機構の解明と生物制御への応用

2 論文(著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 渡邊剛志, 栗林喬, 小熊哲哉/共著/地元・胎内産の原料使い話題に, 大学ブランド清酒の開発に成

功／書評／AFC フォーラム夏 1 号／2022 年／31-33／出版済み

2. 坂井将之, 栗林喬, 渡邊剛志他／共著 (責任著者以外)／市販分析キットを利用したピルビン酸濃度に基づく清酒もろみの上槽判定／原著論文／日本醸造協会誌／2022 年／519-527／出版済み
- 3 報告書 (研究者名／担当区分／分類／題目／報告書名／研究期間の順に記載)
 1. 渡邊剛志／分担 (責任著者)／受託研究／胎内市の米・水・酵母を使用した地域オリジナル清酒の開発／研究成果報告書／2021
- 4 学会等研究発表 (研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載)
 1. 栗林喬, 畠山明, 小熊哲哉, 渡邊剛志, 原崇, 城斗志夫／栗林喬／カプリル酸エチル高生産性酵母の清酒醸造特性と 1 倍体を用いたカプロン酸エチル高生産性酵母との交配／一般発表 (口述・ポスター)／令和 3 年度日本醸造学会大会／東京 (オンライン)／2021.10.1～10.7
 2. 坂井将之, 栗林喬, 岩野君夫, 渡邊健一, 渡邊剛志, 成田護／坂井将之／ピルビン酸簡易測定キットを用いた目視による清酒醪の上槽判定／一般発表 (口述・ポスター)／令和 3 年度日本醸造学会大会／東京 (オンライン)／2021.10.1～10.7
 3. 崇智, 米内裕都, 古田悟, 栗林喬, 小熊哲哉, 渡邊剛志／崇智／胎内ブランド・NAFU ブランド清酒を目指した自然界からの酵母の分離と育種／一般発表 (口述・ポスター)／日本農芸化学会 2022 年度大会／京都 (オンライン)／2022.3.15～3.18
- 5 学会活動
 - 1) 所属学会
日本農芸化学会, 日本生物工学会, 日本キチン・キトサン学会, 日本応用糖質科学会, 日本醸造協会・日本醸造学会
 - 2) 学会, 学術団体等でのその他の活動
(学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載)
 - ・キチン・キトサン学会第 36 回大会運営委員会／2022 年開催の大会準備／運営委員会委員／2021 年 9 月～
 - ・日本醸造協会・日本醸造学会／協会誌の巻頭言執筆／執筆 (編集委員会から依頼)／2022 年 2～3 月
- 6 社会活動
 - 1) メディア出演, 新聞または一般雑誌への掲載等
(メディアの種類／番組名, 新聞名または雑誌名／区分 1／区分 2／出演・掲載時期の順に記載)
 - ・市報／胎内市市報／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／5 月合併号
 - ・新聞／新潟経済新聞：動画配信 YouTube／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／3 月 29 日
 - ・新聞／福島民友新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／3 月 31 日
 - ・新聞／新潟日報／氏名ありのコメント引用・掲載／県・市町村相当／4 月 9 日
 - ・新聞／日本農業新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／5 月 4 日
 - ・新聞／全国農業新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／5 月 13 日
 - ・新聞／日本経済新聞 (電子版)／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／4 月 8 日
 - ・新聞／読売新聞／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／4 月 7 日
 - ・時事ドットコムニュース／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／6 月 14 日
 - ・池田弘コラム／池田弘の生き生き街おこし [コラム 205]／氏名ありのコメント引用・掲載／5 月 2 日
 - 2) 社会活動への参加・協力 (参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載)
 - ・胎内市関係者／胎内地域活性化のために, 胎内市と情報共有・連携しつつ, 胎内オリジナル清酒や発酵食品を目指して胎内地域から有用微生物を分離する活動など／大学側代表 (窓口)／本学教員・学生および胎内市関係者／本学および胎内地域／20 日程度
 - 3) 他の教育機関 (大学・高校・中学等) における評価委員
新潟大学博士課程・次世代研究者挑戦的研究プログラム 諮問委員

7 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[共同研究, 民間グラント等]

・2021, 補助金, 胎内市の米・水・酵母を使用した地域オリジナル清酒の開発, 代表者 (新規)

2) 教育機関 (他大学や短大, 高校など) における学外兼務講師等

・新潟大学自然科学系 (農学) フェロー, 一, 2021 年度

・新潟大学フードサイエンスセンターメンバー, 一, 2021 年度

8 学内委員会活動

FD・SD 委員会 (委員)

氏名: 岩坂 健志

1 研究題目

1. 社会的課題の解決・企業の社会的責任遂行のための金融機能, 2. 地域の社会的課題解決に取り組む社会的企業と地域振興の関係, 3. 発展途上国の課題を解決するための BOP ビジネス, 4. 企業の幹部養成のための資質と能力とその具体化, 5. ワーカーズコープ等新しい働き方, 6. 持続可能な社会の実現のための先人の知恵

2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 岩坂健志, 上田和勇, 亀井克之ほか/共著 (分担)/復元力と幸福経営を生むリスクマネジメント/書籍/同文館出版/2021.12/107-117/発刊済

3 学会活動

1) 所属学会

日本リスクマネジメント学会, 日本ソーシャルリスクマネジメント学会, 金融プラス・フォーラム

2) 学会, 学術団体等の役職

日本ソーシャルリスクマネジメント学会 評議員, 金融プラス・フォーラム 監事

4 社会活動

1) 社会活動への参加・協力 (参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)

・新潟県フードバンク連絡協議会/フードバンク利用者に対する環境教育/プロジェクトリーダー/フードバンク利用者/新潟市/5 日

・にいがた共同ネット/社会的課題解決を目的とする各種団体の連合会/運営委員/県内各種団体/新潟県/8 日

・ソーシャルビジネスネットワーク/教育資料の作成・提供/フェロー/ネットワークのメンバー/全国/10 日

・ロケットストーブアクティブプロジェクト/発展途上国への安全効率的調理器具の普及/発揮人/フィリピン・ケニアの農民・市民/フィリピン・ケニア/6 日

2) 法人及び職能団体 (各協会, 士会等) の役職

株式会社大八 社外取締役

5 学内委員会活動

図書情報委員会 (委員長)

氏名: 金子 孝一

1 研究題目

1. 料飲需要の分析と顧客満足にかかわる集客デザインについて, 2. バックヤード (厨房など) のプラットホーム化運用と働き方改革

2 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. Steve Carlson, Ken Schwartz, Koichi Kaneko, Joseph Schumaker/共著 (責任著者以外)/Post-

pandemic: When will it fully recover?／一般／FOODSERVICE CONSULTANT（専門誌）／2021.12
／86-91／出版済

3 学会活動

1) 所属学会

日本感性工学会, 日本フードサービス学会

2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）

・日本感性工学会 フードサービス部会研究会／全国／部会長（その他委員）／オンライン Zoom／
2021.9.10

3) 学会, 学術団体等の役職

日本感性工学会 フードサービス部会 部会長, 日本感性工学会 評議員

4) 学会, 学術団体等でのその他の活動

（学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載）

・日本感性工学会／第23回全国大会の実施細則検討・プログラム企画／実行委員／2021.4.1～9.15
・日本感性工学会／論文審査・編集委員会にて論文誌刊行, 論文査読／編集委員／2021.4.1～

4 社会活動

1) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職

東北経済産業局, 東北地域地域資源・農商工連携事業評価委員会 委員長, 東北経済産業局, 東北地域
JAPAN ブランド育成支援等事業審査委員会 委員

2) 法人及び職能団体（各協会, 士会等）の役職

最適厨房研究会 理事, (一社)日本厨房工業会, 設備士試験問題諮問委員会 諮問委員

5 その他の教育研究活動

1) 教育機関（他大学や短大, 高校など）における学外兼務講師等

・宮城学院女子大学, 給食経営管理論Ⅱ, 2021.8.26～8.27（集中講義）
・新発田高等学校, 総合学習講座, 2021.10.7（出張講義）

6 学内委員会活動

入試広報委員会（委員長）, 将来構想委員会（委員）, 大学院設置準備委員会（委員）, カリキュラム検討
WG（委員）

氏名：高力 美由紀

1 研究題目

1. 「食」を活かした地域活性化ビジネス—エキイティ文化によるプラットフォーム形成, 2. フード
サービスビジネスにおける継続と革新—コロナ禍における新価値創造に向けて

2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. 高力美由紀／単著／秋保ワイナリーにおける「テロワージュ東北」の挑戦／原著論文／2021 日本建築
学会農村計画部門 研究協議会資料『東日本大震災復興から見える一次産業の持続モデル』（日本建築
学会）／2021 年 9 月／34-36／発刊

3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）

1. 高力美由紀／高力美由紀／東日本大震災被災地「食」企業の復興の現状と課題—宮城県におけるワイ
ナリーの取り組み事例から／一般発表（口述）／地域活性学会東日本大震災後 10 年記念大会／オンラ
イン／2021 年 5 月 23 日

2. 高力美由紀／高力美由紀／コロナ禍における外食企業のマネジメントの実態と今後の展望—企業の取
り組み事例を通して（中間報告）—／一般発表（口述）／日本フードサービス学会助成研究中間報告会
／東京／2022 年 3 月 28 日

3. 高力美由紀／高力美由紀／大学における外食産業関連科目の展開／招待講演／令和 3 年度 観光外食女
性活躍推進研究 発表会／オンライン／2021 年 12 月 14 日

4 学会活動

1) 所属学会

日本フードサービス学会, 地域活性学会, 日本地域政策学会, 日本マーケティング学会, 日本フードシステム学会, 日本感性工学会, 東北農業経済学会

2) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/役職および役割/活動期間の順に記載)

- ・日本フードサービス学会/編集委員/2021年4月～
- ・地域活性学会/論文査読/2021年12月29日

5 社会活動

1) 公的機関(官公庁等)の審議会及び委員会等の名称と役職

横浜市中央卸売市場開設運営協議会 副会長, 山形県農業普及活動外部評価委員会 委員

6 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[共同研究, 民間グラント等]

- ・2021年度, 日本フードサービス学会第18回研究助成, 「コロナ禍における外食企業のマネジメントの実態と今後の展望—企業の取り組み事例を通して, 代表者(新規)

7 学内委員会活動

教務委員会(委員長), 社会連携推進委員会(副委員長), カリキュラム検討会議(委員), コロナ対策本部会議(委員)

氏名: 鈴木 孝男

1 研究題目

1. 持続可能な農山漁村地域の計画的な研究, 2. 人口減少時代の自治体政策, 3. コミュニティビジネス, 4. 雇用定住を生み出す農村ビジネス, 5. 震災復興, 減災・防災まちづくり

2 論文(著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 鈴木孝男, 後藤隆太郎/共著(筆頭)/東日本大震災の復興に見える一次産業の変化/原著論文/東日本大震災の復興から見える一次産業の持続モデル(日本建築学会)/2021/1-4/発刊済
2. 鈴木孝男/単著/住宅が密集する漁村の暮らしにおける火災への備え/原著論文/月刊ニューライフ/2021/26-32/発刊済

3 学会等研究発表(研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)

1. 鈴木孝男/鈴木孝男/津波被災地におけるコミュニティ再生に関する人的支援について/一般発表(口述・ポスター)/2021年度日本建築学会大会(東海)/名古屋(リモート)/2021.9.7~9.10

4 学会活動

1) 所属学会

日本建築学会, 日本都市計画学会, 日本地域政策学会, コミュニティ政策学会, 地域活性学会

2) 学術集会への参加実績(学術集会の名称/規模区分/役職/開催場所/開催年月日の順に記載)

- ・日本建築学会大会農村計画部門研究協議会 オンライン/全国規模/主査(企画, 主旨説明, 司会)/名古屋工業大学(リモート)/2021.9.9

3) 学会, 学術団体等の役職

農村計画学会 評議委員

4) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

- ・日本建築学会/農村計画本委員会/委員/2010年8月~2021年3月
- ・日本建築学会/集落復興小委員会/主査/2010年8月(主査は2018年~2021年3月)~現在
- ・日本建築学会/農村地域づくり小委員会小委員会/幹事/2018年4月~現在

・日本都市計画学会／東北支部総務企画／委員／2010年4月～現在

5 社会活動

- 1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）
 - ・「東日本大震災から10年」のオンラインフォローアップトーク／コミュニティ復興の10年を振り返る／講師／農村計画学会会員／リモート／2021.6.26
 - ・養鱒振興全国大会／地域の食を活かし人を引き寄せる地域づくり／基調講演講師／全国養鱒振興協会会員／新潟県南魚沼市／2021.11.26
 - ・西川町まちづくり研修／幸福度指標からみる西川町の人口減少への対応策について／議員等／山形県西川町／2021.7.29
 - ・低平地研究会公開研究会／津波被災地域にみる低平地集落の移転・再生の実情と課題／講師／市民、行政、研究者、学生／佐賀大学／2022.1.11
 - ・下越南倫理法人会モーニングセミナー／東日本大震災からの復興まちづくり／講師／倫理法人会会員／五泉市（リモート）／2022.3.10
- 2) メディア出演，新聞または一般雑誌への掲載等
（メディアの種類／番組名，新聞名または雑誌名／区分1／区分2／出演・掲載時期の順に記載）
 - ・機関誌／機関誌 にじます／氏名ありのコメント引用・掲載／全国相当／2022.3.25
- 3) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職
胎内市市場運営委員会 委員，胎内市総合計画等審議会 委員長，胎内市都市計画審議会 委員長，七ヶ宿町ふるさと創生本部有識者会議 委員長，西川町総合政策審議会 委員，新潟市新潟市 都市計画審議会 委員，新潟市都市計画マスタープラン策定検討委員会 委員
- 4) 法人及び職能団体（各協会，士会等）の役職
特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム 代表理事，公益財団法人 地域創造基金さなぶり 評議委員

6 その他の教育研究活動

- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔科学研究費〕
 - ・2021，科学研究費，低平地における自然・空間・生産を包括する戦後新村計画の考究，分担者（新規）
- 2) 表彰・学位取得・資格取得
 - ・農村計画学会賞，2021.4.17

7 学内委員会活動

FD・SD委員会（委員長），教務委員会（委員），ヒトを対象とする研究に関する倫理委員会（委員）

氏名：深谷 修代

- 1 研究題目
 1. コーパスを用いた英語の母語獲得に関する研究， 2. 最適性理論を用いた言語発達に関する研究，
 3. コーパスを用いた第1言語及び第2言語習得に関する研究， 4. コーパスを用いた文学作品の解釈に関する研究
- 2 著書（著者名／区分／書名／分類／出版社名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）
 1. 深谷修代，※監修：大津由紀雄，今西典子，池内正幸，水光雅則／共著（分担）／言語研究の世界 生成文法からのアプローチ／書籍／研究社／2022.2／294-305／発刊済
- 3 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）
 1. Fukaya N／単著／A CHILDES-based Study on the English Dative Alternation／会議録（デジタル）／55th Linguistics Colloquium Inter- and intralinguistic Contrasts: Book of Abstract／2021.9／20-21／出版済
 2. Fukaya N／単著／Early Constructions of the English Dative Alternation: A Corpus-Based Study／

会議録 (デジタル) / Asian Conference on Language: Abstract Book / 2022.3 / 28 / 出版済

- 4 学会等研究発表 (研究者名 / 筆頭者名 / 研究発表題目 / 分類 / 学会名称 / 開催都市名 / 開催年月日の順に記載)
 1. Fukaya N / Fukaya N / A CHILDES-based Study on the English Dative Alternation / 一般発表 (口述) / 55th Linguistics Colloquium Inter- and intralinguistic Contrasts / ジェシュエフ, ポーランド (オンライン) / 2021.9.8~9.11
 2. Fukaya N / Fukaya N / Comparison between *I* and *watashi-ga* in the English version and the Japanese version of Snowdrop / 一般発表 (口述) / 2021 11th International Conference on Languages, Literature and Linguistics / 山梨, 日本 (オンライン) / 2021.11.5~11.7
 3. Fukaya N / Fukaya N / Early Constructions of the English Dative Alternation: A Corpus-Based Study / 一般発表 (口述) / 2021 The Asian Conference on Language / 東京, 日本 (オンライン) / 2022.3.25~3.26
- 5 学会活動
 - 1) 所属学会
日本英語学会, 日本語学会, 言語処理学会, 日本英文学会, 津田塾大学言語文化研究所, 東北大学言語変化・変異研究ユニット
- 6 学内委員会活動
学生委員会 (委員), 国際交流委員会 (委員)

氏名: 浅野 亮樹

- 1 研究題目
 1. 堆肥化過程における微生物群集の解析
- 2 論文 (著者名 / 区分 / 論文タイトル / 論文分類 / 雑誌名 / 出版年月 / 該当ページ / 状況の順に記載)
 1. Takizawa S, Asano R, Fukuda F, Baba Y, Tada C, Nakai Y / 共著 (責任著者以外) / hfts in xylanases and the microbial community associated with xylan biodegradation during treatment with rumen fluid / 原著論文 / Microbial Biotechnology / 2021 / 0(0) 1-15 / 出版済
 2. Takizawa S, Asano R, Fukuda Y, Baba Y, Tada C, Nakai Y / 共著 (責任著者以外) / Characteristics of various fibrolytic isozyme activities in the rumen microbial communities of Japanese Black and Holstein Friesian cattle under different conditions / 原著論文 / Animal Science Journal / 2021 / 92 (1) e13653 / 出版済
 3. Hayakawa A, Ota H, Asano R, Murano H, Ishikawa Y, Takahashi T / 共著 (責任著者以外) / Sulfur-based denitrification in streambank subsoils in a headwater catchment underlain by marine sedimentary rocks in Akita, Japan / 原著論文 / Frontiers in Environmental Science, section Biogeochemical Dynamics / 2021 / 電子出版 (<https://doi.org/10.3389/fenvs.2021.664488>) / 出版済
- 3 学会活動
 - 1) 所属学会
日本畜産環境学会, 日本微生物生態学会
 - 2) 学会, 学術団体等の役職
日本畜産環境学会 理事
- 4 学内委員会活動
教務委員会 (委員), 遺伝子組換え実験安全委員会 (委員)

氏名: 伊藤 崇浩

- 1 研究題目
 1. 有機サツマイモ栽培におけるシロクローバーのリビングマルチ利用が生産性と農地の生物相に及ぼす影響, 2. サツマイモの追肥時期の違いが塊根の肥大に及ぼす影響, 3. 収量および豆乳加工適性が

- 高いダイズ新品種の開発, 4. 砂丘地土壌における冬期カバークロープ利用の評価
- 2 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)
 1. Rica IMAFUKU, Masakazu KOMATSUZAKI, Takahiro ITO, Yinghui MU and Hajime ARAKI/共著 (責任著者以外)/Integrated Sustainability Evaluation of Field Environment for the Combinations of Tillage and Cover Crop Practices by FAO-SAFA (Sustainability Assessment of Food and Agriculture Systems) Applied with a Modified Rating Method/原著論文/農作業研究/2021.6/79-87/出版済
 - 3 学会等研究発表 (研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)
 1. 沖津和明, 伊藤崇浩/沖津和明※代理として伊藤発表/砂丘地での有機サツマイモ栽培における追肥時期の違いが収量と外観品質に及ぼす影響/一般発表 (口述・ポスター)/日本有機農業学会/オンライン/2021.12.4~12.5
 2. 沖津和明, 伊藤崇浩/沖津和明/砂丘地でのサツマイモ品種 ‘べにはるか’ の有機栽培におけるリビングマルチの有無と異なる追肥時期が収量と外観品質に及ぼす影響/一般発表 (口述・ポスター)/日本農業学会/オンライン/2022.3.22
 3. 荒木肇, 由井崇也, 伊藤崇浩/荒木肇/砂丘地でのアスパラガス根株生産における地下部環境の改善/一般発表 (口述・ポスター)/日本農業学会/オンライン/2022.3.22
 - 4 学会活動
 - 1) 所属学会
 - 日本有機農業学会, 日本農業学会
 - 5 社会活動
 - 1) 公開講座・講演会等 (講座・講演・研修名称/内容/役割/対象者/開催地/開催年月日の順に記載)
 - ・新潟土壌肥料懇話会/畑の不耕起化や有機栽培と線虫の多様性/招待講演/研究者, メーカー, 農家/オンライン/2022.3.7
 - 6 その他の教育研究活動
 - 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
 - [学長裁量経費による活動等]
 - ・2021, 学長裁量研究費, 砂質土壌におけるサツマイモ有機栽培技術の研究〜リビングマルチの効果および塊根肥大のための追肥時期の検討〜, 代表者 (新規)
 - ・2021, 学長裁量研究費, 収量増加と品質保持の両立を目指したイチゴの栽培方法確立に関わる研究, 分担 (新規)
 - 7 学内委員会活動
 - 学生委員会 (委員), ヒトを対象とする研究に関する倫理委員会 (委員)

氏名: 趙 鉄軍

- 1 研究題目
 1. 農作物におけるスマートフードチェーンの研究開発, 2. 収量増加と品質保持の両立を目指したイチゴの栽培方法確立に関わる研究, 3. LED 育苗ユニット利用条件下トマト育苗条件最適化に関する研究
- 2 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)
 1. 川口哲平, 大川千鶴, 黒田史絵, タエツ・タヤピー・アウン, 趙鉄軍, 中野明正/共著 (責任著者以外)/底面給液型養液栽培における酸素供給剤の培地添加はトマトの根系褐変を改善し収量を増加させる/原著論文/農業および園芸/2021.4/294-299/出版済
 2. Tiejun Zhao, Akimasa Nakano, Yasunaga Iwasaki/共著 (筆頭)/Differences between ethylene emission characteristics of tomato cultivars in tomato production at plant factory/原著論文/Journal of Agriculture and Food Research/2021.5/100181 (1-6)/出版済

- 3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）
1. 中野明正, 趙鉄軍, 菅野圭一／中野明正／ミニトマト養液栽培における生産量, 品質, 出液速度の品種間差／一般発表（口述・ポスター）／根研究集会／松本市／2021年6月
 2. 早川文代, 中野優子, 風見由香利, 中野有加, 趙鉄軍, 蔦瑞樹, 池羽田晶文／早川文代／ミニトマトの分析型官能評価法の開発と在宅官能評価への適用／一般発表（口述・ポスター）／日本食品科学工学会／オンライン／2021年8月
 3. Tiejun Zhao, Jiayi Wang, Zichao Wang, Hina Satone, Takahiro Ito / Tiejun Zhao / Effect of Crown Heating on Growth and Yield of Strawberry Forcing Cultivation in Niigata Prefecture／一般発表（口述・ポスター）／The 9th China-Japan-Korea Joint Symposium on Protected Horticulture and Plant Factory／オンライン／2021年12月
- 4 学会活動
- 1) 所属学会
園芸学会, 日本農作業学会, 養液栽培研究会
 - 2) 学会, 学術団体等でのその他の活動
（学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載）
 - ・ American Society for Horticultural Science (HortScience)／論文査読／査読委員／2021年12月
 - ・ Molecular Diversity Preservation International (Agronomy)／論文査読／査読委員／2022年3月
 - ・ Elsevier (Computers and Electronics in Agriculture)／論文査読／査読委員／2021年6月
- 5 社会活動
- 1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）
 - ・ 農産物品質と産地判別検討と勉強シンポジウム／ハイパースペクトル技術が農産物品質と産地判別技術への応用／講師／農業関係技術者／中国・杭州／10月22日
 - 2) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）
 - ・ 新潟農業・バイオ専門学校／専修学校における先端技術利活用実証研究 先端技術利活用実証研究プロジェクト 第1回検証会／「実証部会」委員／新潟農業・バイオ専門学校／0.5日
 - ・ 新潟農業・バイオ専門学校／専修学校における先端技術利活用実証研究 先端技術利活用実証研究プロジェクト 第2回検証会／「実証部会」委員／新潟農業・バイオ専門学校／0.5日
- 6 その他の教育研究活動
- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔科学研究費〕
 - ・ 2019年, 基盤研究 B, 東南アジアにおける水銀使用時による持続的環境汚染修復と健康被害回避に関する研究, 分担（継続）
 〔学長裁量経費による活動等〕
 - ・ 2021年度, 学長裁量経費による活動, 収量増加と品質保持の両立を目指したイチゴの栽培方法確立に関わる研究, 代表（新規）
- 7 学内委員会活動
学生委員会（委員）, 国際交流委員会（委員）

氏名：田副 雄士

1 研究題目

1. 製鋼スラグ系ケイ酸資材施用は, 山田錦（酒米）の収量・品質および葉の光合成を高めるか？,
2. 製鋼スラグ系ケイ酸資材の鉄は, 水田土壌の窒素肥沃度を向上させるか？, 3. 光化学系 I 下流の電子伝達系における環境ストレス応答の新展開, 4. 時期別のイネ群落の生育指標と NDVI との関係性,
5. 持続可能な農業を目指したフィリピン有機バナナ皮を用いたメタン発酵残渣液の液肥利用の検討

- 2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）
1. Takagi D., Ishiyama K., Suganami M., Ushijima T., Fujii T., Tazoe Y., Kawasaki M., Noguchi K., Makino A. / 共著（責任著者以外）/ Manganese toxicity disrupts indole acetic acid homeostasis and suppresses the CO₂ assimilation reaction in rice leaves / 原著論文 / Scientific Reports (JRC) / 2021年10月 / 20922 / 発行済
- 3 報告書（研究者名／担当区分／分類／題目／報告書名／研究期間の順に記載）
1. 伊藤豊彰, 田副雄士 / 分担（責任著者以外）/ 受託研究 / 製鋼スラグ系ケイ酸資材施用は、山田錦（酒米）の収量・品質および葉の光合成を高めるか？ / 研究成果報告書 / 2021～2022
- 4 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）
1. 田副雄士, 小沼秀道, 伊藤崇浩, 伊藤豊彰 / 田副雄士 / 時期別のイネ群落の生育指標と NDVI との関係性 / 一般発表（口述・ポスター） / 日本作物学会 / オンライン / 2022.3.27～3.28
 2. Mao Suganami, So Konno, Ryo Maruhashi, Daisuke Takagi, Youshi Tazoe, Shinya Wada, Hiroshi Yamamoto, Toshiharu Shikanai, Hiroyuki Ishida, Yuji Suzuki, and Amane Makino / Amane Makino / Introduction of flavodiiron protein rescues defects in electron transport around PSI due to overproduction of Rubisco activase in rice / 一般発表（口述・ポスター） / 日本植物生理学会 / オンライン / 2022.3.22～3.24
- 5 学会活動
- 1) 所属学会
日本植物生理学会, 日本土壤肥料学会, 日本作物学会, 日本光合成学会, International Society of Photosynthesis Research
 - 2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）
・日本作物学会 / 全国 / なし / 東京農大（オンライン） / 2022.3.27～3.28
・日本植物生理学会 / 全国 / なし / 筑波大（オンライン） / 2022.3.22～3.24
 - 3) 学会, 学術団体等でのその他の活動
（学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載）
・日本作物学会 / 講演会における会の進行, 優秀発表賞の評価 / 座長 / 2022.3.27～3.28
- 6 その他の教育研究活動
- 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔共同研究, 民間グラント等〕
・2021年度, 鉄鋼スラグ系ケイ酸資材の農業利用に関する奨学寄附金, 製鋼スラグ系ケイ酸資材施用は、山田錦（酒米）の収量・品質および葉の光合成を高めるか？, 研究分担者（代表者:伊藤豊彰）（継続）
〔学長裁量経費による活動等〕
・2021年度, 学長裁量研究費, 食料産業要素を取り入れたアクアポニックスの環境教育教材化, 研究分担者（代表者:阿部憲一）（新規）
- 7 学内委員会活動
社会連携推進委員会（委員）, 環境整備委員会（委員）

氏名：阿部 憲一

- 1 研究題目
1. 太陽光熱を利用した小型メタン発酵による食品残渣処理【卒業研究テーマ】, 2. メタン発酵消化液の改質技術の開発【卒業研究テーマ】, 3. 食品加工副産物の飼料化と淡水魚の試験飼育【卒業研究テーマ】, 4. 牛ルーメン液を用いたリグノセルロース分解促進材の開発とメタン発酵高効率化, 5. 牛の背割り作業の効率化に向けた動画教材の作成
- 2 報告書（研究者名／担当区分／分類／題目／報告書名／研究期間の順に記載）
1. 阿部憲一, 中井裕 / 分担（責任著者以外）/ 受託研究 / と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・

効率化に関する研究開発／研究成果報告書／2018～2020（2021 延長）

- 3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）
 1. 原崇, 芝浩二郎, 阿部憲一, 中井裕, 中村勝博／原崇／牛の自動背割り機のための AI による物体検出／一般発表（口述・ポスター）／日本畜産環境学会第 19 回大会／オンライン／2021.6.19
- 4 学会活動
 - 1) 所属学会
廃棄物資源循環学会, 日本畜産環境学会
 - 2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）
 - ・日本微生物生態学会第 34 回大会／全国規模／大会運営委員／新潟（オンライン）／2021.10.30～11.2
 - ・日本畜産環境学会第 19 回大会／全国規模／大会運営委員／新潟（オンライン）／2021.6.19
 - 3) 学会, 学術団体等の役職
日本畜産環境学会 理事
- 5 社会活動
 - 1) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）
 - ・胎内市役所／畜産事業場の臭気測定結果説明／事例紹介／胎内市内の畜産業者担当者／胎内市／0.5 日
 - ・胎内市役所／中条浄化センター維持管理契約プロポーザル審査会／審査委員／胎内市役所／胎内市／0.5 日×2 回
 - 2) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職
中条浄化センター維持管理契約プロポーザル審査会 審査委員
- 6 その他の教育研究活動
 - 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔科学研究費〕
 - ・2021（-2024）, 科学研究費・基盤 A, 未培養ルーメン微生物による非食用バイオマスの分解機構の解明とメタン発酵の高効率化, 分担者（新規）
〔共同研究, 民間グラント等〕
 - ・2020（-2022）, JST/A-STEP, 牛ルーメン液を用いたリグノセルロース分解促進材の開発とメタン発酵高効率化, 分担者（継続）
 - ・2018（-2022）, 委託研究（伊藤記念財団）, と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・効率化に関する研究開発, 分担者（継続）
 - ・2021, 民間グラント（佐々木環境技術振興財団）, バイオガスの家庭用コンロ使用のためのネグロス島農村部の食品・農業残渣を利用したメタン発酵システムの最適化, 代表者（新規）
〔学長裁量経費による活動等〕
 - ・2021, 学長裁量研究費, 食料産業要素を取り入れたアクアポニックスの環境教育教材化, 代表者（新規）
- 7 学内委員会活動
図書・情報委員会（委員）, 入試広報委員会（委員）, 遠隔授業 WG（委員長）, カリキュラム改定 WG（委員）

氏名：阿部 周司

- 1 研究題目
 1. 水産練り製品の食感に関する研究, 2. 冷凍すり身の製造に関する研究, 3. 有機酸溶液に浸漬した大豆タンパク質ゲルの変化に関する研究, 4. 氷結晶の生成に関する研究, 5. デンプンの理化学的性質に関する研究（特に水産練り製品への応用）
- 2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）
 1. 阿部周司／単著／冷凍すりみとわたし「たち」／一般／伝統食品の研究（学会誌）／2021 年 12 月／7-8／出版済

3 学会活動

1) 所属学会

日本水産学会, 低温生物工学会, 日本冷凍空調学会, 日本伝統食品研究会

2) 学会, 学術団体等の役職

日本伝統食品研究会 幹事 (庶務担当), 低温生物工学会 理事 (編集委員)

3) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

- ・日本油化学会関東支部/2022年10月開催のセミナーのための準備 (会場手配, 講師選出, 会計等)
/令和4年度第2回油化学セミナー 幹事/2021.11~2022.10
- ・日本冷凍空調学会/編集委員

4 社会活動

1) メディア出演, 新聞または一般雑誌への掲載等

(メディアの種類/番組名, 新聞名または雑誌名/区分1/区分2/出演・掲載時期の順に記載)

- ・新聞/北海道新聞/氏名ありのコメント引用・掲載/県・市町村相当/2022.2.6

5 学内委員会活動

ヒトを対象とする研究に関する倫理委員会 (委員)

氏名: 青山 浩子

1 研究題目

1. 農業法人における人的資源管理, 2. 農業・農村における女性の活躍, 3. 農業の6次産業化

2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 青山浩子/単著/商工ジャーナル/小冊子/商工中金経済研究所/2021.4/54-55/発刊済
2. 青山浩子/単著/AFCフォーラム「農と食の邂逅 特集東日本大震災10年」/小冊子/日本政策金融公庫/2021.3/19-24/発刊済
3. 青山浩子/単著/AFCフォーラム「農と食の邂逅」/小冊子/日本政策金融公庫/2021.11/19-22/発刊済
4. 青山浩子/単著/AFCフォーラム「農と食の邂逅」/小冊子/日本政策金融公庫/2022.1/19-22/発刊済

3 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 青山浩子/単著/農業イノベーション大賞受賞者の挑戦4人を育てながら, 規模拡大を続ける (有) 穂海農耕の丸田洋さん/解説/農業および園芸 (養賢堂)/2021.12/1102-1105/出版済
2. 青山浩子/単著/【調査・報告】組織力向上に結びつく人材育成/解説/野菜情報 (独立行政法人農畜産業振興機構)/2021.12/2-9/出版済
3. 青山浩子/共著 (筆頭)/「優しいおうち」/書評/日本農業新聞 (日本農業新聞)/2021.5.30/9/出版済
4. 青山浩子/共著 (筆頭)/「食の世界」/書評/日本農業新聞 (日本農業新聞)/2022.1.23/9/出版済
5. 青山浩子/単著/コメ政策 根本から見直しを~新潟県の生産現場から~/一般/日本農業の動き (農政ジャーナリストの会)/2021/146-149/出版済
6. 青山浩子/共著 (筆頭)/農家のひきだし 雇用する経営者に求められるものは~/一般/地上 (家の光協会)/2021.4/70/出版済
7. 青山浩子/共著 (筆頭)/農家のひきだし 20代に米を食べてもらうには~/一般/地上 (家の光協会)/2022.5/68/出版済
8. 青山浩子/共著 (筆頭)/農家のひきだし どう変えていく? これからの直売所~/一般/地上 (家の光協会)/2021.6/68/出版済
9. 青山浩子/共著 (筆頭)/農家のひきだし その道のプロから情報を引き出そう~/一般/地上 (家の光協会)

- 協会)／2021.7／68／出版済
10. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 打開策を求める切り花産地／一般／地上 (家の光協会)／2021.8／68／出版済
 11. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 農業版 BCP で自然災害に備えよう／一般／地上 (家の光協会)／2021.9／68／出版済
 12. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし “アンテナショップ仕様”を知っていますか／一般／地上 (家の光協会)／2021.10／70／出版済
 13. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 多様な就農者を以下に育てるか／一般／地上 (家の光協会)／2021.11／70／出版済
 14. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 若者はフードテックに興味深々／一般／地上 (家の光協会)／2021.12／68／出版済
 15. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 青年農業者のビジネスコンテストにヒントあり／一般／地上 (家の光協会)／2022.2／68／出版済
 16. 青山浩子／共著 (筆頭)／農家のひきだし 「〇〇記念日」農畜産物需要への影響は／一般／地上 (家の光協会)／2022.3／68／出版済
 17. 青山浩子／共著 (筆頭)／TREND21 優良な種苗をどう守るか／一般／技術と普及 (全国農業改良普及支援協会)／2021.4／71／出版済
 18. 青山浩子／共著 (筆頭)／TREND21 現場で続々生まれる農業革新／一般／技術と普及 (全国農業改良普及支援協会)／2021.7／70／出版済
 19. 青山浩子／共著 (筆頭)／TREND21 兼業農家と半農半X／一般／技術と普及 (全国農業改良普及支援協会)／2021.1／69／出版済
 20. 青山浩子／共著 (筆頭)／シリーズ農業経営発見 ふるさと未来 (新潟県上越市)／一般／技術と普及 (全国農業改良普及支援協会)／2022.2／15-17／出版済

4 学会活動

1) 所属学会

日本農業経営学会, 日本農業経済学会

2) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載)

- ・農業情報学会／農業イノベーション大賞／選考委員／2021年4月～2021年3月
- ・日本農業経営学会／研究大会における個別報告／座長／2021年9月19日
- ・日本農業経営学会／報告論文査読／査読者／2021年11月～2021年12月
- ・日本農業経済学会／研究大会における個別報告／査読者／2022年3月28日

5 社会活動

1) 公開講座・講演会等 (講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載)

- ・JA 新潟県中央会担い手支援推進集会／農業ビジネスの環境変化とJAの担い手支援／講演／農協関係者／新潟／2021年3月16日
- ・高知大学 IoP 連携プログラム IoP 特別セミナー／女性の感性をいかした農業ビジネス／講演／学生, 農業者, 一般／高知県 (オンライン)／2021年4月28日
- ・にいがた NPO 協会にいがた旬塾／農と食を軸とした地域づくり／講演／一般／新潟／2021年6月9日
- ・日経 AGSUM2021 シンポジウム／革新的なアグリフードテックサービスのスケールにむけた成長戦略／パネラー／一般／東京 (オンライン)／2021年6月18日
- ・佐賀大学大学院農業版 MOT 特別講演会／農と食をめぐる環境変化と農業ビジネスの新展開／講演／大学院生, 農業者／佐賀県 (オンライン)／2021年9月11日
- ・JA 栃木県中央会大会／今後の農業・農村の役割とJAに期待すること／講演／農協関係者／栃木県／2021年11月12日

- ・青森県十和田市認定農業者協議会／人口減少・高齢化における今後の農業の展望／講演／農業者／青森県（オンライン）／2021年11月21日
- ・NPO 農業支援センター／オンライントークセッション有機農業編／コーディネーター／農業者／茨城県（オンライン）／2021年12月22日
- ・JA 新潟県信連農業法人経営者セミナー／コロナ禍において求められる農業経営／講演（オンデマンド）／農業者／新潟（オンデマンド）／2021年1月8日
- ・NPO 農業支援センター／オンライントークセッション家族役員編／コーディネーター／農業者／茨城県（オンライン）／2022年1月25日
- ・新潟県6次産業化セミナー／無理なく始める6次産業化／講演／農業者／新潟（オンライン）／2022年2月21日
- ・京都府茶業研究所／農業からアプローチするSDGsとは／講演／茶業関係者／京都府（オンライン）／2022年2月22日
- ・NPO 農業支援センター／オンライントークセッション規模拡大編／コーディネーター／農業者／茨城県（オンライン）／2022年3月14日
- ・NPO 農業支援センター／オンライントークセッション農福連携編／コーディネーター／農業者／茨城県（オンライン）／2022年3月24日

2) メディア出演，新聞または一般雑誌への掲載等

(メディアの種類／番組名，新聞名または雑誌名／区分1／区分2／出演・掲載時期の順に記載)

- ・NHK ラジオ／マイあさ 三宅民夫の真剣勝負 都市農業をどう守るか／出演／全国相当／2021.5.10
- ・NHK ラジオ／マイあさ 三宅民夫の真剣勝負 おコメの新しい活用 コメからプラスチック／出演／全国相当／2021.7.19
- ・NHK ラジオ／マイあさ 三宅民夫の真剣勝負 人口減少の地方で活躍する若者たち／出演／全国相当／2021.9.20
- ・NHK ラジオ／マイあさ 三宅民夫の真剣勝負 有機農業で脱炭素社会の実現は可能か／出演／全国相当／2021.11.22
- ・NHK ラジオ／マイあさ 三宅民夫の真剣勝負 農産物年間輸出額1兆円超過／出演／全国相当／2022.1.24
- ・新潟日報／Otona おとなプラス 特集「農産物直売所」／囲み記事／県・市町村相当／2021.6.15

3) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）

- ・日本農業経営者大学校／ビジネスコンテスト／審査員／同大学校卒業生／東京及びオンライン／3日
- ・日本農業法人協会／理事会参加／理事／全国の農業法人／東京及びオンライン／5日

4) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職

内閣府規制改革推進会議 専門委員，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 評価委員，世界政経調査会国際情勢研究所（内閣府管轄） 食料・農業・経済研究会 委員，農林水産省 民間部門農林水産研究開発功績者表彰 選考委員，全国土地改良事業団体連合会 農業・農村整備優良地区コンクール 選考委員，新潟県優良農業経営体等表彰事業 選考委員，新潟県農林水産審議会 委員，新潟県総合計画評価委員会 評価委員，高知県 IoP プロジェクト研究課題等評価委員会 評価委員

5) 法人及び職能団体（各協会，士会等）の役職

食の新潟国際賞財団 評議員

6 学内委員会活動

教務委員会（委員），人権委員会（委員）

氏名：齋藤 順

1 研究題目

1. 農業経営における情報化のインパクト， 2. 作業日誌アプリを用いたデータ蓄積と効率化， 3. AR

グラスを用いた生産技術習得の可能性と課題

- 2 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)
 1. 斎藤順/単著/販売スタイルに合うツール選択を/解説/ニューカントリー/2021.12/62-63/出版済
 2. 斎藤順/単著/デジタル化の進展と農業・食品産業/研究紹介/明日の食品産業/2022.2/37-40/出版済
- 3 学会活動
 - 1) 所属学会
東北農業経済学会
 - 2) 学会, 学術団体等の役職
東北農業経済学会 理事
 - 3) 学会, 学術団体等でのその他の活動
(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)
・東北農業経済学会/2022年度新潟大会の実施計画/事務局長/2021.12~2022.3
- 4 社会活動
 - 1) メディア出演, 新聞または一般雑誌への掲載等
(メディアの種類/番組名, 新聞名または雑誌名/区分 1/区分 2/出演・掲載時期の順に記載)
・新聞/日本農業新聞/氏名ありのコメント引用・掲載/全国相当/2021.9.10
 - 2) 社会活動への参加・協力 (参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)
・佐渡市/連携協定に基づく活動/佐渡市/5日
- 5 その他の教育研究活動
 - 1) 教育機関 (他大学や短大, 高校など) における学外兼務講師等
・新潟農業・バイオ専門学校, 農業経営, 2021.4~2021.9
・新潟農業・バイオ専門学校, 農業法規, 2021.4~2021.9
・新潟農業・バイオ専門学校, アグリビジネス論, 2021.9~2022.2
・新潟農業・バイオ専門学校, 栽培学特論, 2021.9~2022.2
- 6 学内委員会活動
学生委員会 (委員長代理 (副委員長)), 入試・広報委員会 (委員), 教育研究計画 WG (委員), カリキュラム改訂検討チーム (委員), データサイエンス教育検討チーム (委員長)

氏名: 西牧 和也

- 1 研究題目
 1. 文法における語形成の位置づけ: 形態統語間の競合関係, 2. 語形成と言語間差異の相関関係: 語形成における類型論的相違とその理論的説明, 3. 形態統語的環境と語形成の関係性
- 2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)
 1. Kazuya Nishimaki, Kristin Davidse, Fuyo Osawa, Rahel Oppliger, Charlotte Maekelberghe, Marta Carretero, Marianne Hundt, Evelien Kezer, Elnora ten Wolde, Melanie J. Bell and Carmen Portero Munoz, Lotte Sommerer/共著 (分担)/English Noun Phrases from a Functional-Cognitive Perspective: Current Issues/書籍/John Benjamins/2022.2/395-427/発刊済
- 3 論文 (著者名/区分/論文タイトル/論文分類/雑誌名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)
 1. Nishimaki Kazuya/単著/Elly van Gelderen The Diachrony of Verb Meaning: Aspect and Argument Structure New York: Routledge 2018, x+293pp./原著論文/Studies in Modern English (Modern English Association)/2021.7/101-110/出版済
 2. Nishimaki Kazuya/単著/Morphological Marking in Nominal Modification: A Comparative Study of Japanese and English Based on Morphological Markedness Hypothesis and Competition Theory/原著論文/JELS (English Linguistic Society of Japan)/2022.2/71-77/出版済

- 4 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）
 1. 西牧和也／西牧和也／名詞修飾構造における形態的表示：「形態的有標性の仮説」と「競合理論」に基づく日英語比較／一般発表（口述・ポスター）／日本英語学会第 39 回大会／オンライン／2021.11.13～11.14
 2. 西牧和也／西牧和也／並列複合語としての等位接続句：談話情報から見た認可条件／招待講演／日本英文学会東北支部第 76 回大会シンポジウム／オンライン／2021.11.27
- 5 学会活動
 - 1) 所属学会
日本英語学会，日本言語学会，日本英文学会，近代英語協会，筑波英語学会，新潟大学言語研究会
 - 2) 学術集会への参加実績（学術集会の名称／規模区分／役職／開催場所／開催年月日の順に記載）
・日本英文学会東北支部第 76 回大会／地方／大会運営委員／オンライン／2021.11.27
 - 3) 学会，学術団体等でのその他の活動
（学会，学術団体等の名称／活動内容等／役職および役割／活動期間の順に記載）
・日本英文学会東北支部／第 76 回大会研究発表の査読／大会運営委員，査読担当／2021.6.19～6.25
・English Noun Phrases from a Functional-Cognitive Perspective: Current Issues／共著者担当部分の査読／内部査読者／2021.4～6
- 6 社会活動
 - 1) 公的機関（官公庁等）の審議会及び委員会等の名称と役職
胎内市生涯学習施設整備検討委員会 委員
- 7 その他の教育研究活動
 - 1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況
〔科学研究費〕
・2020 年度，科学研究費 基盤 C，具現パターン選択と言語間相違の文法的位置付け：競合理論的アプローチ，代表研究者（継続）
- 8 学内委員会活動
FD・SD 委員会（委員），国際交流委員会（委員）

氏名：山中 亮

- 1 研究題目
 1. 長距離走者を対象としたスプリントトレーニングに関する研究， 2. 陸上競技短距離選手を対象とした低酸素トレーニングの効果の研究， 3. 長距離走者を対象とした屋外における乳酸カーブランニングテストプロトコルの開発
- 2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）
 1. 山中亮，大沼勇人，安藤良介，丹治史弥，前村公彦，鈴木康弘／筆頭／5 日間の低酸素トレーニングが日本トップレベル女子 400m 走者の無酸素性及び有酸素性能力に及ぼす影響／原著論文／Journal of High Performand Sport／2021／19-34／出版済
 2. Yamanaka R，Yunoki T，Arimitsu T，Yano T／筆頭／Effect of manipulation of fatigue sense on ventilatory response during recovery after intense exercise／原著論文／Gazzetta Medica Italiana／2022／160-166／出版済
 3. Ando Ryosuke，Tanji Fumiya，Ohnuma Hayato，Ikeda Tatsuaki，Yamanaka Ryo，Suzuki Yasuhiro／共著（責任著者以外）／Thigh Muscularity and Sprinting Performance of National-Level Long-Distance Runners／原著論文／Journal of Human Kinetics／2021／65-72／出版済
- 3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）
 1. 山中亮，大沼勇人，安藤良介，丹治史弥，若澤新也，山代幸哉，児玉直樹，佐藤大輔，鈴木康弘／山中亮／長距離走者にスプリント能力は必要なのか？／一般発表（口述・ポスター）／第 34 回日本トレーニング科学大会／オンライン開催／2021.11.27～28

4 学会活動

1) 所属学会

日本トレーニング科学会, 日本体育学会, 日本体力医学会

2) 学術集会への参加実績 (学術集会の名称/規模区分/役職/開催場所/開催年月日の順に記載)

・第 34 回日本トレーニング科学会大会/全国/その他実行委員・座長/オンライン/2021.11.27~28

3) 学会, 学術団体等でのその他の活動

(学会, 学術団体等の名称/活動内容等/役職および役割/活動期間の順に記載)

・日本トレーニング科学会/学術論文の査読/査読者/2021.11~2022.2

5 社会活動

1) 社会活動への参加・協力 (参加・協力先名称/活動内容/役割/対象者/活動地域/活動日数の順に記載)

・日本陸上競技連盟 科学委員会/日本トップレベル選手を対象とした競技会時の映像の撮影と分析およびフィードバック/委員/日本トップレベル選手/全国/計 10 日間

・日本スポーツ振興センターハイパフォーマンスサポート事業/東京オリンピック男子 4x100m リレー代表候補選手の競技会時および合宿時のサポート/外部協力者/東京オリンピック男子 4x100m リレー代表候補選手/全国/計 20 日間

2) 公的機関 (官公庁等) の審議会及び委員会等の名称と役職

新潟県胎内市スポーツ推進審議会 委員, 新潟県胎内市部活動在り方検討委員会 委員

6 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[科学研究費]

・2019, 科学研究費 (若手研究), 長距離走者のパフォーマンスにもたらすスプリントトレーニングの効果の解明, 研究代表者 (継続)

2) 学内部活動の実績

・陸上競技部 (男子 5,000m 走), 第 94 回北信越学生陸上競技対校選手権大会, 2 位, 新潟, 2021/7/4, 監督

・陸上競技部 (男子 1,500m 走), 第 94 回北信越学生陸上競技対校選手権大会, 3 位, 新潟, 2021/7/3, 監督

7 学内委員会活動

学生委員会 (委員長), カリキュラム改定ワーキンググループ (委員)

氏名: 甲斐 慎一

1 研究題目

1. 筋肉カルノシン・アンセリン量調節メカニズムの解明, 2. 食餌性因子による筋肉での遺伝子発現解析・メタボローム解析, 3. 飼料による食肉の高品質化に関する研究

2 著書 (著者名/区分/書名/分類/出版社名/出版年月/該当ページ/状況の順に記載)

1. 【監修】福崎英一郎 (監修) 【執筆】甲斐慎一, 他 40 名/共著 (分担)/食品分野におけるメタボリックプロファイリング 成分, 産地, 品質評価・向上/書籍/株式会社エヌ・ティー・エス/2021.9/239-248/発刊済

3 学会等研究発表 (研究者名/筆頭者名/研究発表題目/分類/学会名称/開催都市名/開催年月日の順に記載)

1. Kanta Sato, Shinichi Kai, Sharula, Saki Shimamoto, Shinobu Fujimura / Kanta Sato / Functions of imidazole dipeptides in meats / 一般発表 (口述・ポスター)/7th International Symposium on Strategies for Sustainability in Food Production, Agriculture and the Environment 2021 (ISFAE 2021 NIIGATA)/新潟市/2022.12.2~3

2. Sharula, Shinichi Kai, Saki Shimamoto, Shinobu Fujimura / Sharula / Effect of dietary histidine supplementation on carnosine and anserine contents in broilers/一般発表 (口述・ポス

ター)／7th International Symposium on Strategies for Sustainability in Food Production, Agriculture and the Environment 2021 (ISFAE 2021 NIIGATA)／新潟市／2022.12.2～3

3. 佐藤寛太, 甲斐慎一, 小関雛, Sharula, 烏元沙希, 藤村忍／佐藤寛太／食餌性メチオニンによる筋肉カルノシン・アンセリン量調節の可能性／一般発表(口述・ポスター)／日本食肉科学会／神戸市／2022.3.26

4. Sharula, 佐藤寛太, 甲斐慎一, 烏元沙希, 藤村忍／Sharula／食餌性ヒスチジンによる筋肉イミダゾールジペプチドの代謝調節／一般発表(口述・ポスター)／日本食肉科学会／神戸市／2022.3.26

4 学会活動

1) 所属学会

日本畜産学会, 日本家禽学会, 日本アミノ酸学会

5 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[学長裁量経費による活動等]

・2021, 代表者, 定量的観測に基づく, あわせ出汁の呈味に関する研究～最も美味しいと感じるあわせ出汁の比率～, 研究全般の遂行(新規)

・2021, 分担者, 「マコモタケ」の機能性価値の解明と新規加工品の開発, マコモタケ加工品の試作および機能性の解明(新規)

6 学内委員会活動

教務委員会(委員), 教務委員会_卒論要旨編集WG(委員)

氏名: 佐藤根 妃奈

1 研究題目

1. 環境汚染物質が魚類に与える影響, 2. 農作物の品質特性に関わる研究, 3. 生分解性プラスチックの分解に関わる微生物叢の解析

2 報告書(研究者名/担当区分/分類/題目/報告書名/研究期間の順に記載)

1. 佐藤根妃奈, 本田匡人/分担(責任著者)/受託研究/魚類における有害有機フッ素化合物の体内動態と解毒機構の解明/研究成果報告書/2020～2021

3 学会活動

1) 所属学会

公益社団法人 日本水産学会, 日本環境毒性学会, 日本内分泌攪乱化学物質学会(環境ホルモン学会), 園芸学会

4 社会活動

1) 公的機関(官公庁等)の審議会及び委員会等の名称と役職

新潟県環境審議会環境管理部会 委員, 新潟県環境審議会水環境部会 委員

5 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[科学研究費]

・2019年度, 基盤研究(C), フグ毒結合タンパク質の構造と機能に関する研究—フグ毒に対する生体防御機構—, 研究分担者(継続)

[共同研究, 民間グラント等]

・2021年度, 金沢大学環日本海域環境研究センター, 共同研究(一般), 魚類における有害有機フッ素化合物の体外排出に関する研究, 研究代表者(新規)

・2021年度, 学長裁量研究費, 水田における生分解性プラスチックの分解に寄与する微生物叢の解析, 研究代表者(新規)

6 学内委員会活動

社会連携推進委員会（委員），環境整備委員会（委員）

氏名：栗林 喬

1 研究題目

1. ユニークな香味を生成する新規醸造微生物の開発，2. 自然界由来の酵母や乳酸菌を利用した醸造・発酵食品の開発，3. 食品の安全性・信頼性を担保する分析技術の開発

2 論文（著者名／区分／論文タイトル／論文分類／雑誌名／出版年月／該当ページ／状況の順に記載）

1. Toru Shigematsu, Yuta Kaneko, Minami Ikezaki, Chihiro Kataoka, Kazuki Nomura, Ayana Nakano, Jotaro Aii, Toshio Aoki, Takashi Kuribayashi, Mitsuoki Kaneoke／共著（責任著者以外）／Genomic and Metabolomic Analyses of a Piezosensitive Mutant of *Saccharomyces cerevisiae* and Application for Generation of Piezosensitive Niigata Sake Yeast Strains／原著論文／Foods／2021.9／2247／出版済
2. Takashi Kuribayashi, Akira Hatakeyama, Jun Yarimizu, Keigo Arimoto, Mitsuoki Kaneoke, Yuji Tasaki, Takashi Hara, Toshio Joh／共著（筆頭）／Isolation and brewing properties of a sake yeast mutant with high ethyl caprylate productivity／原著論文／Food Science and Technology Research／2022.3／217-224／出版済

3 学会等研究発表（研究者名／筆頭者名／研究発表題目／分類／学会名称／開催都市名／開催年月日の順に記載）

1. 栗林喬／本人／新潟県内の清酒製造場からの「蔵付き酵母」の分離と実用化に向けた取り組み／一般発表（口述・ポスター）／第26回新潟県酒造技術研究発表会／オンライン／2021.7.6
2. 栗林喬, 畠山明, 小熊哲哉, 渡邊剛志, 原崇, 城斗志夫／本人／カプリル酸エチル高生産性酵母の清酒醸造特性と1倍体によるカプロン酸エチル高生産性酵母との交配／一般発表（口述・ポスター）／令和3年度日本醸造学会大会／オンライン／2021.10.1～7
3. 栗林喬, 櫻井俊規, 小熊哲哉, 渡邊剛志／本人／カプリル酸エチル高生産性清酒酵母のFAS2遺伝子における変異の検出法／一般発表（口述・ポスター）／日本菌学会第65回大会／オンライン／2021.8.23～29

4 学会活動

1) 所属学会

日本醸造学会，日本生物工学会，日本農芸化学会，日本菌学会，日本食品科学工学会，日本油化学学会

5 社会活動

1) 公開講座・講演会等（講座・講演・研修名称／内容／役割／対象者／開催地／開催年月日の順に記載）

- ・日本醸造協会 第6回清酒・ビール製造技術セミナー／新潟県内の清酒製造場における「蔵付き酵母」の分離とその醸造特性／講師／全国の酒類製造者／オンライン／2021.9.21～2021.11.22
- ・下越地区春季吟醸研究会／吟醸酒の評価・鑑定／審査員／新潟下越清酒研究会／県酒造組合／2022.3.9

2) メディア出演，新聞または一般雑誌への掲載等

（メディアの種類／番組名，新聞名または雑誌名／区分1／区分2／出演・掲載時期の順に記載）

- ・新聞／新潟日報／囲み記事／県・市町村相当／2021.5.4
- ・酒類業界専門紙／醸界タイムス／囲み記事／全国相当／2021.10.22

3) 社会活動への参加・協力（参加・協力先名称／活動内容／役割／対象者／活動地域／活動日数の順に記載）

- ・金鶏盃酒造株式会社／清酒製造に関する技術相談／杜氏・社員／相手先・学内／10日間
- ・越銘醸株式会社／清酒製造に関する技術相談／杜氏・社員／相手先・学内／1日間

4) 法人及び職能団体（各協会，士会等）の役職

にいがた産業創造機構 専門家

6 その他の教育研究活動

1) 官庁や企業等からの外部資金獲得状況

[科学研究費]

- ・2020～2021, 研究活動スタート支援, 新規果実様香気を生成する醸造用酵母の実用化, 研究代表者 (継続)

[共同研究, 民間グラント等]

- ・2021, 一般財団法人 永井エヌ・エス知覚科学振興財団, 新潟県内酒造場からの「蔵付き酵母」の単離と個性的な香味を有する清酒製造への実用化, 研究代表者 (新規)

[学長裁量経費による活動等]

- ・2021, 学長裁量経費, 食料産業要素を取り入れたアクアポニックスの環境教育教材化, 研究分担者 (新規)

2) 教育機関 (他大学や短大, 高校など) における学外兼務講師等

- ・新潟県酒造組合 新潟清酒教育協会立 新潟清酒学校, 分析 I・II

7 学内委員会活動

カリキュラム改変 WG (委員)

2) 学長裁量研究費, 学長特別研究費

(1) 学長裁量研究費採択一覧表

	研究者名	所属学科	研究課題名
1	阿部憲一	食料産業学科	食料産業要素を取り入れたアクアポニックスの環境教育教材化
2	伊藤崇浩	食料産業学科	砂質土壌におけるサツマイモ有機栽培技術の研究～リビングマルチの効果および塊根肥大のための追肥時期の検討～
3	甲斐真一	食料産業学科	定量的観測に基づく、あわせ出汁の呈味に関する研究～最も美味しいと感じるあわせ出汁の比率～
4	佐藤根妃奈	食料産業学科	水田における生分解性プラスチックの分解に寄与する微生物叢の解析
5	趙 鉄軍	食料産業学科	収量増加と品質保持の両立を目指したイチゴの栽培方法確立に関わる研究
6	早川喜朗	食料産業学科	「マコモタケ」の機能性価値の解明と新規加工品の開発
7	横向慶子	食料産業学科	身体によい究極のおいしさを探る～新潟市学校給食メニューによる食後血糖値スパイク変動とカロリー・栄養成分分析と食後満足度の見える化～
8	吉岡俊人	食料産業学科	ハハコグサ花を利用した新規健康食品の開発および商品化に関する研究

(2) 学長特別研究費採択一覧表

	研究者名	所属学科	研究課題名	資金配分元
1	中井 裕	食料産業学科	未培養ルーメン微生物による非食用バイオマスの分解機構の解明とメタン発酵の高効率化	独立行政法人日本学術振興会
2	吉岡俊人	食料産業学科	雑草特性の本質的要素である生活史可塑性を発現する遺伝的機構の解明	独立行政法人日本学術振興会
3	長島裕二	食料産業学科	魚類 L-アミノ酸オキシダーゼの免疫調節機能：ROS シグナリング起点としての役割	独立行政法人日本学術振興会
4	鈴木孝男	食料産業学科	低平地における自然・空間・生産を包括する戦後新村計画の考究	独立行政法人日本学術振興会
5	栗林 喬	食料産業学科	新たな果実様香気を生成する醸造用酵母の開発と酒類製造への応用	独立行政法人日本学術振興会
6	長島裕二	食料産業学科	フグ毒結合タンパク質の構造と機能に関する研究－フグ毒に対する生体防御機構－	独立行政法人日本学術振興会
7	山中 亮	食料産業学科	長距離走者のパフォーマンスにもたらすプリントトレーニングの効果の解明	独立行政法人日本学術振興会
8	西牧和也	食料産業学科	具現パターン選択と言語間相違の文法的位置付け：競合理論的アプローチ	独立行政法人日本学術振興会
9	趙 鉄軍	食料産業学科	東南アジアにおける水銀使用時による持続的環境汚染修復と健康被害回避	独立行政法人日本学術振興会
10	阿部憲一	食料産業学科	バイオガスの家庭用コンロ使用のためのネグロス島農村部の食品・農業残渣を利用したメタン発酵システムの最適化	一般財団法人佐々木環境技術振興財団
11	伊藤豊彰	食料産業学科	鉄鋼スラッグの農業利用に関する研究助成	鉄鋼スラッグ協会
12	栗林 喬	食料産業学科	自社清酒酵母の開発および改良に関する研究	金鶏杯酒造株式会社
13	栗林 喬	食料産業学科	新潟県内酒造場からの「蔵付き酵母」の単離と個性的な香味を有する清酒製造への実用化	一般財団法人永井エヌ・エス知覚科学振興財団
14	高力美由紀	食料産業学科	コロナ禍における外食産業のマネジメントの実態と今後の展望－企業の取り組み事例を通して	日本フードサービス学会
15	中井 裕	食料産業学科	と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・効率化に関する研究開発	公益財団法人伊藤記念財団
16	中井 裕	食料産業学科	牛ルーメン液を用いたリグノセルロース分解促進材の開発とメタン発酵高効率化	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
17	中井 裕	食料産業学科	ルーメン液を用いたセルロース系廃棄物のメタン発酵技術	株式会社神鋼環境ソリューション

	研究者名	所属学科	研究課題名	資金配分元
18	松村順二	食料産業学科	佐渡の農産物を活かした事業及び体制構築にかかる学術的指導等の業務	佐渡市
19	横向慶子	食料産業学科	新潟県に適した新規大豆品種の育成	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
20	吉岡俊人	食料産業学科	水田除草ロボット技術開発 吉岡俊人教授が施す雑草抑制研究	有機米デザイン株式会社
21	渡邊剛志	食料産業学科	胎内市の米・水・酵母を使用した地域オリジナル清酒の開発事業	胎内市

3) 外部資金の獲得

(1) 文部科学省(独立行政法人日本学術振興会) 科学研究費助成事業採択一覧表 (金額単位: 千円)

	採択年度(西暦)	研究 代表者名	研究種目	研究課題名	金額 (直接経費+間接経費)
	終了年度(西暦)				
1	2021年度	中井 裕	基盤(A)	未培養ルーメン微生物による非食用バイオマスの分解機構の解明とメタン発酵の高効率化	11,440
	2024年度				
2	2021年度	吉岡俊人	挑戦的研究(萌芽)	雑草特性の本質的要素である生活史可塑性を発現する遺伝的機構の解明	3,380
	2022年度				
3	2020年度	栗林 喬	研究活動 スタート 支援	新たな果実様香気を生成する醸造用酵母の開発と酒類製造への応用	1,430
	2021年度				
4	2019年度	長島裕二	基盤(C)	フグ毒結合タンパク質の構造と機能に関する研究-フグ毒に対する生体防御機構-	1,560
	2021年度				
5	2019年度	山中 亮	若手	長距離走者のパフォーマンスにもたらずスプリントトレーニングの効果の解明	780
	2022年度				
6	2020年度	西牧和也	若手	具現パターン選択と言語間相違の文法的位置付け: 競合理論的アプローチ	780
	2022年度				

(2) 厚生労働省科学研究費補助金採択一覧表
該当なし

(3) その他の外部資金獲得一覧表 (金額単位: 千円)

	研究者名	所属学科	研究課題名	資金配分元	金額 (直接経費+間接経費)
1	阿部憲一	食料産業学科	バイオガスの家庭用コンロ使用のためのネグロス島農村部の食品・農業残渣を利用したメタン発酵システムの最適化	一般財団法人佐々木環境技術振興財団	1,000
2	伊藤豊彰	食料産業学科	鉄鋼スラッグの農業利用に関する研究助成	鉄鋼スラッグ協会	1,000
3	栗林 喬	食料産業学科	自社清酒酵母の開発および改良に関する研究	金鶏杯酒造株式会社	120
4	栗林 喬	食料産業学科	新潟県内酒造場からの「蔵付き酵母」の単離と個性的な香味を有する清酒製造への実用化	一般財団法人永井エヌ・エヌ知覚科学振興財団	850
5	高力美由紀	食料産業学科	コロナ禍における外食産業のマネジメントの実態と今後の展望-企業の取り組み事例を通して	日本フードサービス学会	936

	研究者名	所属学科	研究課題名	資金配分元	金額 (直接経費+ 間接経費)
6	中井 裕	食料産業学科	と畜・解体処理（特に牛の背割り）の自動化・効率化に関する研究開発	公益財団法人伊藤記念財団	1,200
7	中井 裕	食料産業学科	牛ルーメン液を用いたリグノセルロース分解促進材の開発とメタン発酵高効率化	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)	7,475
8	中井 裕	食料産業学科	ルーメン液を用いたセルロース系廃棄物のメタン発酵技術	株式会社神鋼環境ソリューション	1,000
9	松村順二	食料産業学科	佐渡の農産物を活かした事業及び体制構築にかかる学術的指導等の業務	佐渡市	281
10	横向慶子	食料産業学科	新潟県に適した新規大豆品種の育成	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	1,050
11	吉岡俊人	食料産業学科	水田除草ロボット技術開発 吉岡俊人教授が施す雑草抑制研究	有機米デザイン株式会社	300
12	渡邊剛志	食料産業学科	胎内市の米・水・酵母を使用した地域オリジナル清酒の開発事業	胎内市	300

(4) 新潟県内国公立大学の科学研究費助成事業配分額一覧(2021年度)

【国公立】

(金額単位：千円)

	大学名	採択件数	配分額	教員一人当たり	
				採択件数	配分額
1	長岡技術科学大学	109	382,200	0.529	1,855
2	新潟大学	785	1,623,388	0.657	1,358
3	上越教育大学	53	102,570	0.379	733
4	新潟県立大学	25	32,500	0.309	401
5	新潟県立看護大学	16	19,760	0.208	257
6	長岡造形大学	5	9,620	0.100	192
7	三条市立大学	1	1,430	0.053	75

【私立】

(金額単位：千円)

	大学名	採択件数	配分額	教員一人当たり	
				採択件数	配分額
1	新潟医療福祉大学	114	225,160	0.415	819
2	新潟食料農業大学	6	19,370	0.188	605
3	新潟工科大学	12	25,870	0.255	550
4	新潟薬科大学	16	25,480	0.198	315
5	開志専門職大学	4	5,590	0.143	200
6	新潟国際情報大学	9	8,970	0.196	195
7	国際大学	9	7,800	0.200	173
8	日本歯科大学新潟短期大学	2	2,210	0.143	158
9	長岡大学	1	3,120	0.043	136
10	新潟青陵大学	8	10,010	0.075	94
11	新潟経営大学	4	3,640	0.103	93
12	新潟産業大学	1	2,210	0.040	88
13	事業創造大学院大学	1	910	0.056	51
14	敬和学園大学	3	1,430	0.097	46

	大 学 名	採択件数	配分額	教員一人当たり	
				採択件数	配分額
15	長岡崇徳大学	1	1,040	0.036	37
16	新潟リハビリテーション大学	1	1,300	0.022	29

※本表は独立行政法人日本学術振興会「研究者が所属する研究機関別採択件数・配分一覧（令和3年度）」

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/27_kdata/kohyo/r03_01.html を基に作成した。

※配分額は直接経費と間接経費の合計額である。

※本表は教員一人当たりの配分額の多い順に掲載した。なお、各大学の教員数（学長除く）は、HP 上で公開されている情報より抽出した。

※教員一人当たりの採択件数は小数点以下第4位を、配分額は千円未満を四捨五入した。

8. 図書館

1) 蔵書数 ※1 胎内キャンパス 8,483冊 新潟キャンパス 4,590冊

2) 年間受入冊数 胎内キャンパス 311冊 新潟キャンパス 127冊

3) 利用状況

(1) 開館日数 胎内キャンパス 228日 新潟キャンパス 221日
 (2) 開館時間 胎内キャンパス 1,839時間 新潟キャンパス 1,714時間
 (3) 入館人数 胎内キャンパス 6,178人 新潟キャンパス 481人
 (4) 貸出冊数 胎内キャンパス 1,116冊 新潟キャンパス 202冊

4) データ推移

(1) 蔵書データ

	図書			視聴覚資料	雑誌		
	蔵書数	和書	洋書		種数	和雑誌	洋雑誌
2018年	11,988	11,395	487	106	131	125	6
2019年	12,091	11,492	491	108	131	125	6
2020年	12,635	12,036	491	108	131	119	12 ※2
2021年	13,073	12,568	505	108	129	118	11 ※2

(2) 利用データ

	開館日数	入館者数	貸出冊数	複写依頼
	日	人	冊	件
2018年	222	5,162	126	24
2019年	227	5,039	685	35
2020年	225 ※3	2,442	537	15
2021年	228	6,659	1,318	13

※1 視聴覚資料数含む

※2 電子ジャーナル含む

※3 但し、コロナ対策として 4/24～10/6, 1/7～1/15, 3/22～3/31 の期間は、学生の利用については、貸出、文献複写を郵送対応とした。(教職員は、事前連絡により利用可能とした。)

9. 学生関係

1) 収容定員

学部	学科	入学定員
食料産業学部	食料産業学科	180名

2) 入試広報活動

(1) オープンキャンパス等の開催

期 日	内 容	
4月10日(土)～4月25日(日)	第1回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 17名参加
4月24日(土)	第1回オープンキャンパス	受験生・保護者等 43名参加
5月8日(水)～5月23日(日)	第2回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 55名参加
5月22日(土)	第2回オープンキャンパス	受験生・保護者等 21名参加
6月12日(土)～6月27日(日)	第3回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 78名参加
6月19日(土)	第3回オープンキャンパス	受験生・保護者等 39名参加
7月17日(土)～8月1日(日)	第4回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 126名参加
7月17日(土)	第1回夏のオープンキャンパス	受験生・保護者等 128名参加
8月1日(日)	第2回夏のオープンキャンパス	受験生・保護者等 177名参加
8月9日(月)～8月13日(金)	個別オープンキャンパス	受験生・保護者等 46名参加
8月14日(土)～8月29日(日)	第5回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 103名参加
9月4日(土)	第3回夏のオープンキャンパス	受験生・保護者等 55名参加
9月11日(土)～9月26日(日)	第6回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 96名参加
10月2日(土)	第4回オープンキャンパス	受験生・保護者等 24名参加
10月8日(金)	第1回出張大学説明会 東京会場	受験生・保護者等 1名参加
10月16日(土)～10月31日(日)	第7回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 59名参加
11月3日(水・祝)	第5回オープンキャンパス	受験生・保護者等 46名参加
11月13日(土)～11月28日(日)	第8回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 28名参加
12月4日(土)	第6回オープンキャンパス	受験生・保護者等 35名参加
12月17日(金)	第2回出張大学説明会 東京会場	受験生・保護者等 1名参加
12月18日(土)～1月2日(日)	第9回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 30名参加
1月15日(土)～1月30日(日)	第10回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 20名参加
2月11日(金)～2月27日(日)	第11回 Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 8名参加
3月12日(土)～3月27日(日)	春の Web オープンキャンパス	受験生・保護者等 29名参加
3月26日(土)	春のオープンキャンパス	受験生・保護者等 59名参加

(2) 進学相談会

進学相談会は、4月～3月にかけて新潟県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、富山県、石川県、長野県の各都道府県において94会場で実施し、376名の参加があった。

(3) 高校ガイダンス・高校出張講義

高校ガイダンスは、4月～3月にかけて新潟県内・県外の延156校に参加し、743名の参加があった。また、本学教員による高校出張講義は、4月～3月にかけて新潟県内・県外の高校で延べ24講座を実施し、545名の参加があった。

3) 入学者選抜方法

(1) 食料産業学部 食料産業学科

入学 定員	選抜試験区分別募集人員													
	総合型選抜													
	主体性重視型							スポーツ型					地域選抜型	
	A 日程	B 日程	C 日程	D 日程	E 日程	F 日程	G 日程	A 日程	B 日程	C 日程	D 日程	E 日程	前期 日程	後期 日程
180名	30名							30名					10名	

選抜試験区分別募集人員													
学校推薦型選抜										外国人留学生選抜			
公募制		指定校制			指定校制学業特待生方式								
前期 日程	後期 日程	前期 日程	後期 日程	2次 募集	3次 募集	前期 日程	後期 日程	2次 募集	3次 募集	A 日程	B 日程	C 日程	D 日程
3名	若干名	25名	2名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	10名			

選抜試験区分別募集人員										
一般選抜			共通テスト利用選抜					社会人 選抜	帰国生徒選抜	
前期 日程	中期 日程	後期 日程	A 日程	B 日程	C 日程	D 日程	E 日程		前期 日程	後期 日程
40名	5名	5名	10名	5名	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

4) 入学者選抜試験結果

(1) 1年次入学者選抜試験結果

学部	学科	入学 定員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	合格 者数	実質 倍率	入学 者数
食料産業学部	食料産業学科	180名	360名	2.0倍	350名	350名	1.0倍	171名

(注1) 合格者数は、正規合格者数を表記（繰上合格者は含まない）。

(注2) 実質倍率は、受験者数÷合格者数で算出。

(2) 3年次編入学選抜試験結果

学部	学科	入学 定員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	合格 者数	実質 倍率	入学 者数
食料産業学部	食料産業学科	若干名	3	-	3	3	-	2

5) 在籍学生数（2022年3月31日現在）

(1) 学部

(人)

学部	学科	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
食料産業学部	食料産業学科	162	142	132	93	529
合計		162	142	132	93	529

6) 異動学生数 (2022年3月31日現在)

(1) 学部

(人)

学部	学科	学年	休学者	退学者	除籍者	復学者
食料産業学部	食料産業学科	1年生	1	4	0	0
		2年生	5	8	4	1
		3年生	1	2	1	0
		4年生	0	2	0	0
合計			7	16	5	1

7) 学生生活

(1) 学生生活に関する指導

学生委員会を中心に新型コロナウイルス感染防止、交通安全、駐車マナー、学内駐車許可証の確認、大学敷地内禁煙等について指導を実施した。定期的に構内巡回を行い、学内での日常の学生生活状況の把握および生活指導に努めた。また、学内ポータルサイトを通じて学外も含めた学生生活全般について注意喚起、指導を実施した。

- ①アパートでの一人暮らしにおける注意……………ゴミ出し、騒音施設、駐輪、駐車
- ②訪問販売・悪徳商法や宗教勧誘に関する注意……勧誘、脅迫、怪しいセミナー参加
- ③ギャンブル等依存症に関する注意……………経済的問題、健康問題
- ④交通事故・交通マナーに関する注意……………自動車、バイク、自転車、歩行
- ⑤SNSの利用に関する注意……………プライバシー侵害や違法行為の発信、誹謗中傷など
- ⑥夜間の生活における注意……………騒音、集会、花火、不審者、ストーカー行為
- ⑦違法薬物に関する注意……………麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ
- ⑧心肺蘇生法(AED含む)講習……………心肺蘇生法、AEDの使用法に関する講習(動画配信)
- ⑨夏季休暇に向けた注意……………長期休暇の注意
- ⑩新型コロナウイルス感染防止の注意……………通学、対面授業の際の注意
- ⑪交通事故・交通ルールに関する注意……………自動車、バイクの免許取得者へ注意
- ⑫盗難・置き引きに関する注意……………学内外での貴重品保管、落とし物の注意
- ⑬夜道に関する注意……………女子学生へ日暮れが早くなった夜道への注意
- ⑭雪道での交通安全講習……………冬道(雪道)の運転の講習会
- ⑮年末年始休暇に向けた注意……………年末年始休暇の注意
- ⑯春季休暇に向けた注意……………長期休暇の注意

(2) オリエンテーション

各学年に対し学生生活や履修手続等についての全体オリエンテーションを実施した。

新入生オリエンテーション

- ①日時……4月7日(水)9:20~16:50
 4月8日(木)9:20~16:15 ※16:30~17:00 部活動ミーティングを実施。
 4月9日(金)9:20~17:05 ※午後から留学生オリエンテーションを実施。
- ②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス J棟 201 講義室・J棟 202 講義室
 ※教室を振分け、テレビ会議システムを使用して進行
- ③内容
 【4月7日(水)】
 1. 学部長挨拶
 2. 新型コロナウイルス感染症予防説明

3. 大学施設説明
4. プレイスメントテスト（英語・数学・化学・生物）
5. 諸連絡・書類提出

【4月8日（木）】

1. 教務委員長挨拶
2. 学生委員長挨拶
3. 学生生活の注意
4. 授業・履修登録説明
5. ハラスメント講習
6. 奨学金・各種届出書類等説明
7. 農学基礎実習説明
8. 学友会・サークル等説明
9. 同和問題講習
10. 部活動ミーティング（指定強化部対象）

【4月9日（金）】

1. PC 設定 ※ 2 グループに分かれて実施
2. 留学生オリエンテーション（留学生対象）

新 2 年生オリエンテーション

①日時……4月5日（月）9：10～12：10

②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス J 棟 201 講義室・J 棟 202 講義室

※学籍番号にて教室を振分けし、テレビ会議システムを使用して進行

③内容

1. 教務委員長挨拶
2. 学事暦説明
3. 時間割説明
4. 進級要件・卒業要件説明
5. 履修登録について
6. 「海外研修」について
7. 転コースについて
8. WEB 教科書販売について
9. コロナ感染防止ガイドラインについて
10. 学生委員会からの連絡
11. 人権問題に関する研修
12. ハラスメントについて

新 3 年生オリエンテーション

①日時……2021 年 4 月 6 日（火）13：10～16：00

②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス J 棟 201 講義室・J 棟 202 講義室

※学籍番号にて教室を振分け、テレビ会議システムを使用して進行

③内容

1. 教務委員長挨拶
2. 学事暦説明
3. 時間割説明
4. 卒業要件説明

5. 履修登録について
6. 「海外研修」について
7. 転コースについて
8. WEB 教科書販売について
9. コロナ感染防止ガイドラインについて
10. 学生委員会からの連絡
11. 人権問題に関する研修
12. 大学院について
13. ハラスメントについて
14. 就職ガイダンス

新 4 年生オリエンテーション

- ①日時……2021 年 4 月 5 日（月）13：10～16：00
- ②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス F 棟 102 大講義室
- ③内容
 1. 教務委員長挨拶
 2. 学事暦説明
 3. 時間割説明
 4. 履修登録について
 5. 卒業要件について
 6. WEB 教科書販売について
 7. 卒業論文要旨および卒業論文提出スケジュール等について
 8. コロナ感染防止ガイドラインについて
 9. 大学院について
 10. ハラスメントについて
 11. 就職ガイダンス

編入学生オリエンテーション（3 年次編入生対象）

- ①日時……2021 年 4 月 6 日（水）9：10～12：00
- ②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス J 棟 201 講義室
- ③内容
 1. 教務委員長挨拶
 2. コース説明
 3. 認定科目および単位数確認
 4. カリキュラム説明（Campus Guide 中心）
 5. UNIPA 説明, PC 設定

1 年生（後期）オリエンテーション

- ①日時……2021 年 9 月 22 日（水）14：50～16：20
- ②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス F 棟 102 大講義室・J 棟 201 講義室
- ※学籍番号にて教室を振分けし、テレビ会議システムを使用して進行
- ③内容
 1. 教務委員長挨拶
 2. 教務委員会からの連絡
 3. 学生委員会からの連絡

4. 2021 年度後期学事暦について
5. 2021 年度後期時間割について
6. 履修登録内容修正・確認期間について
7. 教科書 WEB 販売について

2 年生（後期）オリエンテーション

①日時……9 月 22 日（水）13：10～14：40

②会場……新潟食料農業大学 胎内キャンパス F 棟 102 大講義室, J 棟 201 講義室

※学籍番号にて教室を振分けし、テレビ会議システムを使用して進行

③内容

1. 教務委員長挨拶
2. 教務委員会からの連絡
3. 学生委員会からの連絡
4. 2021 年度後期学事暦について
5. 2021 年度後期時間割について
6. 履修登録内容修正・確認期間について
7. 教科書 WEB 販売について
8. 「海外研修」について
9. 進級要件について

3 年生（後期）オリエンテーション

コース毎に日時・会場を設定し、対面形式で実施した

4 年生（後期）オリエンテーション

コース毎に日時・会場を設定し、対面形式で実施した

（3）健康診断

学校保健安全法に基づき、すべての学生が安心・安全で充実した学生生活を送ることができるよう、学生生活への支援の一環として、4 月 8 日（木）、5 月 17 日（月）18 日（火）、5 月 28 日（金）、6 月 2 日（水）に新潟食料農業大学の学生定期健康診断を実施した。なお、本学の学生定期健康診断（結核定期健康診断）は新潟市結核予防費補助金事業に基づく補助金の交付を受けて実施した。

（4）心理相談

臨床心理士（女性）による心理相談を週 1 回行っている。相談室は J 棟 103 を使用している。

- ①相談日……水曜日 午前 11 時 00 分～午後 2 時 00 分
- ②相談員……臨床心理士
- ③相談件数……41 件（前期 27 件，後期 14 件）

（5）奨学金制度（2022 年 3 月 31 日現在）

主な奨学金制度として、本学独自の奨学金制度および日本学生支援機構の奨学金制度がある。2021 年度の実績は次の通り。

①本学独自の奨学金制度（給付型）

名称	新潟食料農業大学奨学金制度	新潟食料農業大学学資融資奨学金制度
制度内容	対象者に奨学金を給付する	教育ローンの利子相当額を給付する
出願資格	経済的理由により修学が困難であり、かつ成績が優秀な学生	経済的理由により修学が困難である学生
採用人数	10名（2年次～4年次）	10名を上限（毎年審査の上決定）
給付金額	（年額）25万円	（年額）各自が利用している教育ローンの今年度利子相当額
選考方法等	書類審査及び面接	書類審査及び面接
募集時期	6月頃	6月頃

2021年度採用実績

学 年	新潟食料農業大学奨学金	新潟食料農業大学学資融資奨学金	合 計
1年生	—	0件	0件
2年生	0件	0件	0件
3年生	5件	0件	5件
4年生	4件	0件	4件
合 計	9件	0件	9件

②日本学生支援機構（給付型）

（原則）返還の義務なし

学 年	給付型奨学金	合 計
1年生	18件	18件
2年生	9件	9件
3年生	16件	16件
4年生	6件	6件
合 計	49件	49件

③日本学生支援機構（貸与型）第一種奨学金・・・無利子

第二種奨学金・・・有利子（年利率3%を上限とする変動制）

学 年	第一種奨学金	第二種奨学金	合 計
1年生	18件	45件	63件
2年生	16件	40件	56件
3年生	20件	27件	47件
4年生	13件	19件	32件
合 計	67件	131件	198件

(6) 学友会

本会は、文化活動、スポーツ活動並びに地域活動を通じて、学生相互の親睦、資質の向上及び健康の増進を図り、明るい学園生活の発展に寄与することを目的として組織している。定期総会を開催し、予算、決算、その他重要事項を審議した。また、学友会が中心となり大学祭（橙和祭）及び新入生向けクラブ・サークル紹介行事の運営を行った。

①顧問

山中 亮 食料産業学科 講師
佐藤 雄太郎 事務局 学務課

②役員

会 長……西森 涼太……食料産業学科
 副会長……阿部 夏未……食料産業学科
 会 計……半澤 翔太……食料産業学科

(7) 大学祭

学生会主催による第4回大学祭「橙和祭」を11月7日(日)に開催した。コロナ禍のため、参加者は学生と教職員に限定し、コロナ禍により制限の多い学生生活の中で学生全員が一丸となり、明るい活気をもたらすことを目的とした。実施内容はステージ企画(バンド演奏・ビンゴ大会)、出店、お化け屋敷、仮装コンテスト(動画配信)で盛況なものとなった。

(8) クラブ活動

指定強化部3団体(※)、活動支援クラブ3団体

	クラブ名	代表学生名	顧問名
1	自転車競技部※	多田 雄飛	中井 裕・山口 英生・中井 琢
2	男子ラグビー部※	石川 智也	斎藤 順・谷崎 重幸
3	柔道部※	佐藤 葵	居城 幸夫・星野 力
4	陸上競技部	森 崇智	山中 亮
5	卓球部	加藤蒼太郎	伊藤 豊彰
6	バドミントン部	横山 諒	伊藤 崇浩

(9) 学生表彰

表彰区分	所属	氏名	表彰理由
成績優秀	アグリコース	酒井 翔平	学業成績が特に優秀で人物に優れていた。
		吉永 実記	
		王 嘉憶	
	フードコース	菅野 透稔	
		柏倉 康平	
		松崎 拓朗	
		眞貝佳央梨	
		NGUYEN THI THUY TRANG	
	ビジネスコース	金 書賢	
		野崎 恭平	
上原 栄喜			
	小松 凌		
課外活動	自転車競技部	西村 剛	2018年 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ RCS 第4戦・白馬クリテリウムラウンド・クラス3優勝
	ビジネスコース	澤村凜々子	2018年
	フードコース	湯田 瑞希	ビジネスアイデアコンテスト
	ビジネスコース	渡辺 舞	『外食インカレ2018』奨励賞受賞(4位相当)
	自転車競技部	多田 雄飛	2019年 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ RCS 第4戦・白馬ラウンド・クラス3優勝 2021年 第52回 JBCF 東日本トラック スクラッチ 競技 3位入賞
6次産業化クラブ	飛田 惟織 (代表学生)	2022年 ろくすけ豆プロジェクトで地域連携活動を行い「学生地域づくり・交流大賞」で優秀賞を受賞	

学校法人 新潟総合学園
新潟食料農業大学年報

2021（令和3）年度

発行日 2023年3月1日

編集・発行 新潟食料農業大学
〒959-2702 新潟県胎内市平根台 2416
TEL：0254-28-9855
FAX：0254-28-9856
URL：<https://www.nafu.ac.jp>

制作 株式会社ウイザップ